

城陽市介護保険事業計画等策定に関する アンケート調査結果報告書

**【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】
【在宅介護実態調査】**

**令和8年（2026 年）7月
城陽市**

目次

I-1. 調査の概要【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】	1
1 調査目的	2
2 実施要領	2
3 回収状況	2
4 報告書の見方	2
5 調査結果の概要	3
I-2. 調査の結果【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】	5
問1 あなたのことについて	6
問2 あなたのご家族や生活状況について	8
問3 からだを動かすことについて	13
問4 食べることについて	19
問5 毎日の生活について	25
問6 地域での活動について	34
問7 就労について	41
問8 たすけあいについて	43
問9 健康について	50
問10 認知症にかかる相談窓口の把握について	63
問11 高齢者福祉サービスについて	64
II-1. 調査の概要【在宅介護実態調査】	71
1 調査目的	72
2 実施要領	72
3 回収状況	73
4 報告書の見方	73
5 調査結果の概要	73

Ⅱ-2. 調査の結果【在宅介護実態調査】	75
【A 票】（本人への聞き取りについて）	76
【B 票】（主な介護者もしくは本人への聞き取りについて）	88

I-1. 調査の概要【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】

1 調査目的

本調査は、令和6年（2024年）3月に策定した「城陽市高齢者保健福祉計画・第9期城陽市介護保険事業計画」の計画期間が令和6年度（2024年度）から令和8年度（2026年度）までであることから、見直しを行うにあたり、本市にお住まいの65歳以上の人を対象に、現在の状況や制度の利用意向等に関するご意見をお伺いし、計画の見直しの基礎資料とするために実施したものです。

2 実施要領

（1）調査地域

城陽市内全域

（2）調査対象

市内在住の65歳以上の一般高齢者及び要支援認定者から、5つの日常生活圏域（中学校区）ごとに800人、合計4,000人を無作為抽出

※一般高齢者…要介護（要支援）認定を受けていない高齢者

（3）調査方法

郵送による配布・回収

（4）調査基準日

令和7年（2025年）11月1日（土）

（5）調査期間

令和7年（2025年）11月26日（水）～令和7年（2025年）12月26日（金）

3 回収状況

有効回収数 2,908件

有効回収率 72.7%

4 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- 図表中の「n（number of case の略）」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

5 調査結果の概要

(1) 家族や生活状況について

家族構成については、「夫婦 2 人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が最も多く、約 5 割となっています。

介護・介助の状況については、「介護・介助は必要ない」が最も多く、8 割を超えています。現在、何らかの介護を受けている方の主な介護者・介助者は「配偶者（夫・妻）」が最も多く、次いで「娘」、「介護サービスのヘルパー」が同率、「息子」の順となっています。

(2) からだを動かすことについて

「階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか」、「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか」、「15 分位続けて歩いていますか」については、「できるし、している」が最も多くなっています。

転倒については、過去 1 年間の転倒経験は、「ない」が最も多く、約 7 割となっています。また、転倒への不安については、「やや不安である」が最も多くなっています。

外出の頻度については、「週 2～4 回」が最も多く、約 4 割となっています。また、外出を控えているかについては、「いいえ」が約 8 割、「はい」が約 2 割となっており、外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が最も多く、5 割を超えています。

(3) 食べることについて

「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」、「お茶や汁物等でむせることがありますか」、「口の渇きが気になりますか」の 3 つの項目について、いずれも「いいえ」が約 7 割となっています。

(4) 毎日の生活について

物忘れについては、「物忘れが多いと感じますか」について、「はい」が約 4 割となっていますが、「今日が何月何日かわからない時がありますか」については、「はい」は約 2 割となっています。

生活の状況については、「バスや電車を使って 1 人で外出していますか（自家用車でも可）」、「自分で食品・日用品の買物をしていますか」、「自分で食事の用意をしていますか」、「自分で請求書の支払いをしていますか」、「自分で預貯金の出し入れをしていますか」の 5 つの項目について、いずれも「できるし、している」が最も多く、約 7 割から約 8 割となっています。

(5) 地域での活動について

グループ等での活動の参加については、「ボランティアのグループ」、「スポーツ関係のグループやクラブ」、「趣味関係のグループ」、「学習・教養サークル」、「ゴリゴリ元気体操」、「高齢者クラブ」、「自治会」、「収入のある仕事」の 8 つの項目について、いずれも「参加していない」が最も多く、約 6 割から約 8 割となっています。一方、8 つの項目のなかで、「参加している」は、「趣味関係のグループ」が最も多く、次いで「自治会」となっており、いずれも約 3 割となっています。

(6) 就労について

現在の就労状態については、「引退した」が最も多く、約 5 割となっており、引退してからの年数については、「0 年以上 10 年未満」が最も多く、3 割を超えています。

(7) たすけあいについて

心配事や愚痴を聞いてくれる人・あげる人、看病や世話をしてくれる人・あげる人は、いずれも配偶者が最も多く、約 5 割から約 6 割となっています。

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、「そのような人はいない」が最も多く約 4 割となっており、次いで「医師・歯科医師・看護師」が約 3 割となっています。

(8) 健康について

現在の健康状態について、「まあよい」が最も多く、約 7 割となっています。

現在治療中、または後遺症のある病気については、「高血圧」が最も多く、約 5 割となっており、次いで「目の病気」、「高脂血症（脂質異常）」となっています。

病院・医院（診療所・クリニック）に通院している人は約 8 割で、かかりつけ医がいる人は約 7 割となっています。

病気の予防や介護予防については、「規則正しい生活を送る（早寝・早起きなど）」、「運動などをする（ウォーキングなど）」、「頭をよく使うようにする（読み書きや計算など）」、「栄養バランスを考えた食事をとる」では、「現在行っている」が約 6 割から約 7 割となっています。また、「定期的に健康診断を受ける（がん検診・歯科検診含む）」といった医療面では、「現在行っている」が最も多いのに対して、「介護予防教室や認知予防教室に参加する」、「世代を超えた交流をする」、「地域のボランティア活動に参加する」といった実際の行動面では、「特に考えていない」が最も多くなっています。

(9) 認知症にかかる相談窓口の把握について

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人は約 1 割で、認知症に関する相談窓口を知っている人は約 2 割となっています。

(10) 高齢者福祉サービスについて

高齢者が安心して生活し、介護を受けられる市をつくるために、特に重要と思うことについては、「認知症になっても地域で生活し、支援を受ける介護サービスの提供」が最も多く、次いで「介護保険制度の周知・啓発」、「通院や買い物に便利な外出支援（交通手段）の充実」、「居宅介護サービスの充実」の順となっています。

高齢者の権利を守る制度の一つである「成年後見制度」については、「知っている」、「聞いたことがある」、「知らない」がいずれも約 3 割となっています。

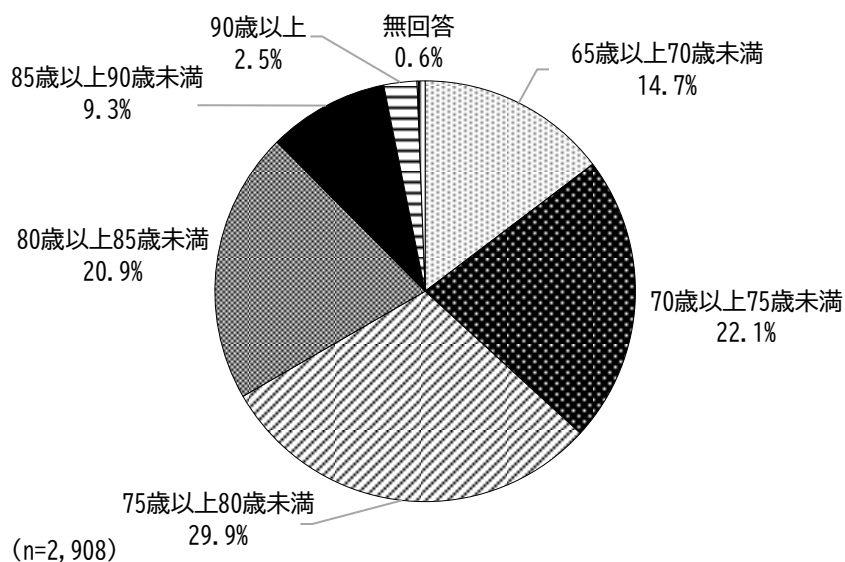
認知症の共生と予防についてどのような取組を充実・強化していくことが重要だと思うかについては、「家族介護者に対する支援の充実」が最も多く、次いで「認知症の早期発見のための情報提供」が多くなっています。

I-2. 調査の結果【介護予防・日常生活圏域二ーズ調査】

問1 あなたのことについて

(1) あなたの満年齢は何歳ですか

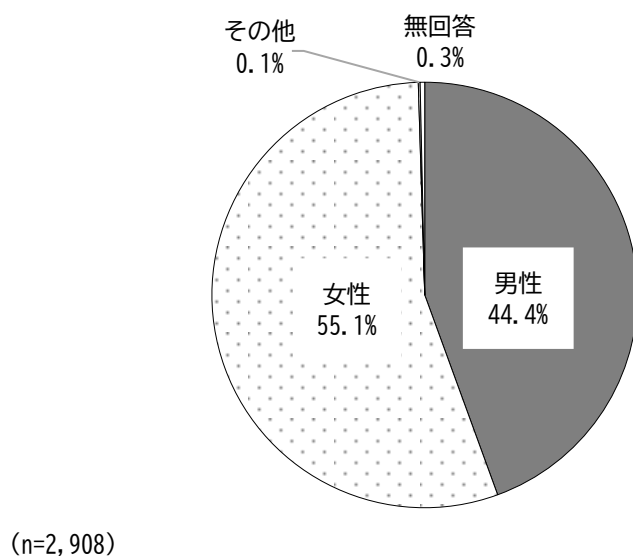
「75 歳以上 80 歳未満」と回答した割合が 29.9%と最も多く、次いで「70 歳以上 75 歳未満」(22.1%)、「80 歳以上 85 歳未満」(20.9%) の順となっている。



※65 歳以上の方を調査対象としているが、調査票に記入された年齢にもとづき集計した結果、65 歳未満の回答が 2 件 (0.07%) あった。また、不明のものも 16 件 (0.55%) あり、これらは無回答に含めて集計した。

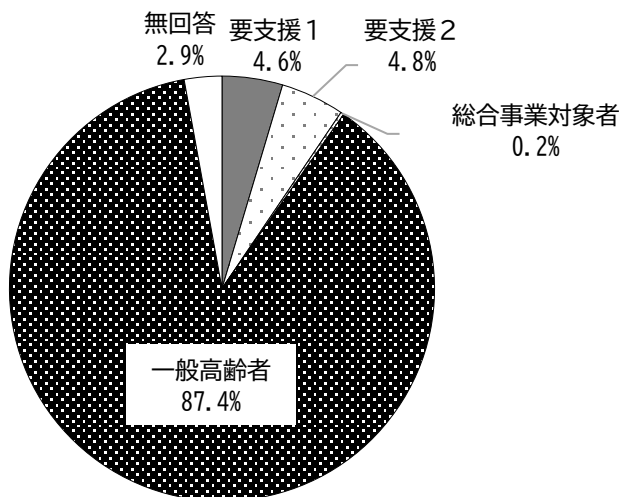
(2) あなたの性別をご記入ください

「男性」と回答した割合が 44.4%、「女性」と回答した割合が 55.1%となっている。



(3) あなたの要介護区分などはどれにあてはまりますか

「一般高齢者」と回答した割合が87.4%と最も多く、次いで「要支援2」(4.8%)、「要支援1」(4.6%)の順となっている。



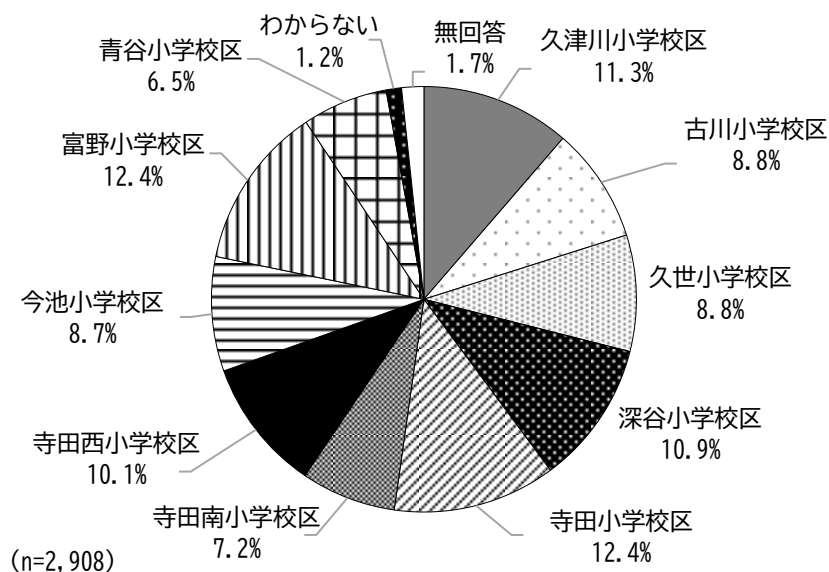
(n=2,908)

※一般高齢者…要介護（要支援）認定を受けていない高齢者

総合事業対象者…基本チェックリストにより介護予防・日常生活支援総合事業の対象者と判定された高齢者

(4) あなたがお住まいの地域（小学校区）はどこですか

「寺田小学校区」、「富野小学校区」と回答した割合がともに12.4%と最も多く、次いで「久津川小学校区」(11.3%)、「深谷小学校区」(10.9%)、「寺田西小学校区」(10.1%)の順となっている。

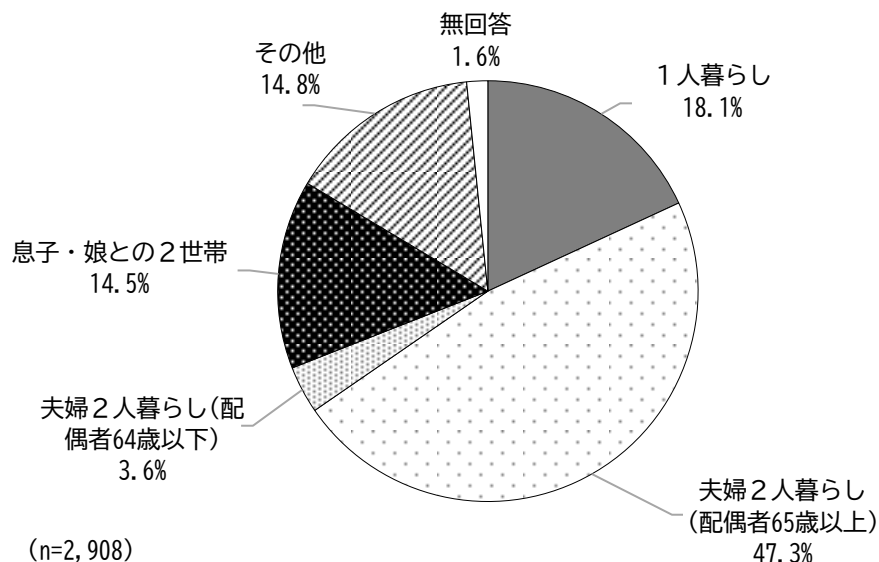


(n=2,908)

問2 あなたのご家族や生活状況について

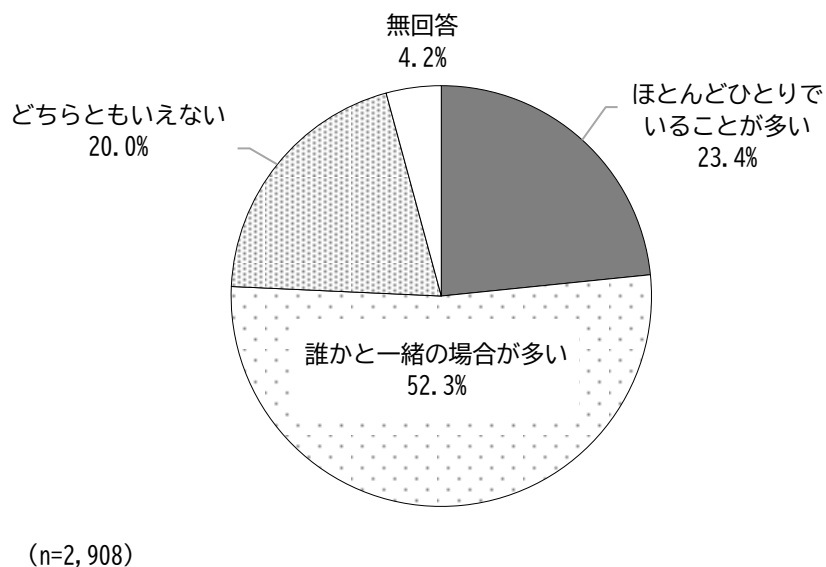
(1) 家族構成をお教えてください

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」と回答した割合が47.3%と最も多く、次いで「1人暮らし」（18.1%）、「その他」（14.8%）、「息子・娘との2世帯」（14.5%）の順となっている。



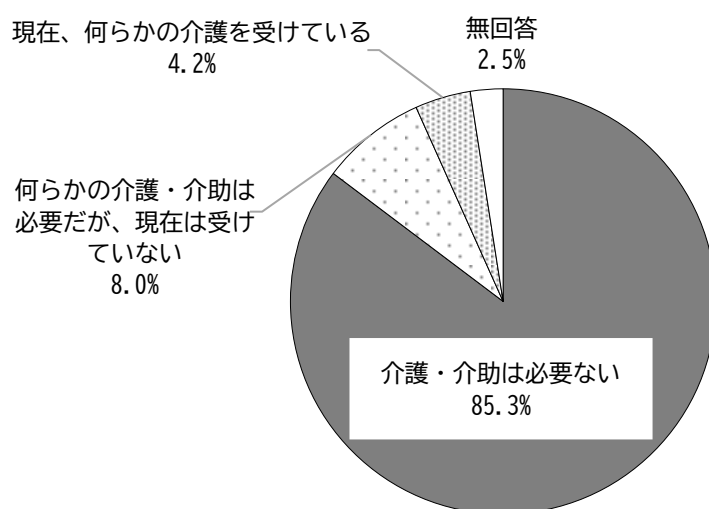
(2) あなたは家族の勤めなどにより、昼間ひとりであることが多いですか

「誰かと一緒の場合が多い」と回答した割合が52.3%と最も多く、ついで「ほとんどひとりであることが多い」（23.4%）、「どちらともいえない」（20.0%）の順となっている。



(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

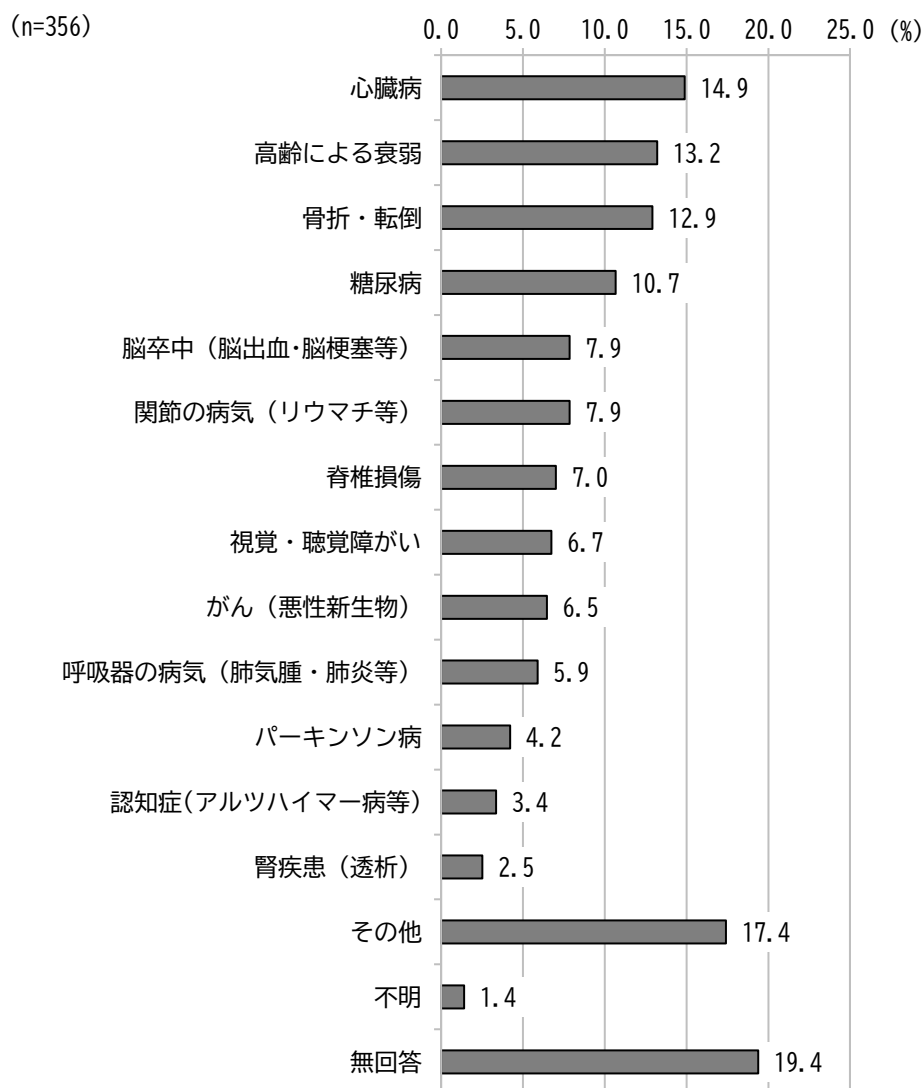
「介護・介助は必要ない」と回答した割合が85.3%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(8.0%)、「現在、何らかの介護を受けている」(4.2%)の順となっている。



(n=2,908)

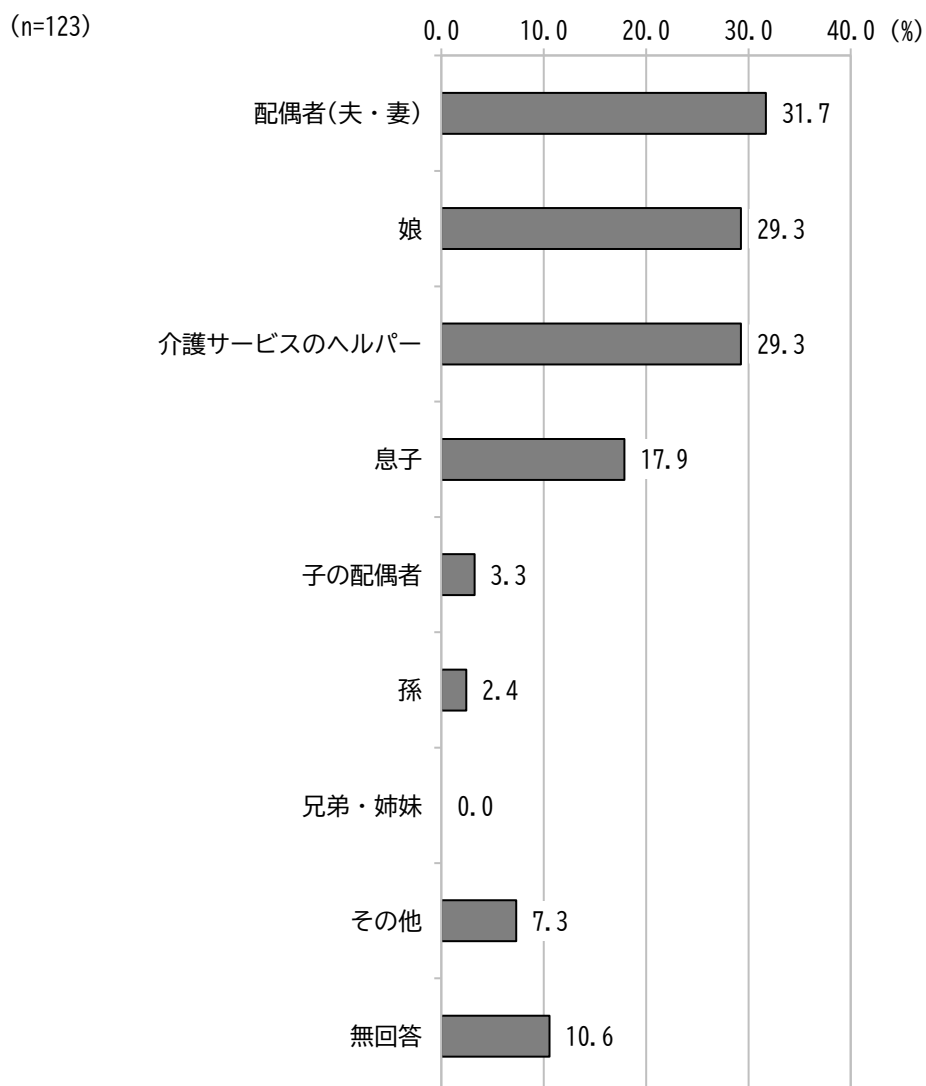
(3) (介護・介助が必要な方) ①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

「心臓病」と回答した割合が14.9%と最も多く、次いで「高齢による衰弱」(13.2%)、「骨折・転倒」(12.9%)、「糖尿病」(10.7%)の順となっている。



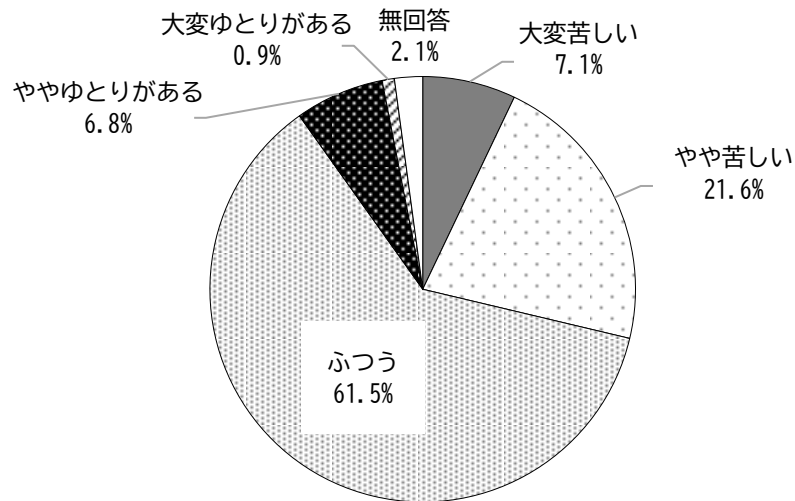
(3) (介護・介助が必要な方) ②主にどなたからの介護、介助を受けていますか(いくつでも)

「配偶者(夫・妻)」と回答した割合が31.7%と最も多く、次いで「娘」、「介護サービスのヘルパー」(ともに29.3%)、「息子」(17.9%)の順となっている。



(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

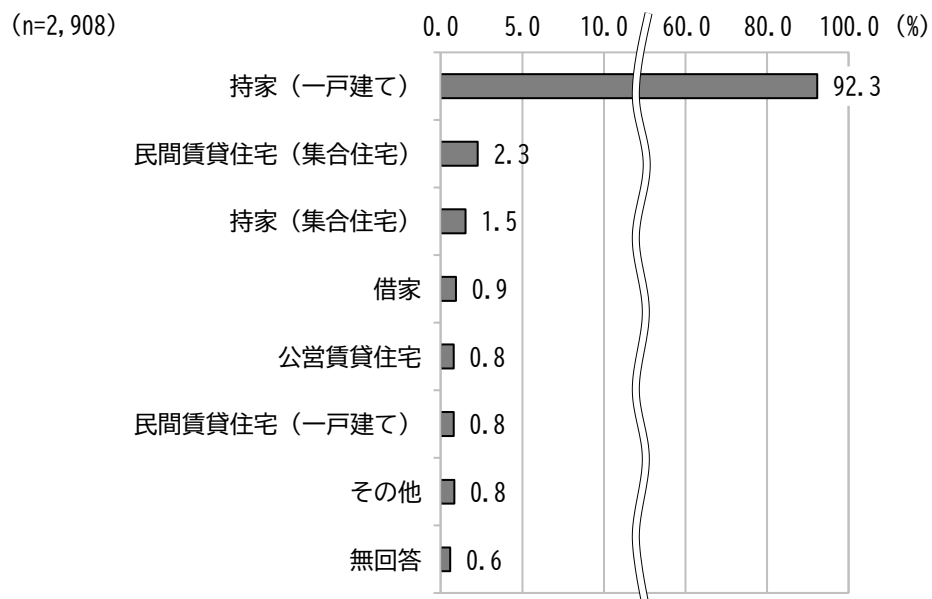
「ふつう」と回答した割合が61.5%と最も多く、次いで「やや苦しい」(21.6%)、「大変苦しい」(7.1%)、「ややゆとりがある」(6.8%)の順となっている。



(n=2,908)

(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

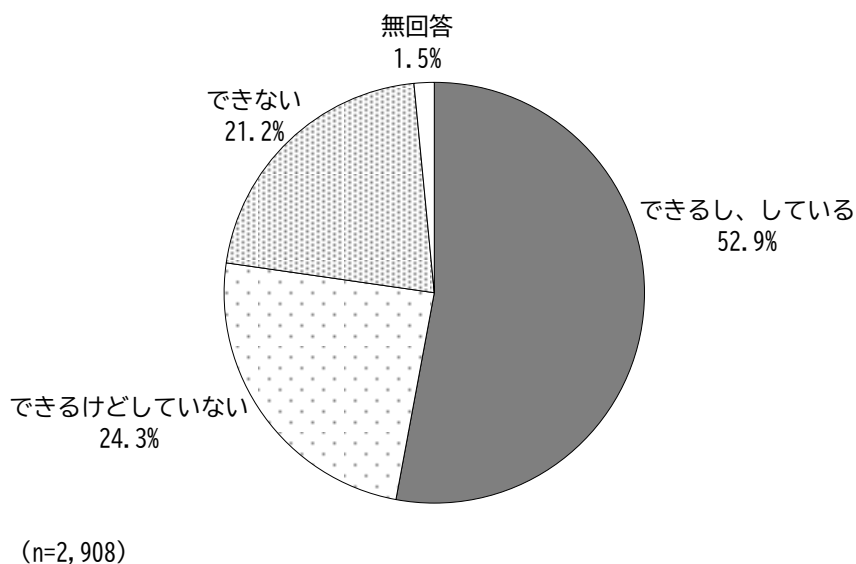
「持家（一戸建て）」と回答した割合が92.3%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」(2.3%)、「持家（集合住宅）」(1.5%)の順となっている。



問3 からだを動かすことについて

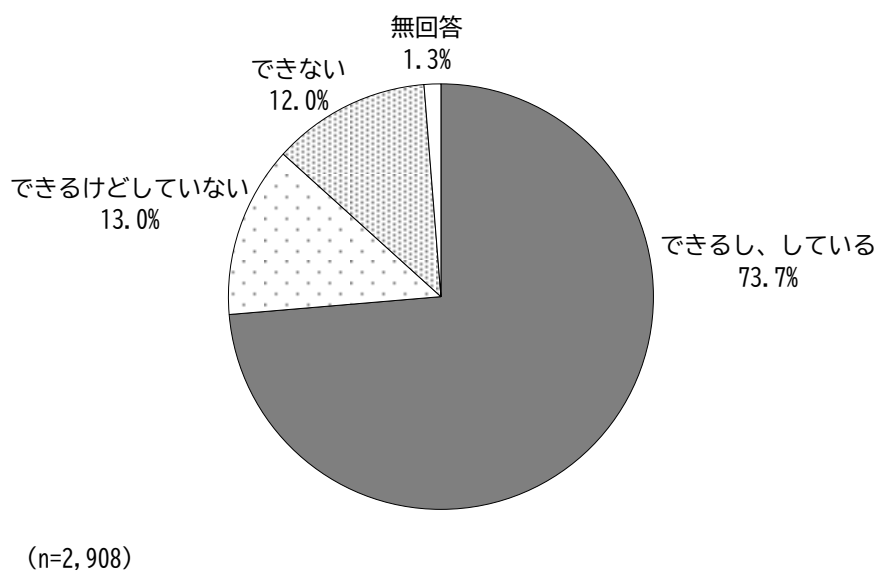
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

「できるし、している」と回答した割合が52.9%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(24.3%)、「できない」(21.2%)の順となっている。



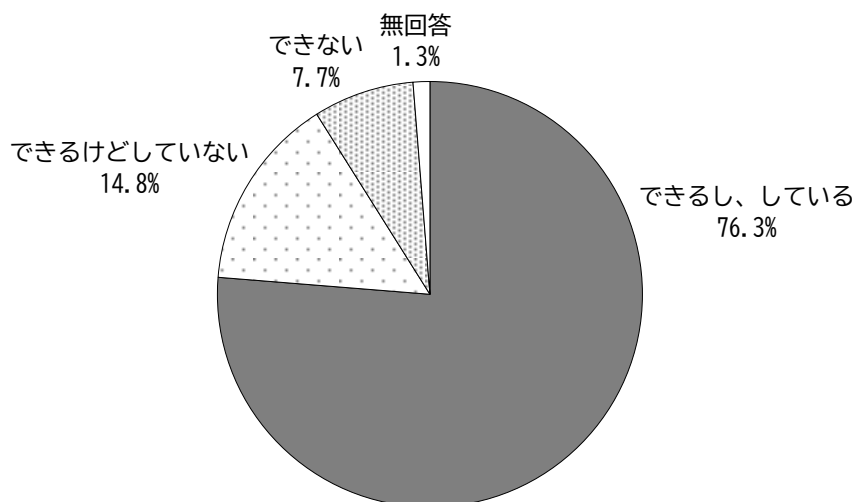
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

「できるし、している」と回答した割合が73.7%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(13.0%)、「できない」(12.0%)の順となっている。



(3) 15 分位続けて歩いていますか

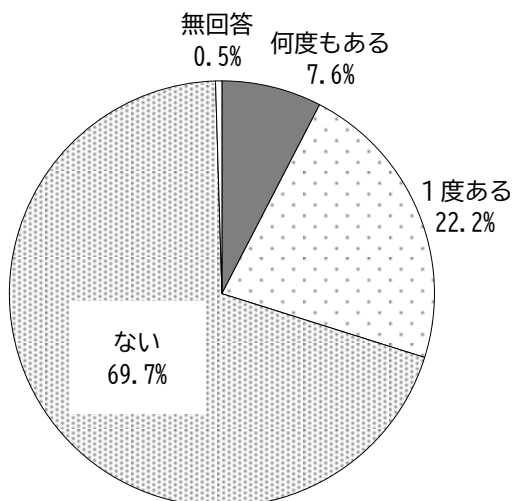
「できるし、している」と回答した割合が 76.3%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(14.8%)、「できない」(7.7%) の順となっている。



(n=2,908)

(4) 過去 1 年間に転んだ経験がありますか

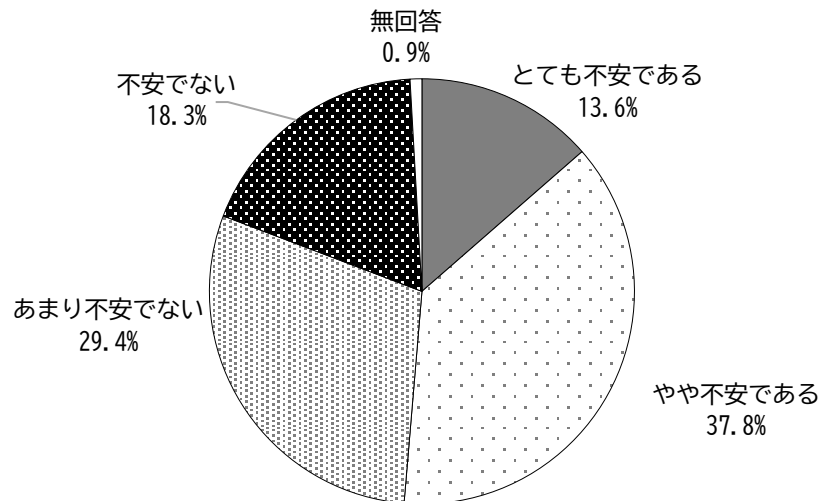
「ない」と回答した割合が 69.7%と最も多く、次いで「1 度ある」(22.2%)、「何度もある」(7.6%) の順となっている。



(n=2,908)

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

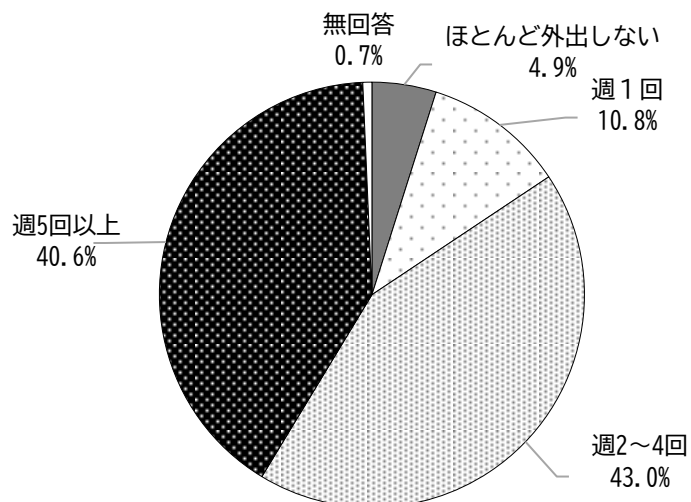
「やや不安である」と回答した割合が 37.8%と最も多く、次いで「あまり不安でない」(29.4%)、「不安でない」(18.3%) の順となっている。



(n=2,908)

(6) 週に 1 回以上は外出していますか

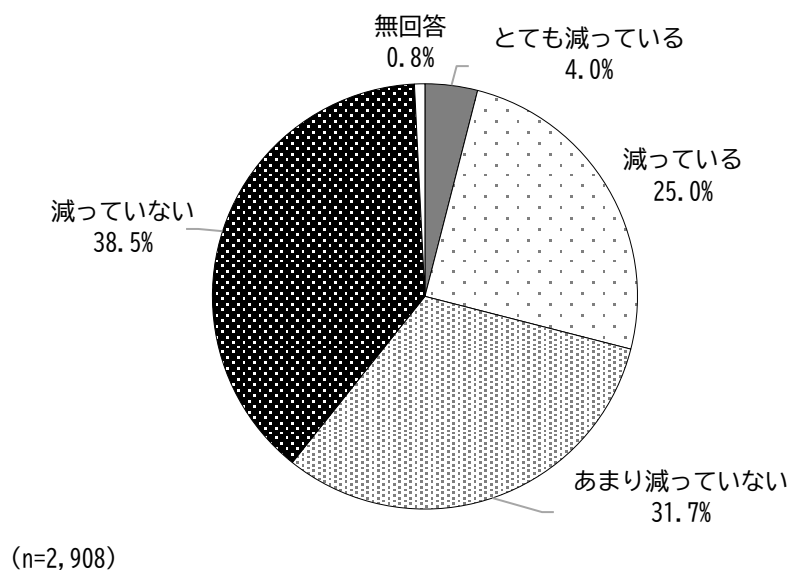
「週 2～4 回」と回答した割合が 43.0%と最も多く、次いで「週 5 回以上」(40.6%)、「週 1 回」(10.8%) の順となっている。



(n=2,908)

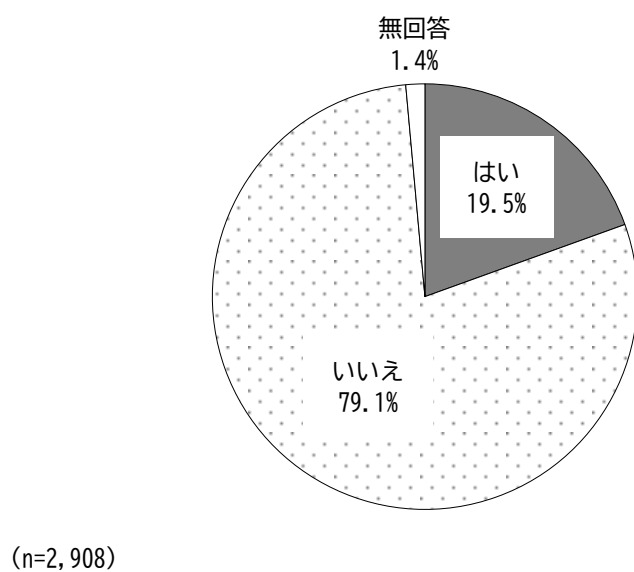
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

「減っていない」と回答した割合が 38.5%と最も多く、次いで「あまり減っていない」(31.7%)、「減っている」(25.0%) の順となっている。



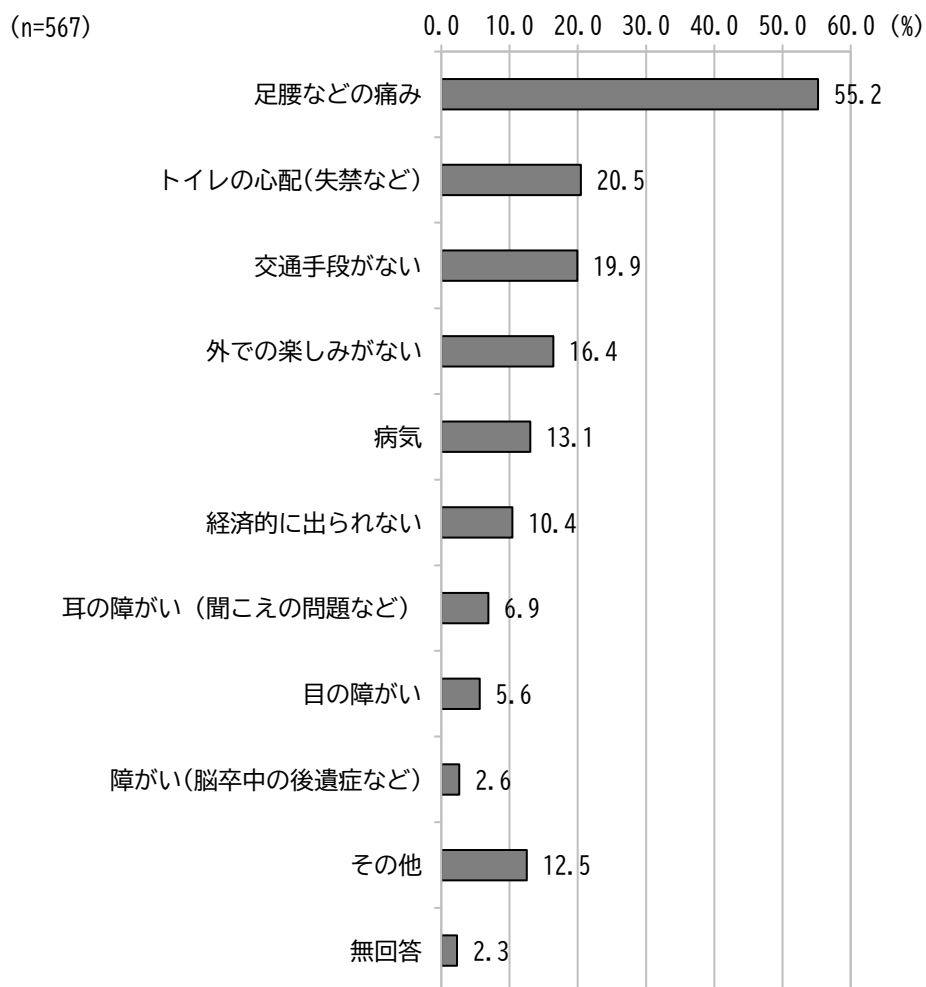
(8) 外出を控えていますか

「はい」と回答した割合が 19.5%、「いいえ」と回答した割合が 79.1%となっている。



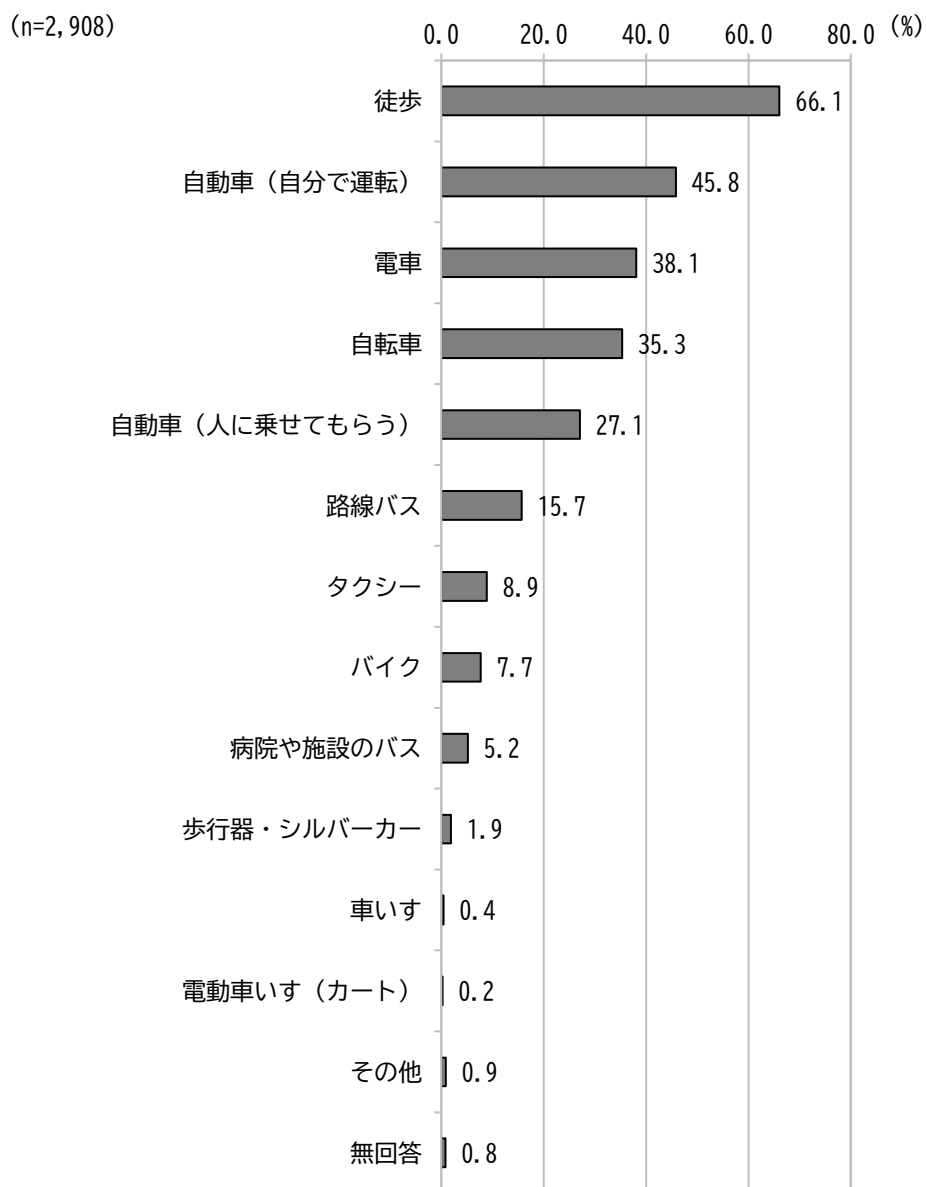
(8) (外出を控えている方) ①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

「足腰などの痛み」と回答した割合が55.2%と最も多く、次いで「トイレの心配(失禁など)」(20.5%)、「交通手段がない」(19.9%)、「外での楽しみがない」(16.4%)の順となっている。



(9) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

「徒歩」と回答した割合が66.1%と最も多く、次いで「自動車（自分で運転）」（45.8%）、「電車」（38.1%）、「自転車」（35.3%）の順となっている。

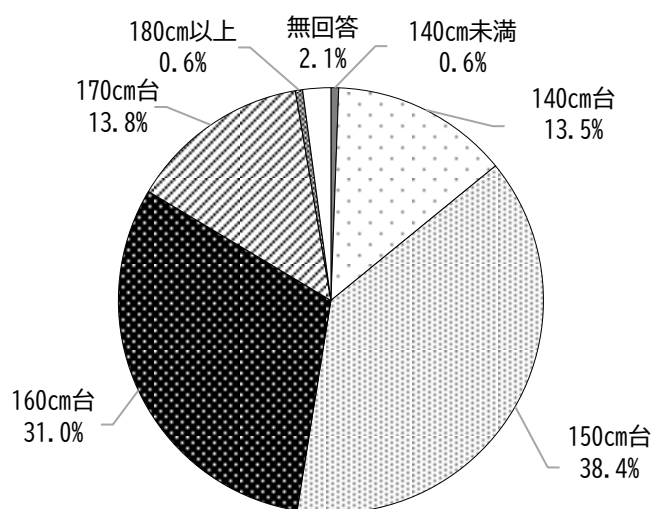


問4 食べることについて

(1) 身長・体重

○ 身長

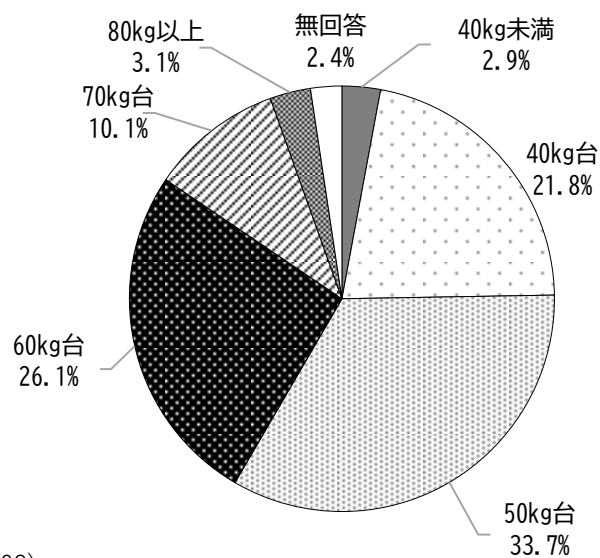
「150cm 台」と回答した割合が 38.4%と最も多く、次いで「160cm 台」(31.0%)、
「170cm 台」(13.8%) の順となっている。



(n=2,908)

○ 体重

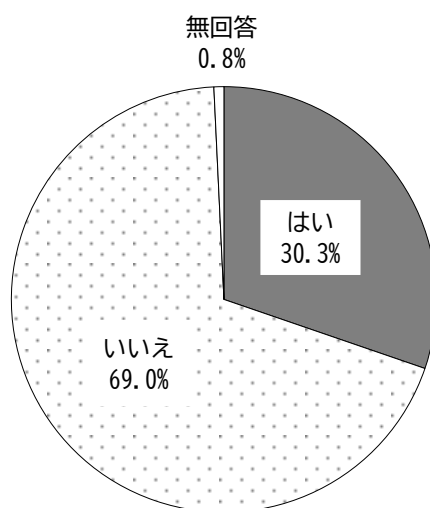
「50kg 台」と回答した割合が 33.7%と最も多く、次いで「60kg 台」(26.1%)、「40kg 台」
(21.8%) の順となっている。



(n=2,908)

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

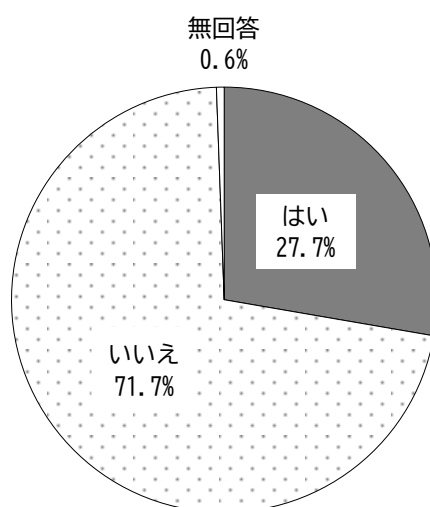
「はい」と回答した割合が 30.3%、「いいえ」と回答した割合が 69.0%となっている。



(n=2,908)

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

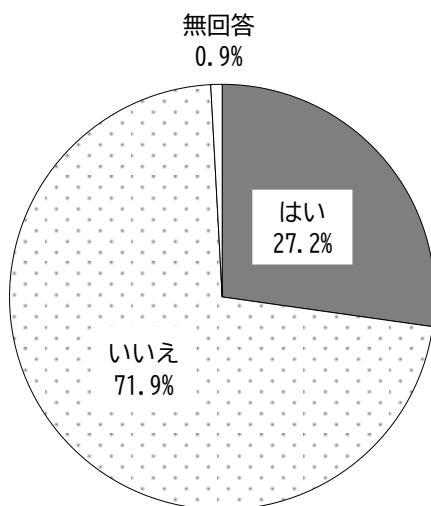
「はい」と回答した割合が 27.7%、「いいえ」と回答した割合が 71.7%となっている。



(n=2,908)

(4) 口の渇きが気になりますか

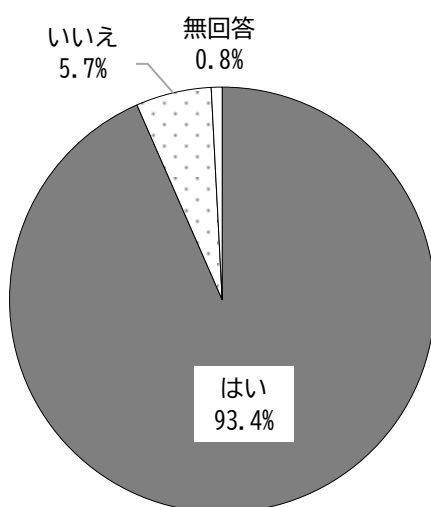
「はい」と回答した割合が 27.2%、「いいえ」と回答した割合が 71.9%となっている。



(n=2,908)

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

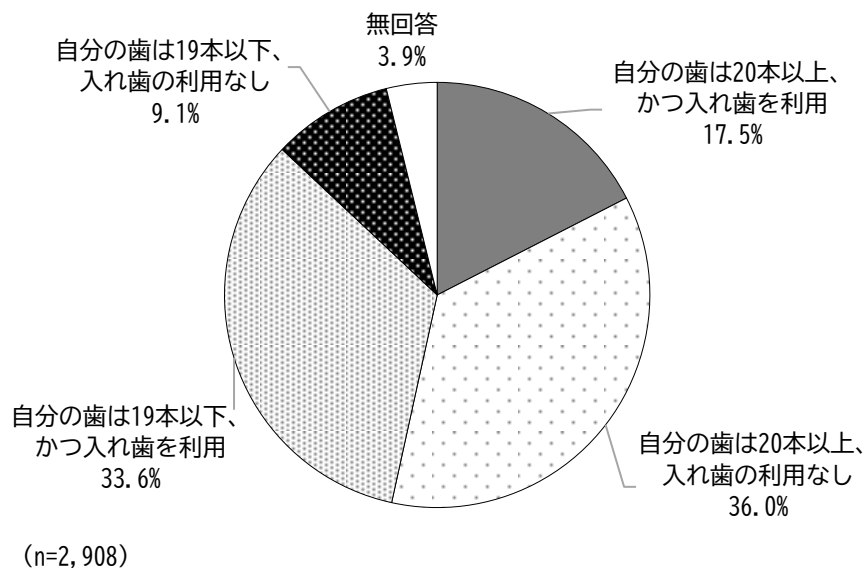
「はい」と回答した割合が 93.4%、「いいえ」と回答した割合が 5.7%となっている。



(n=2,908)

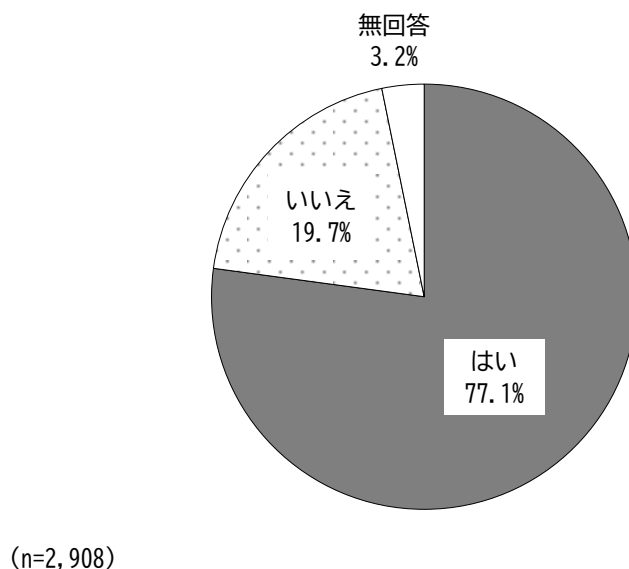
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」と回答した割合が 36.0%と最も多く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」(33.6%)、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」(17.5%) の順となっている。



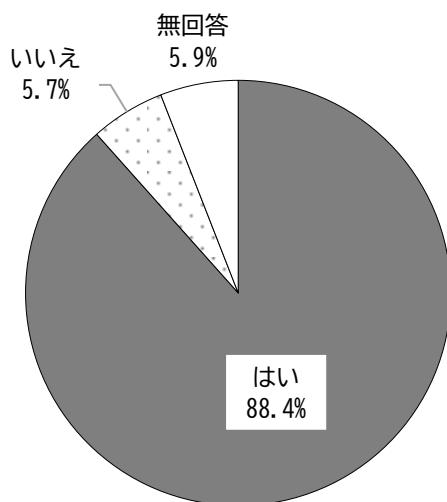
(6) ①噛み合わせは良いですか

「はい」と回答した割合が 77.1%、「いいえ」と回答した割合が 19.7%となっている。



(6) (入れ歯を使用している方) ②毎日入れ歯の手入れをしていますか

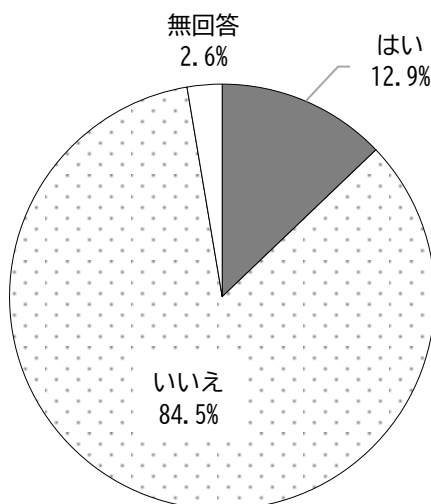
「はい」と回答した割合が 88.4%、「いいえ」と回答した割合が 5.7%となっている。



(n=1,484)

(7) 6 か月間で 2～3kg 以上の体重減少がありましたか

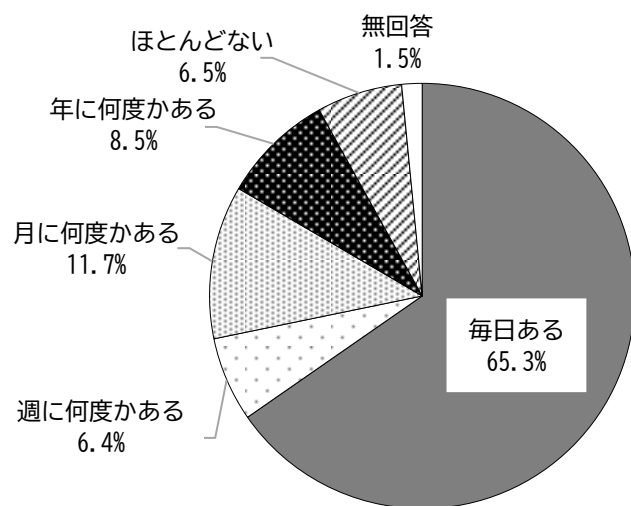
「はい」と回答した割合が 12.9%、「いいえ」と回答した割合が 84.5%となっている。



(n=2,908)

(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

「毎日ある」と回答した割合が65.3%と最も多く、次いで「月に何度かある」(11.7%)、「年に何度かある」(8.5%)の順となっている。

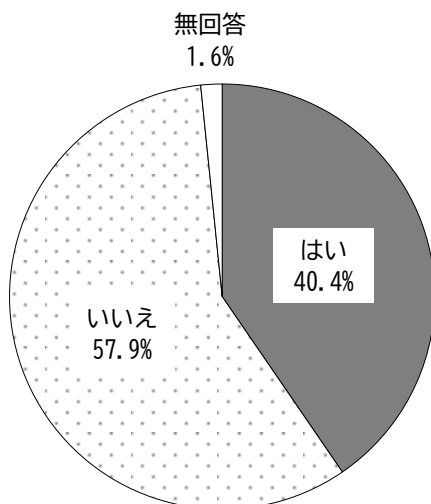


(n=2,908)

問5 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

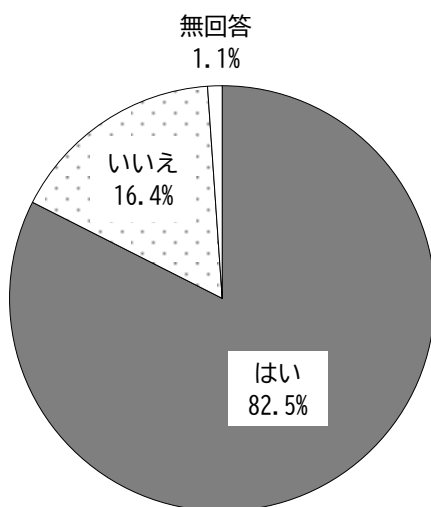
「はい」と回答した割合が 40.4%、「いいえ」と回答した割合が 57.9%となっている。



(n=2,908)

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

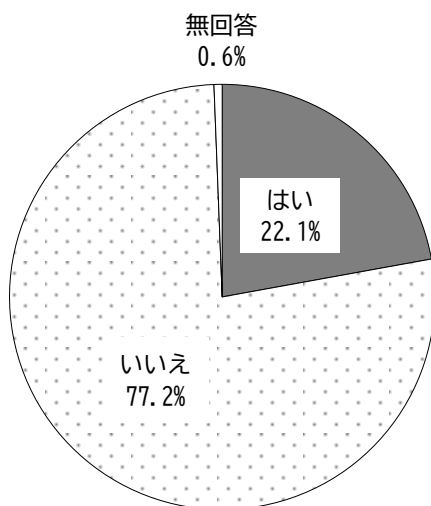
「はい」と回答した割合が 82.5%、「いいえ」と回答した割合が 16.4%となっている。



(n=2,908)

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

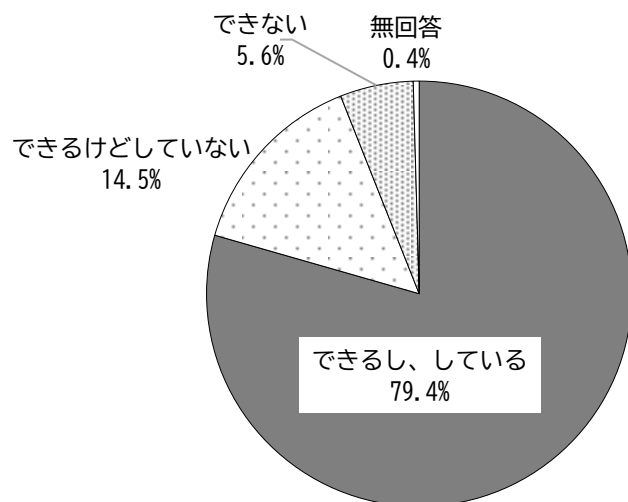
「はい」と回答した割合が 22.1%、「いいえ」と回答した割合が 77.2%となっている。



(n=2,908)

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

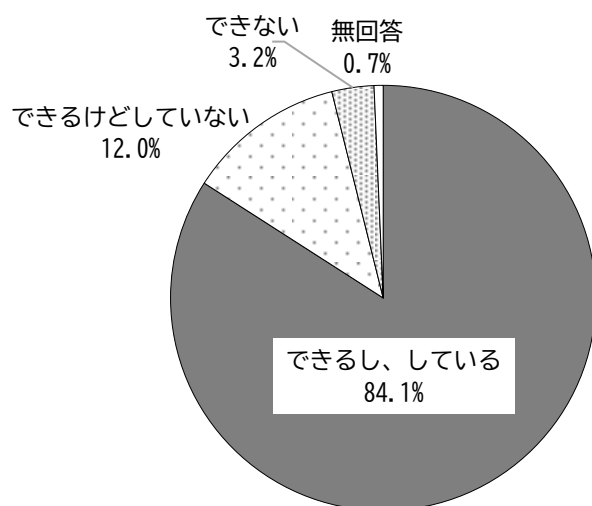
「できるし、している」と回答した割合が 79.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(14.5%)、「できない」(5.6%) の順となっている。



(n=2,908)

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

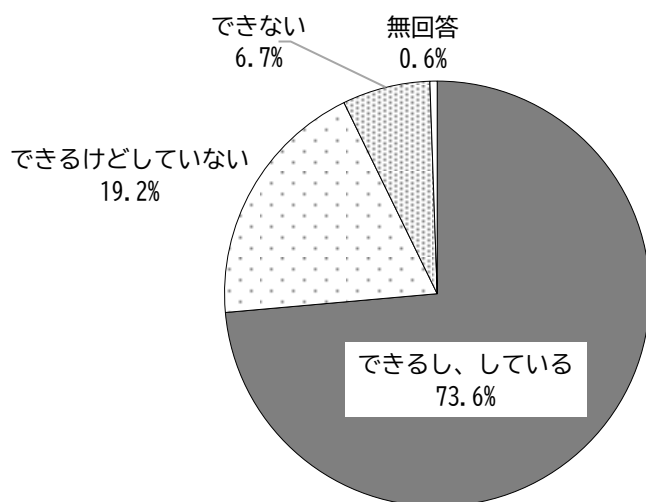
「できるし、している」と回答した割合が84.1%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(12.0%)、「できない」(3.2%)の順となっている。



(n=2,908)

(6) 自分で食事の用意をしていますか

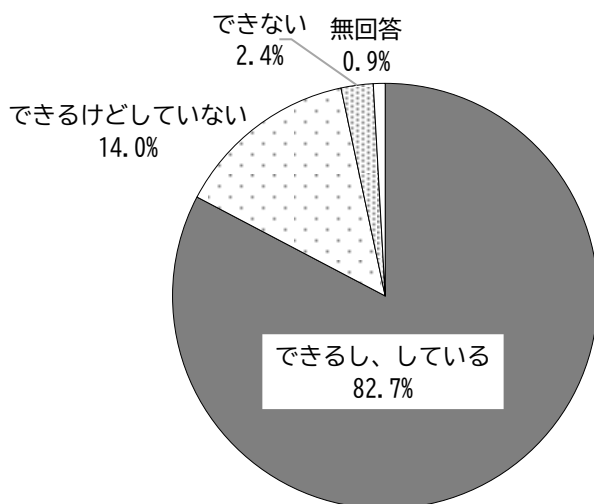
「できるし、している」と回答した割合が73.6%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(19.2%)、「できない」(6.7%)の順となっている。



(n=2,908)

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

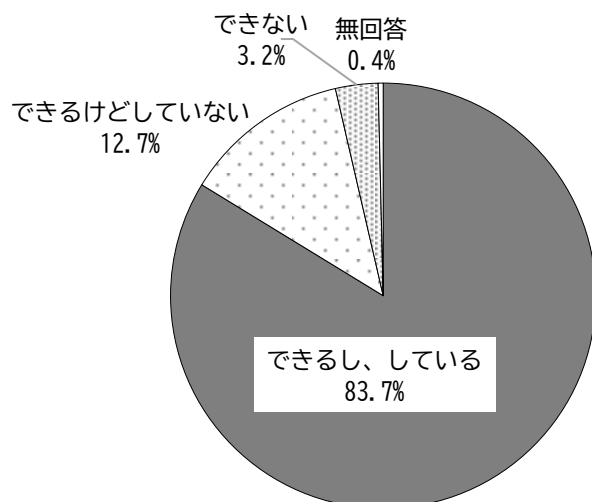
「できるし、している」と回答した割合が82.7%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(14.0%)、「できない」(2.4%)の順となっている。



(n=2,908)

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

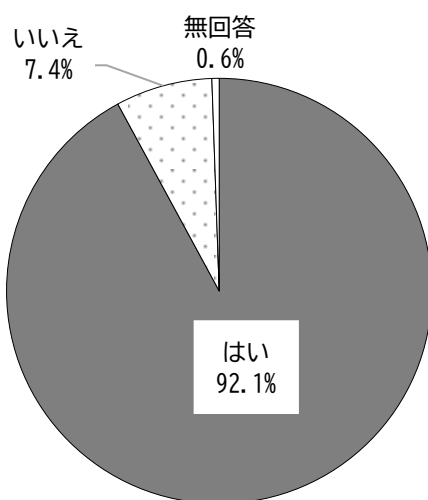
「できるし、している」と回答した割合が83.7%と最も多く、次いで「できるけどしていない」(12.7%)、「できない」(3.2%)の順となっている。



(n=2,908)

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

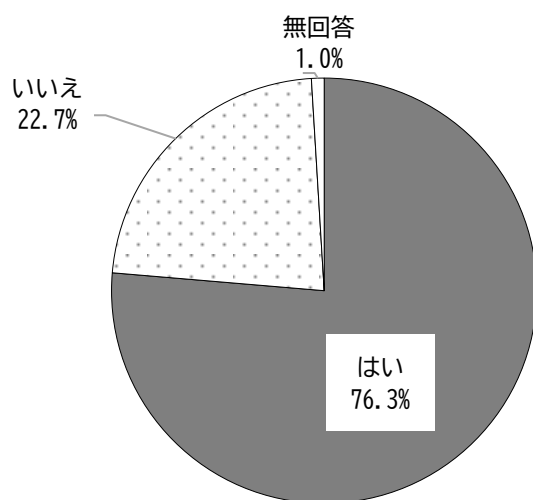
「はい」と回答した割合が92.1%、「いいえ」と回答した割合が7.4%となっている。



(n=2,908)

(10) 新聞を読んでいますか

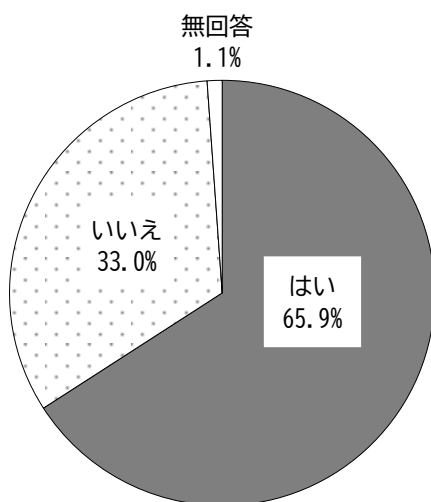
「はい」と回答した割合が76.3%、「いいえ」と回答した割合が22.7%となっている。



(n=2,908)

(11) 本や雑誌を読んでいますか

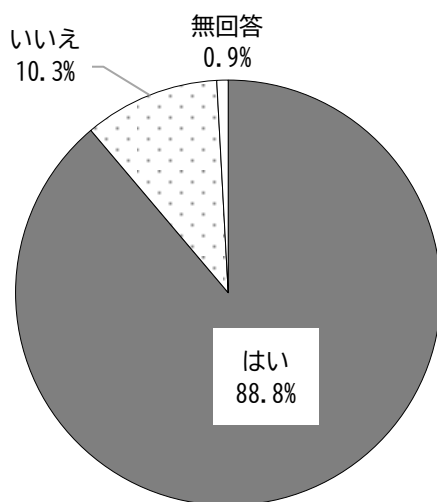
「はい」と回答した割合が 65.9%、「いいえ」と回答した割合が 33.0%となっている。



(n=2,908)

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

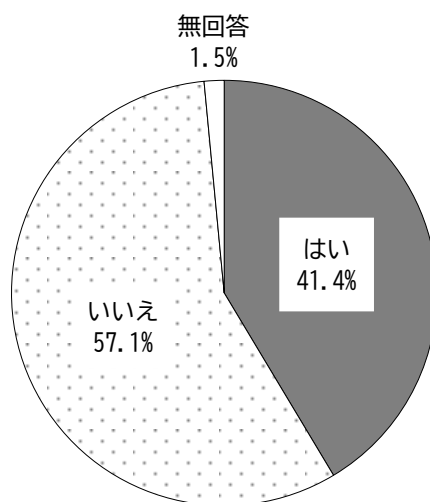
「はい」と回答した割合が 88.8%、「いいえ」と回答した割合が 10.3%となっている。



(n=2,908)

(13) 友人の家を訪ねていますか

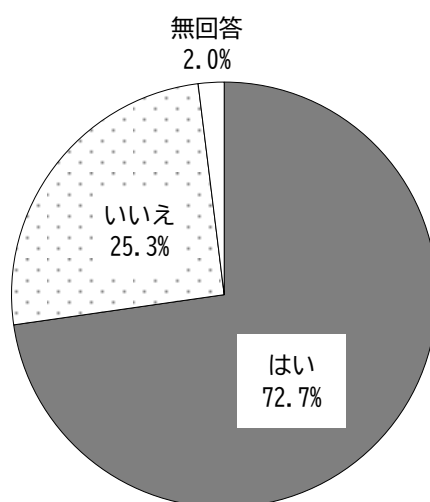
「はい」と回答した割合が 41.4%、「いいえ」と回答した割合が 57.1%となっている。



(n=2,908)

(14) 家族や友人の相談にのっていますか

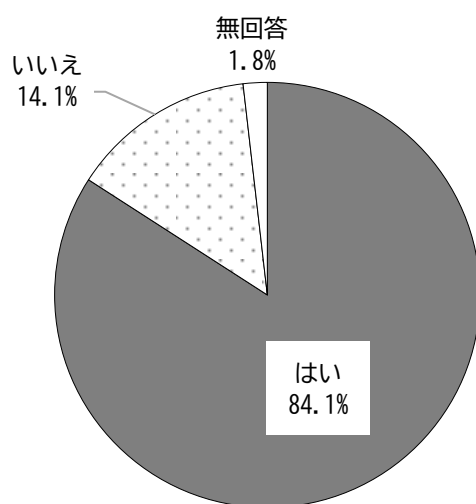
「はい」と回答した割合が 72.7%、「いいえ」と回答した割合が 25.3%となっている。



(n=2,908)

(15) 病人を見舞うことができますか

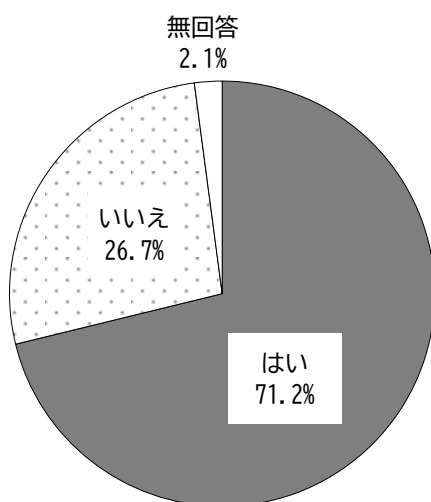
「はい」と回答した割合が84.1%、「いいえ」と回答した割合が14.1%となっている。



(n=2,908)

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

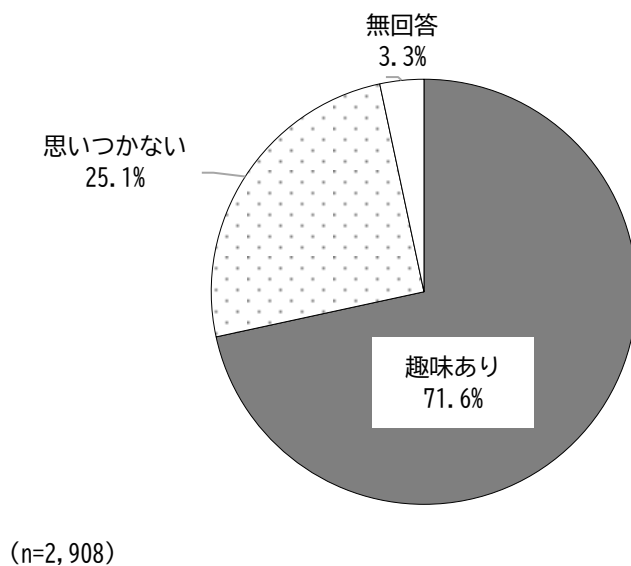
「はい」と回答した割合が71.2%、「いいえ」と回答した割合が26.7%となっている。



(n=2,908)

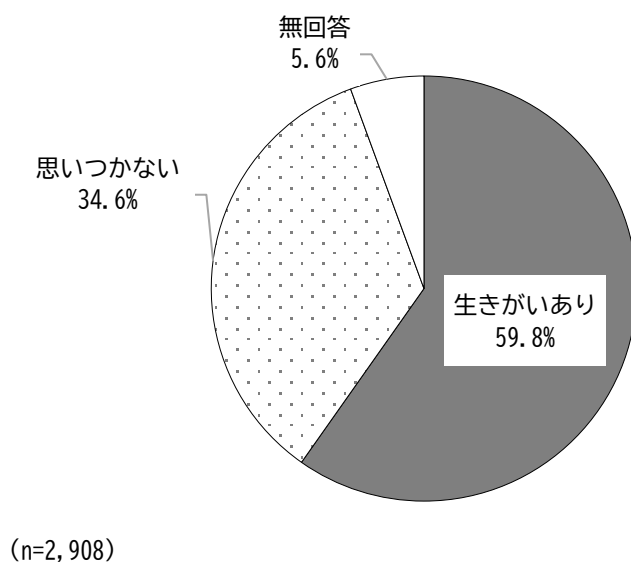
(17) 趣味はありますか

「趣味あり」と回答した割合が71.6%、「思いつかない」と回答した割合が25.1%となっている。



(18) 生きがいがありますか

「生きがいあり」と回答した割合が59.8%、「思いつかない」と回答した割合が34.6%となっている。



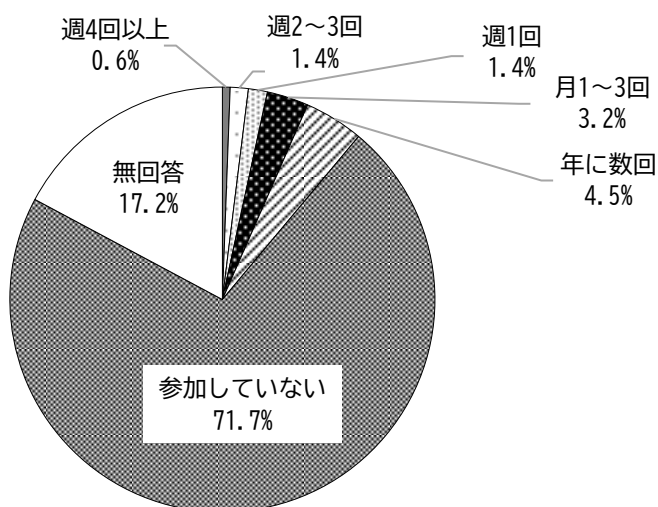
問6 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※『参加している』は、「週4回以上」、「週2～3回」、「週1回」、「月1～3回」、「年に数回」の合計を示す。

① ボランティアのグループ

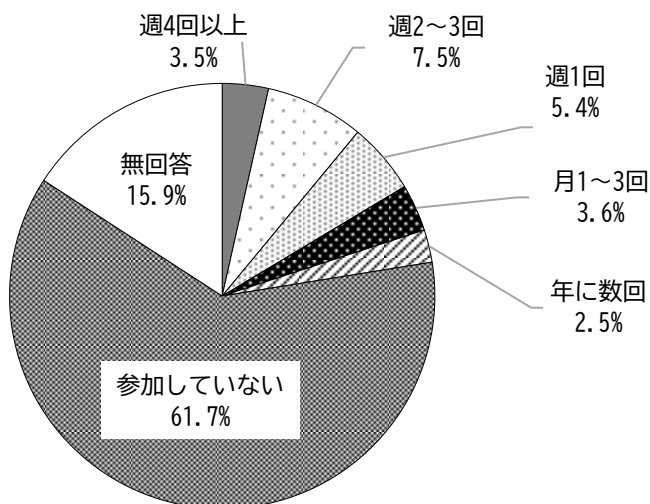
『参加している』と回答した割合が11.1%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は71.7%となっている。



(n=2,908)

② スポーツ関係のグループやクラブ

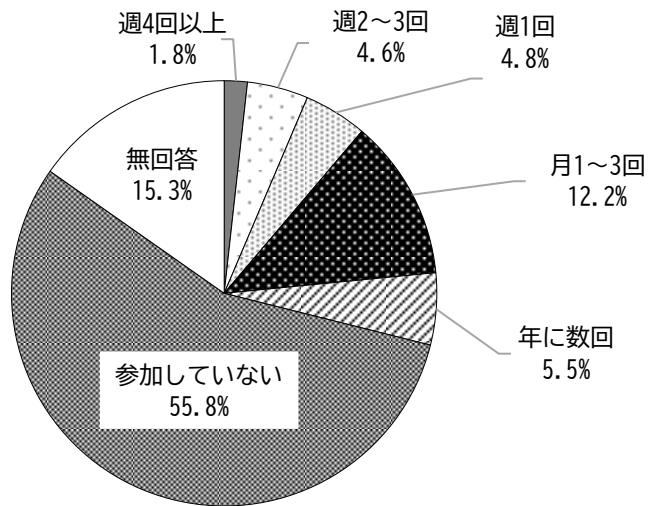
『参加している』と回答した割合が22.5%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は61.7%となっている。



(n=2,908)

③ 趣味関係のグループ

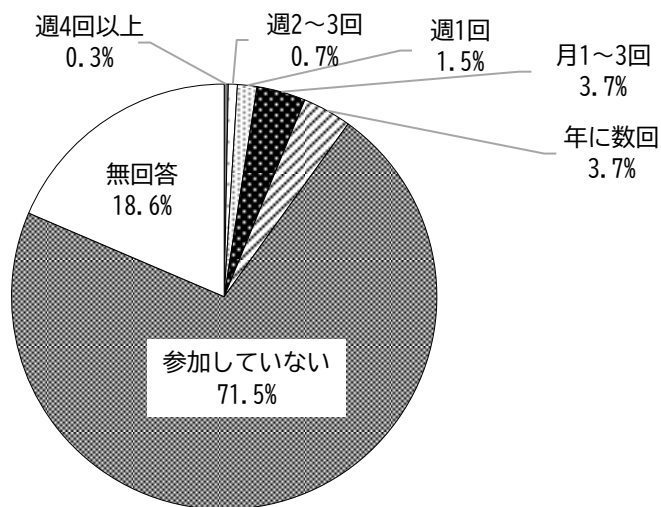
『参加している』と回答した割合が 28.9%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は 55.8%となっている。



(n=2,908)

④ 学習・教養サークル

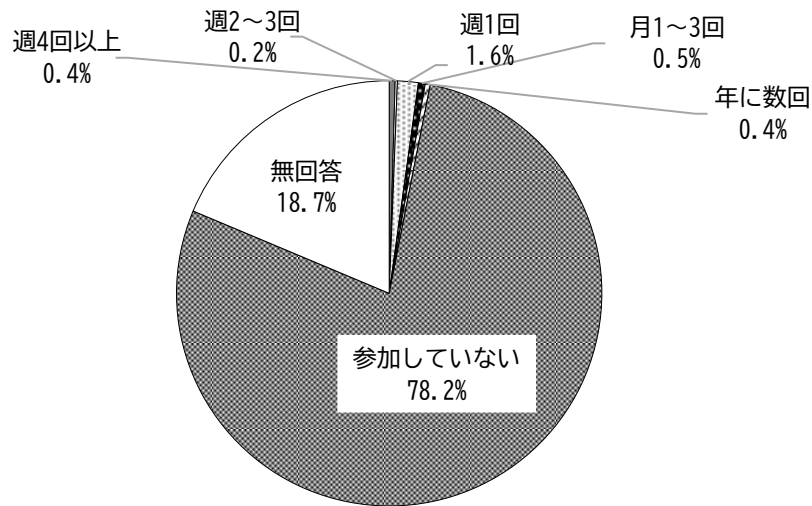
『参加している』と回答した割合が 9.9%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は 71.5%となっている。



(n=2,908)

⑤ ゴリゴリ元気体操

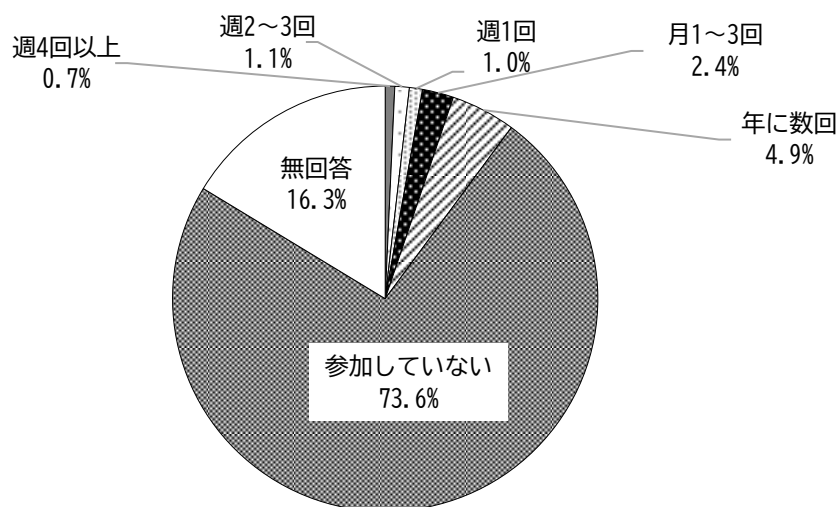
『参加している』と回答した割合が 3.1%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は 78.2%となっている。



(n=2,908)

⑥ 高齢者クラブ

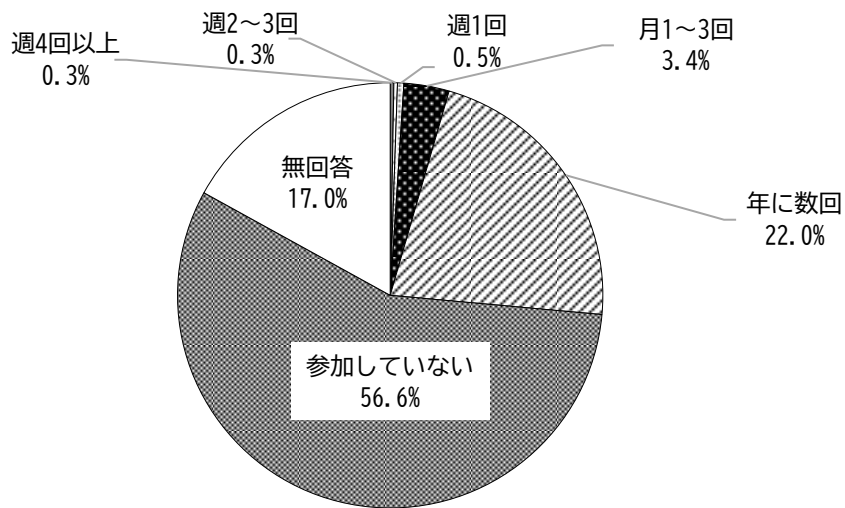
『参加している』と回答した割合が 10.1%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は 73.6%となっている。



(n=2,908)

⑦ 自治会

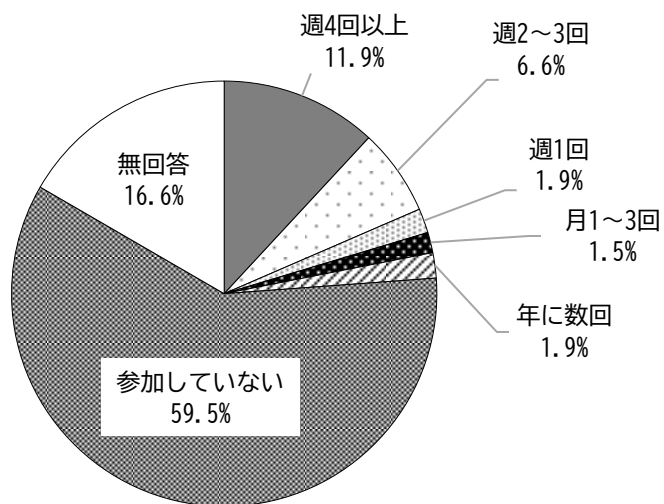
『参加している』と回答した割合が 26.5%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は 56.6%となっている。



(n=2,908)

⑧ 収入のある仕事

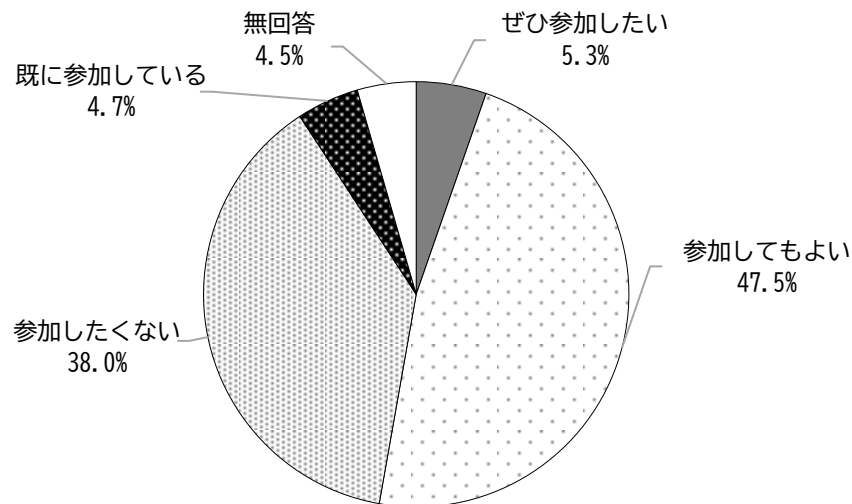
『参加している』と回答した割合が 23.8%となっているのに対し、「参加していない」と回答した割合は 59.5%となっている。



(n=2,908)

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

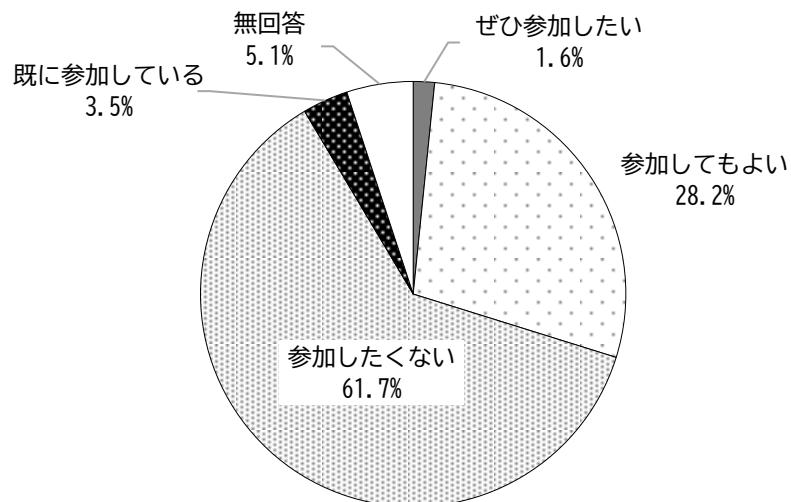
「参加してもよい」と回答した割合が47.5%と最も多く、次いで「参加したくない」(38.0%)、「ぜひ参加したい」(5.3%)となっている。



(n=2,908)

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

「参加したくない」と回答した割合が61.7%と最も多く、次いで「参加してもよい」(28.2%)、「既に参加している」(3.5%)となっている。

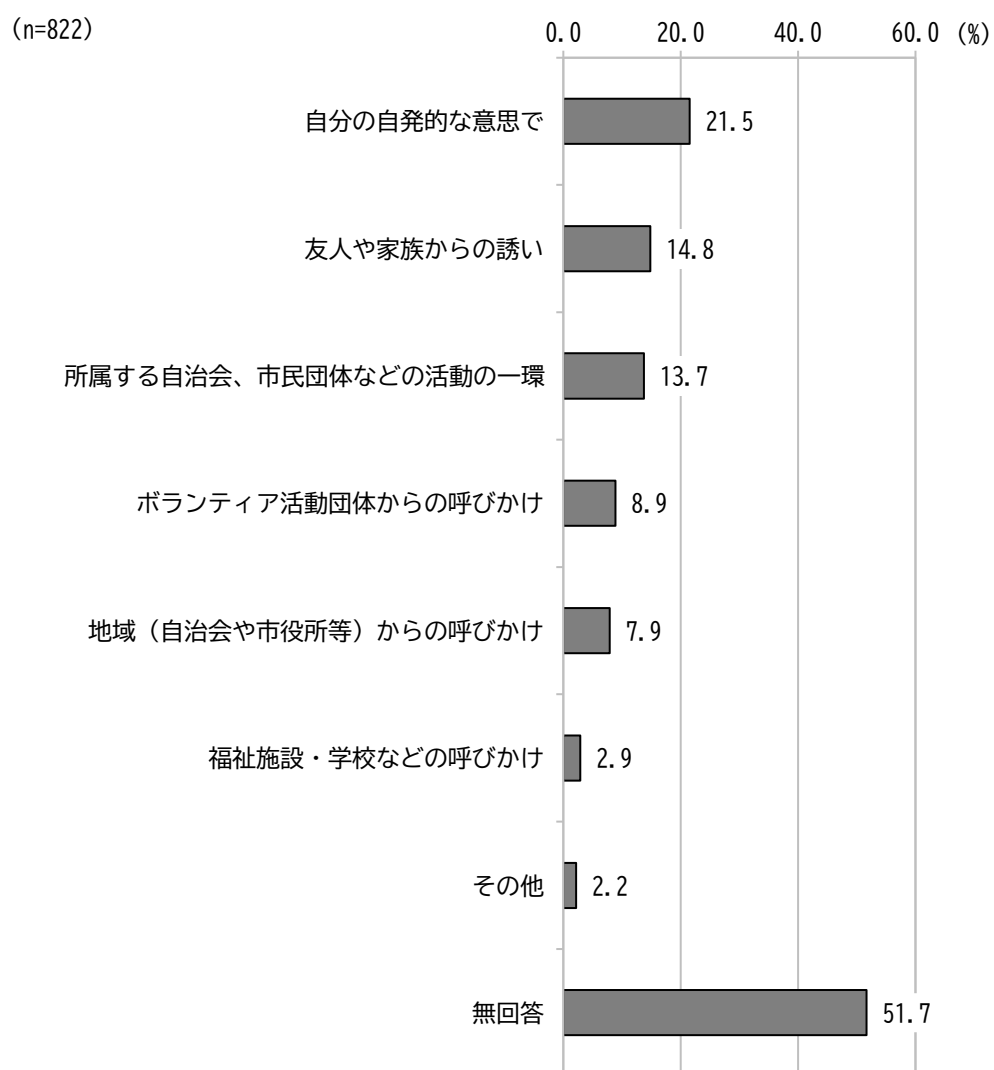


(n=2,908)

(4) 【(1) ①で「参加していない」以外の方のみご回答ください】

ボランティア活動に参加したきっかけは何ですか（いくつでも）

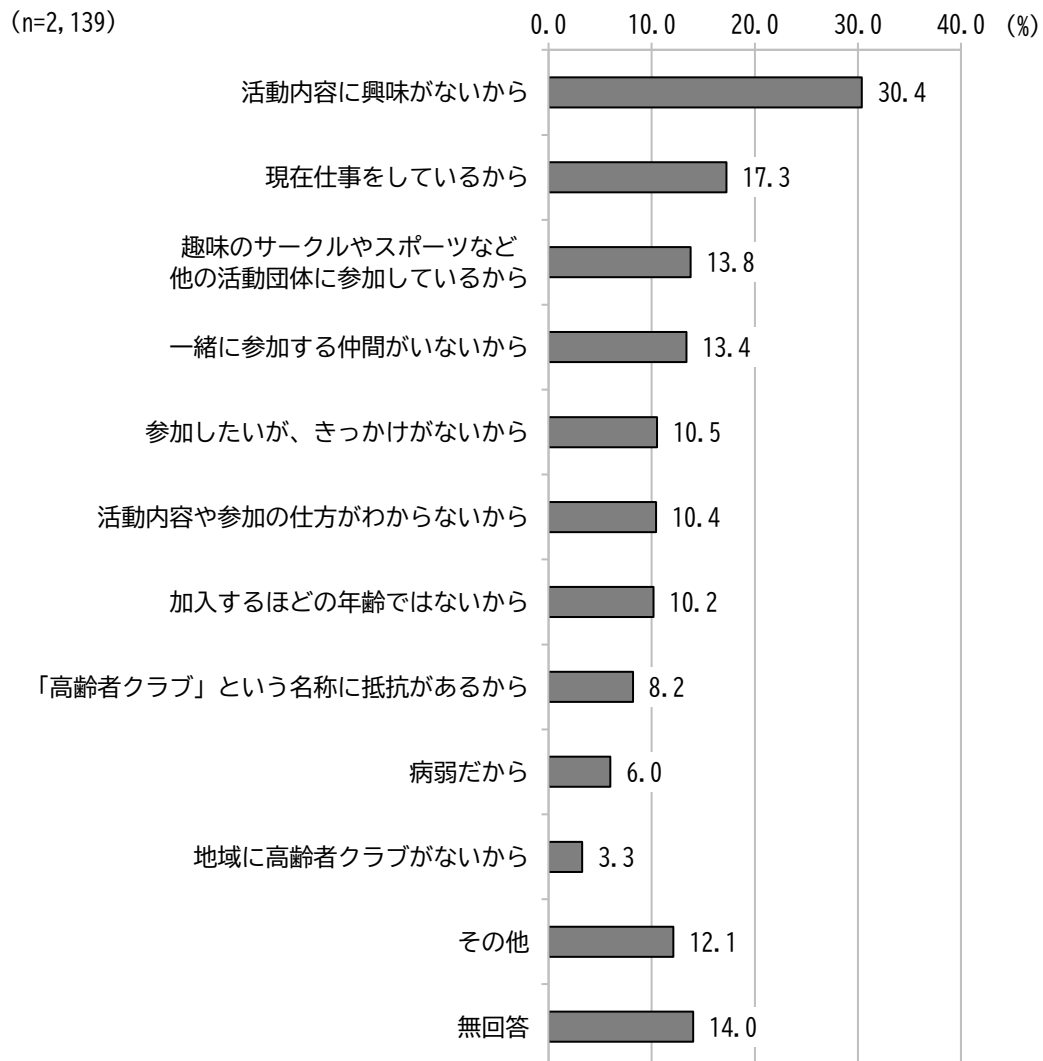
「自分の自発的な意思で」と回答した割合が21.5%と最も多く、次いで「友人や家族からの誘い」（14.8%）、「所属する自治会、市民団体などの活動の一環」（13.7%）の順となっている。



(5) 【(1) ⑥で「参加していない」の方のみご回答ください】

高齢者クラブに参加していないのはなぜですか（いくつでも）

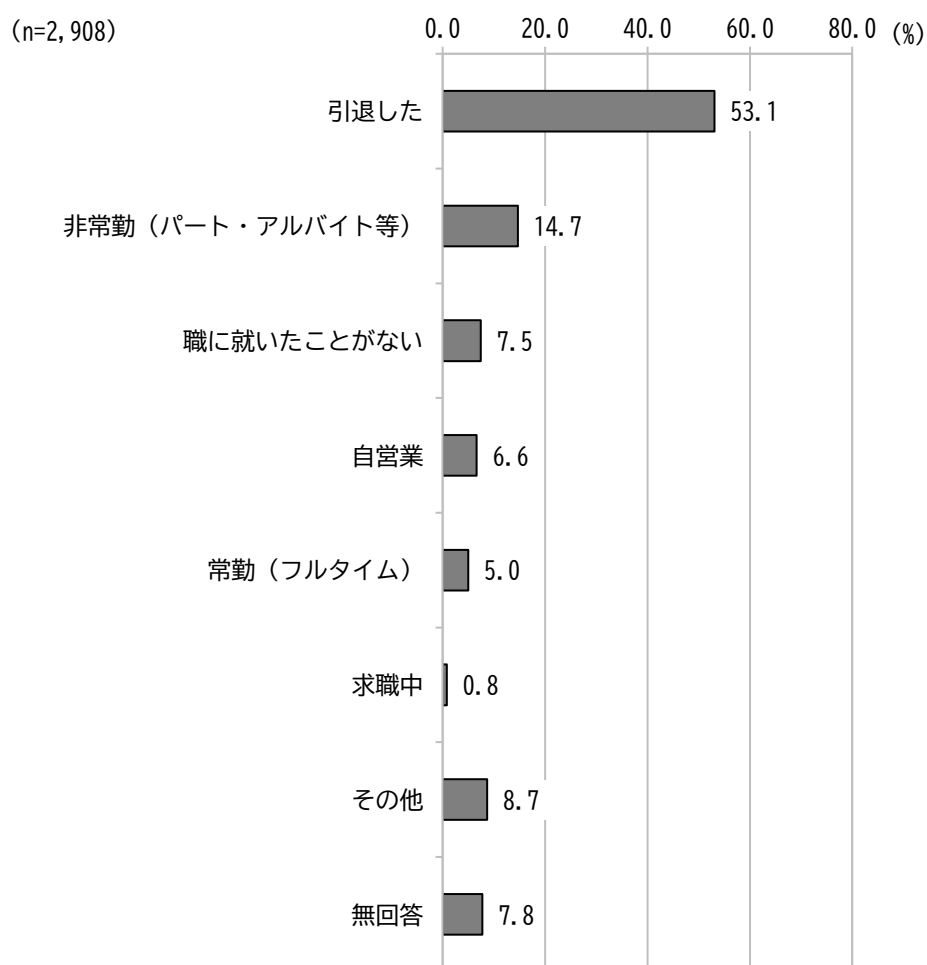
「活動内容に興味がないから」と回答した割合が 30.4%と最も多く、次いで「現在仕事をしているから」(17.3%)、「趣味のサークルやスポーツなど他の活動団体に参加しているから」(13.8%)、「一緒に参加する仲間がいないから」(13.4%) の順となっている。



問7 就労について

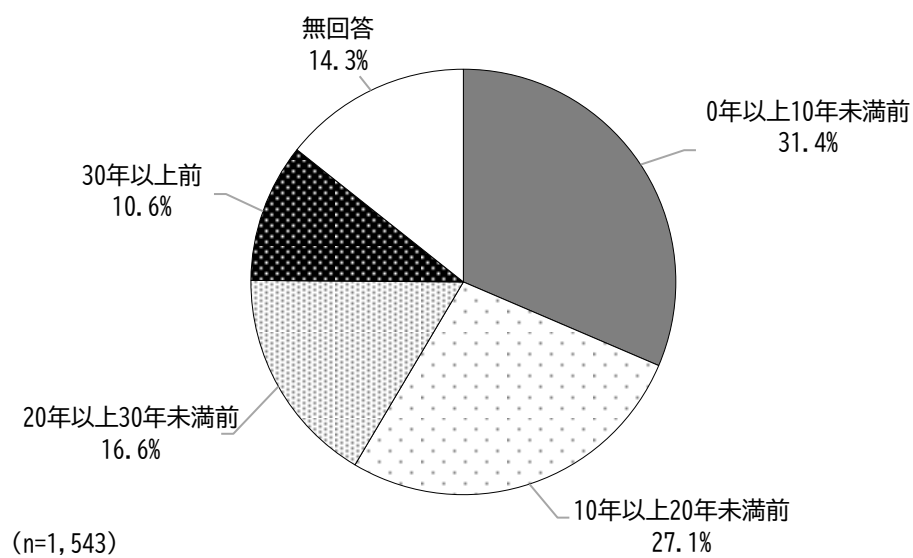
(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

「引退した」と回答した割合が53.1%と最も多く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」（14.7%）、「職に就いたことがない」（7.5%）、「自営業」（6.6%）の順となっている。



(1) (引退した方) ①あなたはいつ引退しましたか

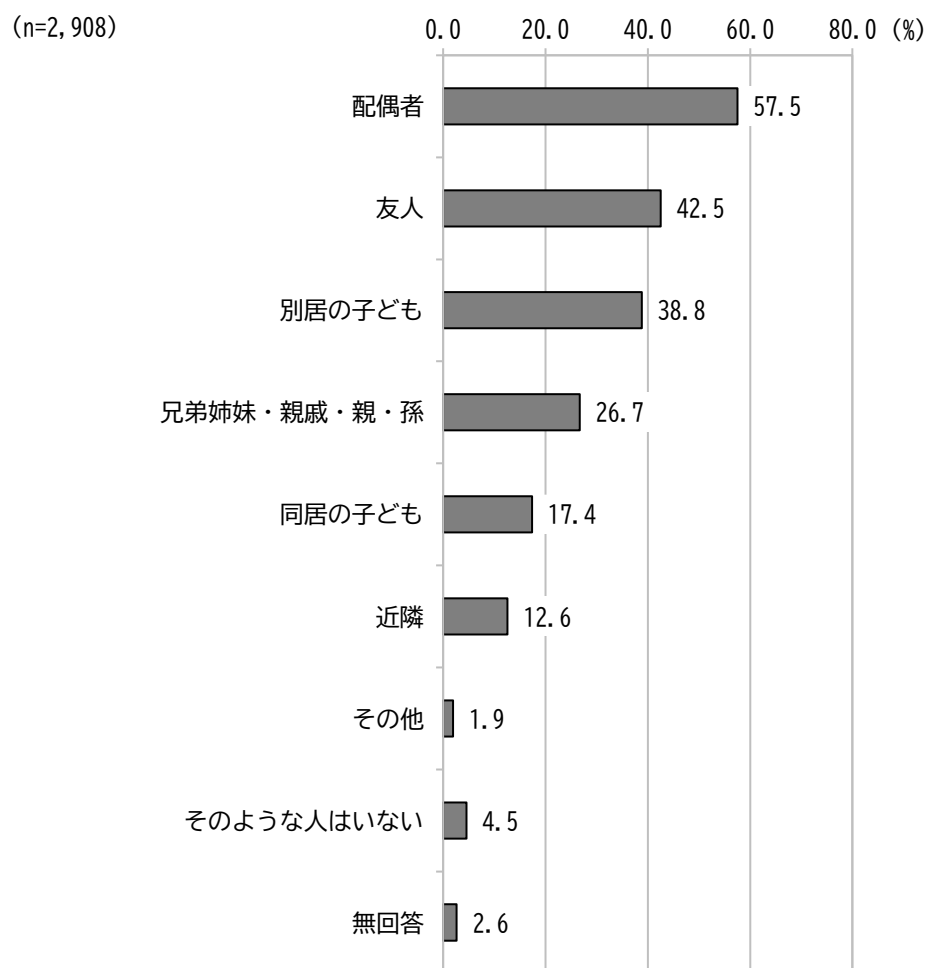
「0 年以上 10 年未満前」と回答した割合が 31.4%と最も多く、次いで「10 年以上 20 年未満前」(27.1%)、「20 年以上 30 年未満前」(16.6%) の順となっている。



問8 たすけあいについて

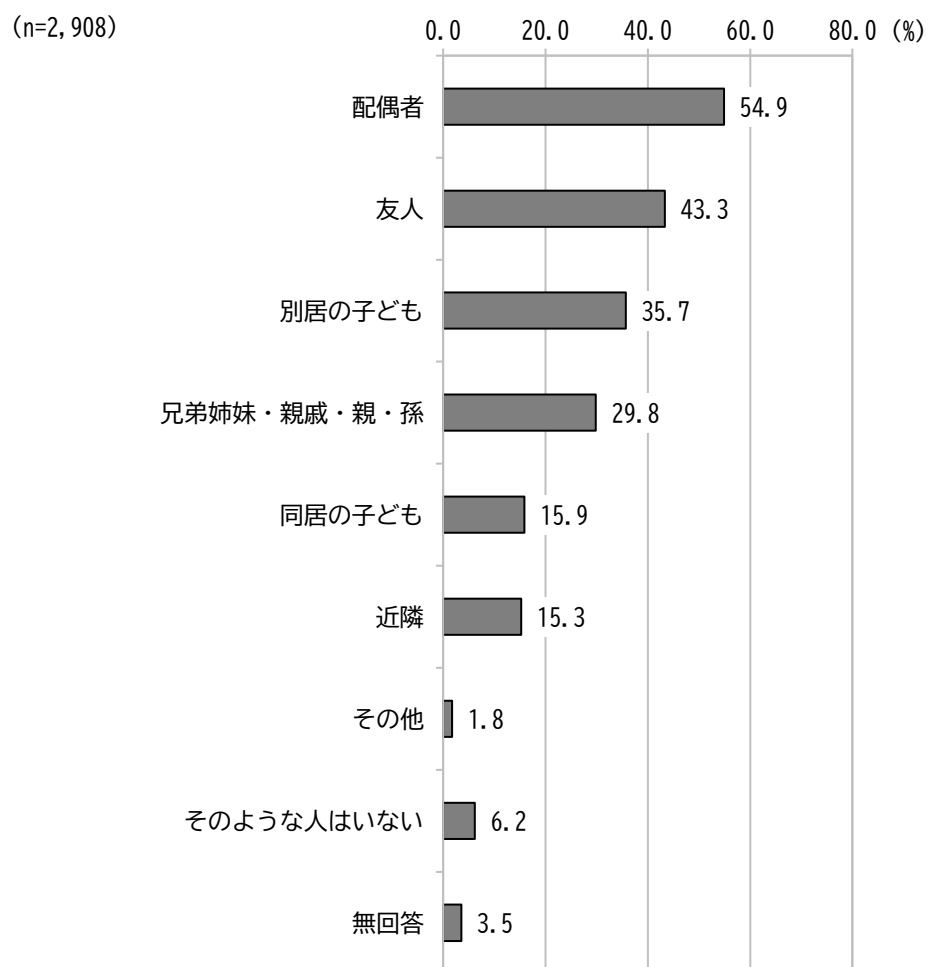
(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

「配偶者」と回答した割合が57.5%と最も多く、次いで「友人」(42.5%)、「別居の子ども」(38.8%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(26.7%)の順となっている。



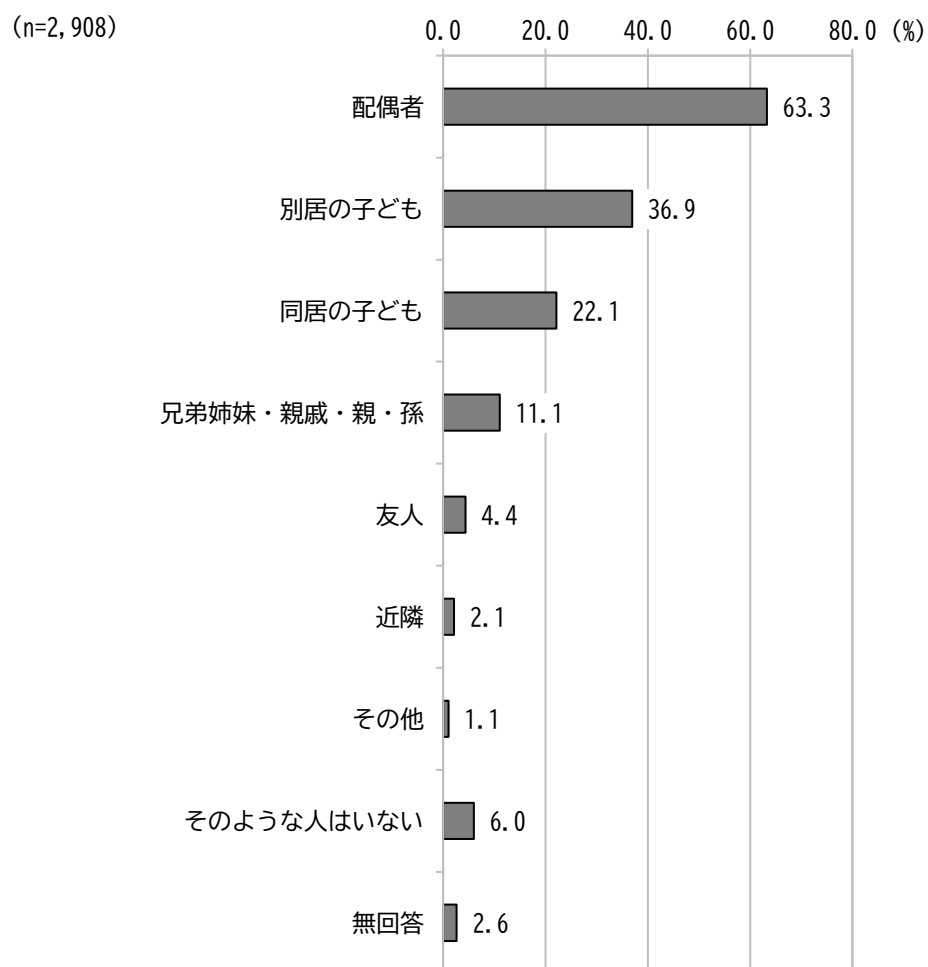
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

「配偶者」と回答した割合が 54.9%と最も多く、次いで「友人」(43.3%)、「別居の子ども」(35.7%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(29.8%) の順となっている。



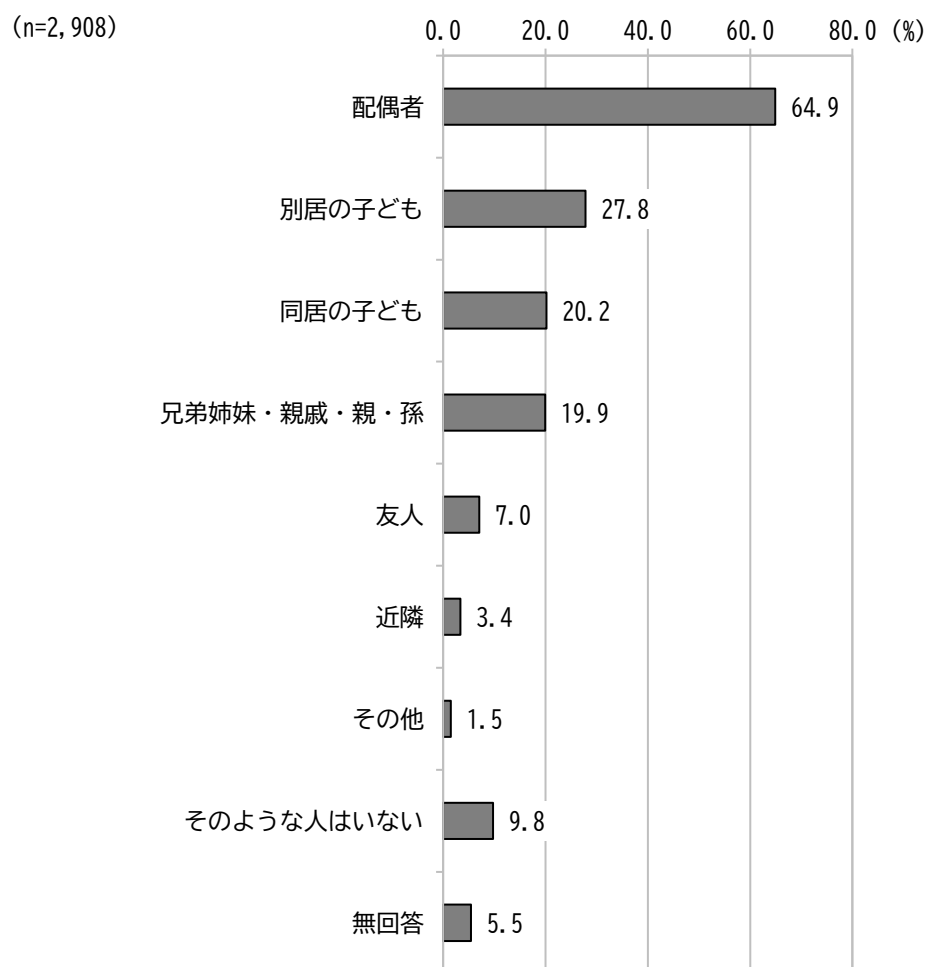
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」と回答した割合が63.3%と最も多く、次いで「別居の子ども」(36.9%)、「同居の子ども」(22.1%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(11.1%)の順となっている。



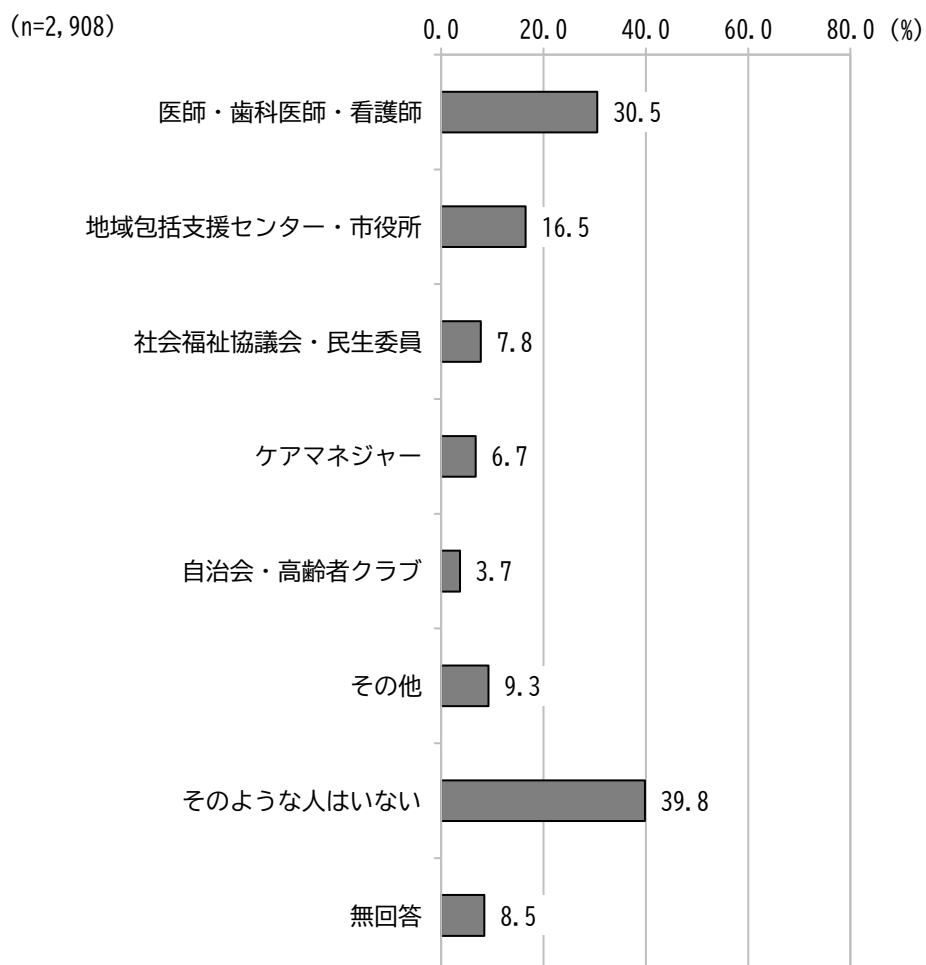
(4) 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

「配偶者」と回答した割合が64.9%と最も多く、次いで「別居の子ども」(27.8%)、「同居の子ども」(20.2%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(19.9%)の順となっている。



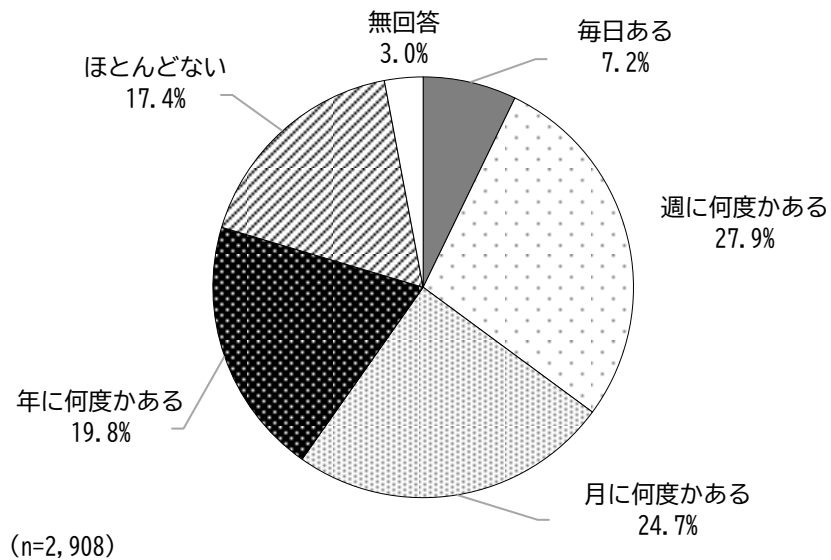
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

「そのような人はいない」と回答した割合が 39.8%と最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」（30.5%）、「地域包括支援センター・市役所」（16.5%）、「社会福祉協議会・民生委員」（7.8%）の順となっている。



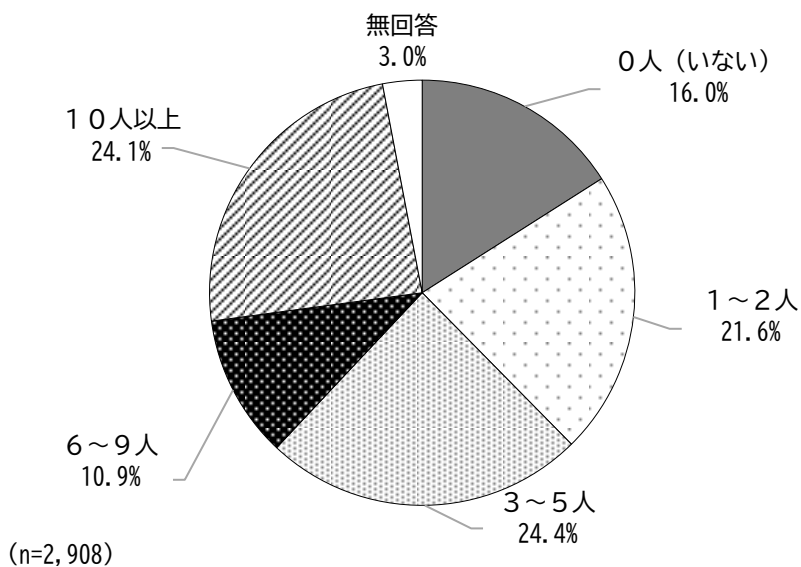
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

「週に何度かある」と回答した割合が 27.9%と最も多く、次いで「月に何度かある」(24.7%)、「年に何度かある」(19.8%)、「ほとんどない」(17.4%) の順となっている。



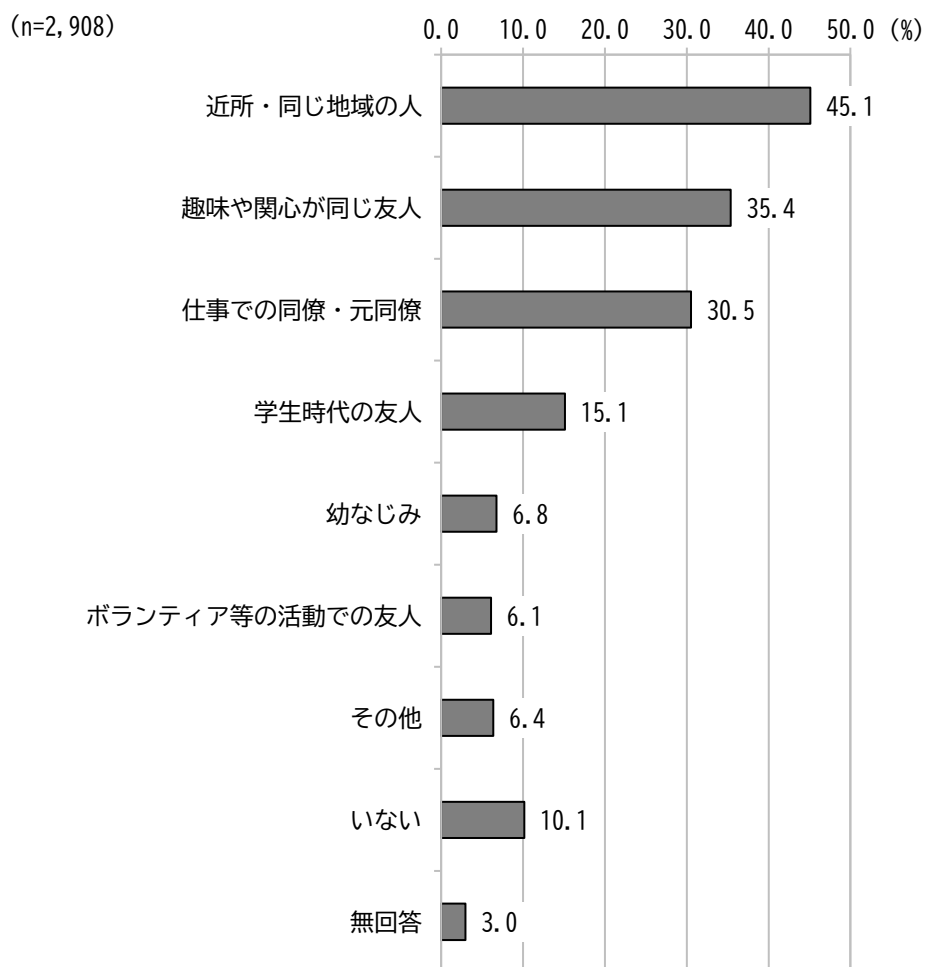
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか
同じ人には何度会っても1人と数えることとします

「3～5人」と回答した割合が 24.4%と最も多く、次いで「10人以上」(24.1%)、「1～2人」(21.6%) の順となっている。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)

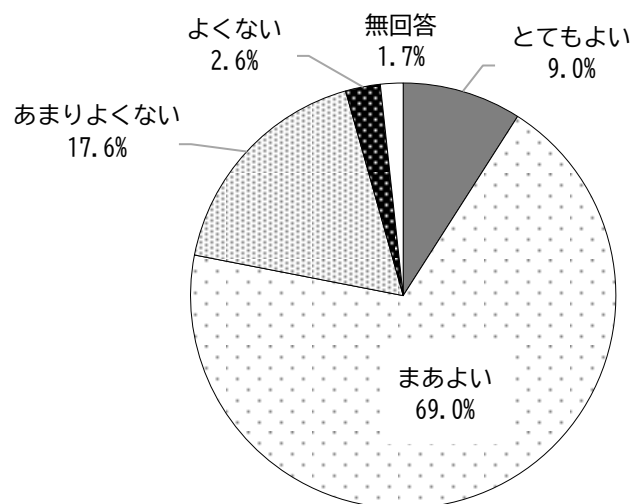
「近所・同じ地域の人」と回答した割合が45.1%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」(35.4%)、「仕事での同僚・元同僚」(30.5%)、「学生時代の友人」(15.1%)の順となっている。



問 9 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

「まあよい」と回答した割合が69.0%と最も多く、次いで「あまりよくない」(17.6%)、「とてもよい」(9.0%)の順となっている。

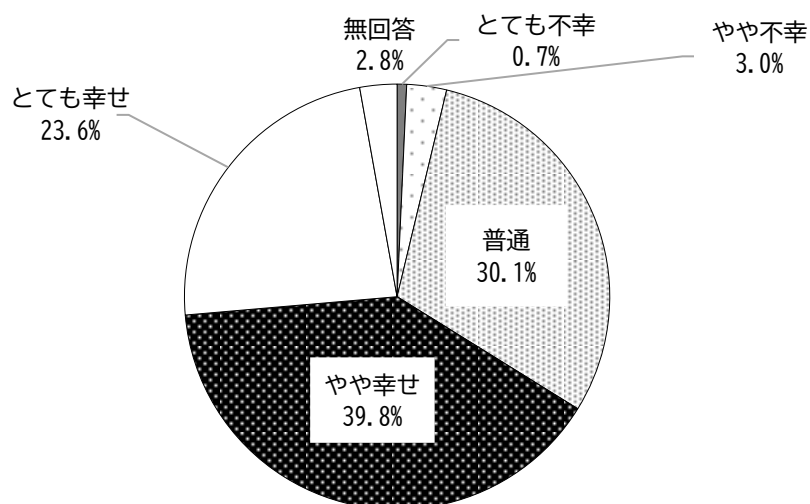


(n=2,908)

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

「やや幸せ」と回答した割合が39.8%と最も多く、次いで「普通」(30.1%)、「とても幸せ」(23.6%)の順となっている。

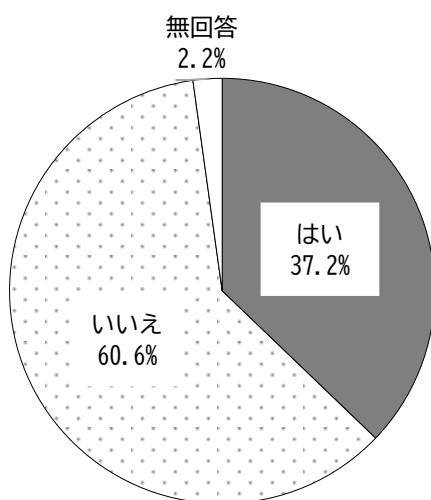


(n=2,908)

- | | |
|----------|---------|
| ■ 0点～1点 | : とても不幸 |
| □ 2点～3点 | : やや不幸 |
| ▨ 4点～6点 | : 普通 |
| ■ 7点～8点 | : やや幸せ |
| ▨ 9点～10点 | : とても幸せ |
| ■ 無回答 | |

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

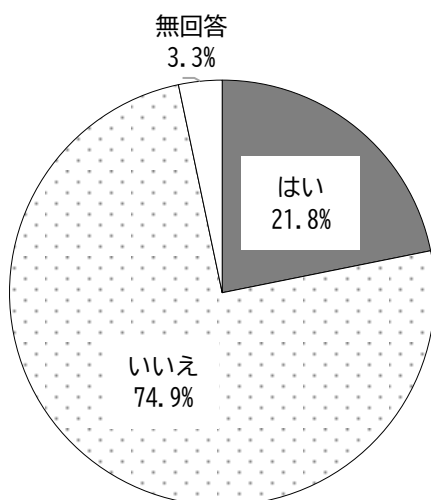
「はい」と回答した割合が37.2%、「いいえ」と回答した割合が60.6%となっている。



(n=2,908)

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

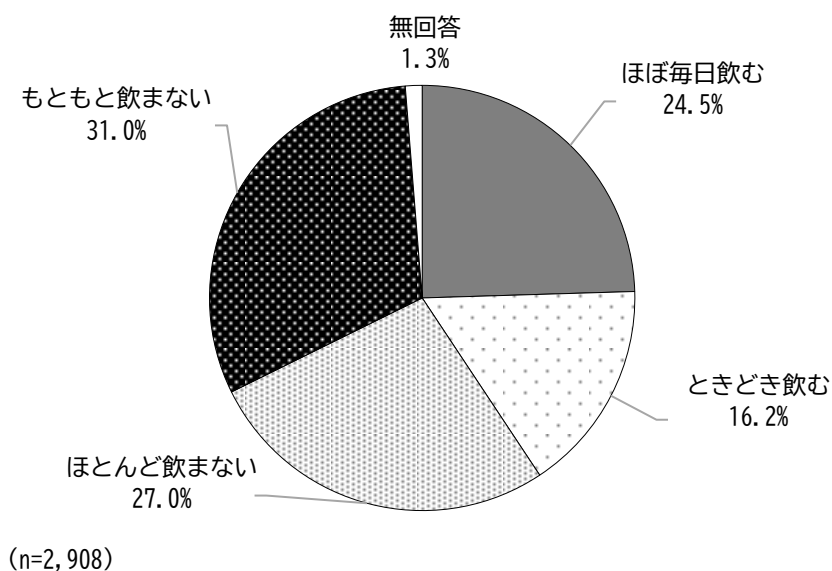
「はい」と回答した割合が21.8%、「いいえ」と回答した割合が74.9%となっている。



(n=2,908)

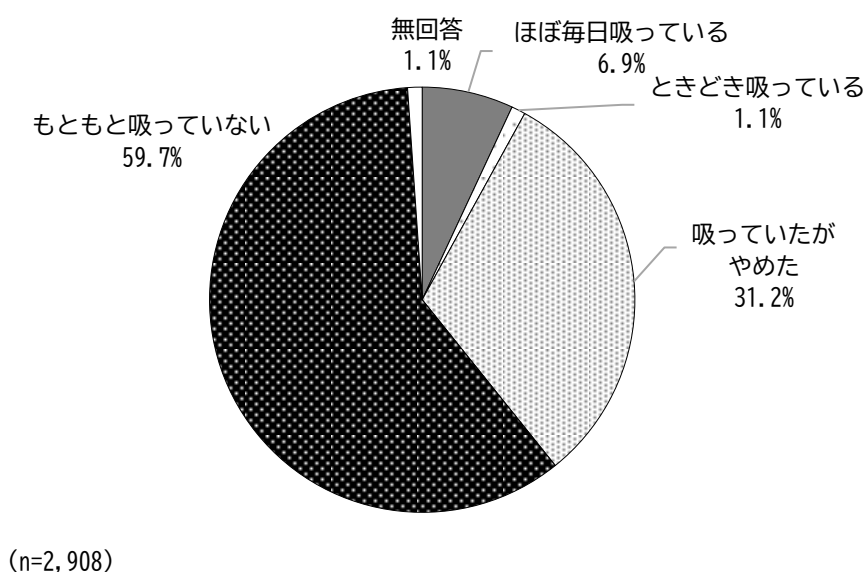
(5) お酒は飲みますか

「もともと飲まない」と回答した割合が31.0%と最も多く、次いで「ほとんど飲まない」(27.0%)、「ほぼ毎日飲む」(24.5%)の順となっている。



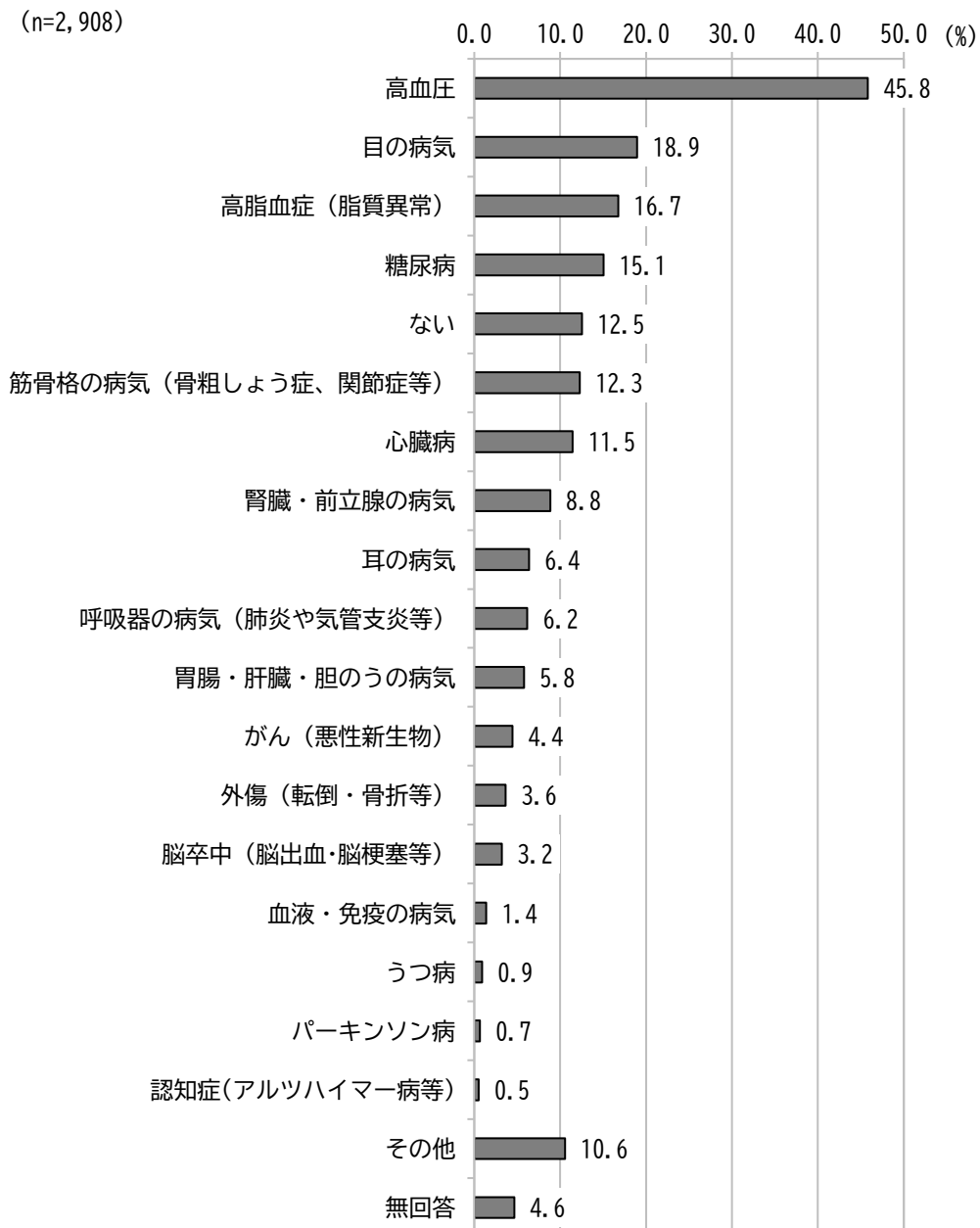
(6) タバコは吸っていますか

「もともと吸っていない」と回答した割合が59.7%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」(31.2%)、「ほぼ毎日吸っている」(6.9%)の順となっている。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

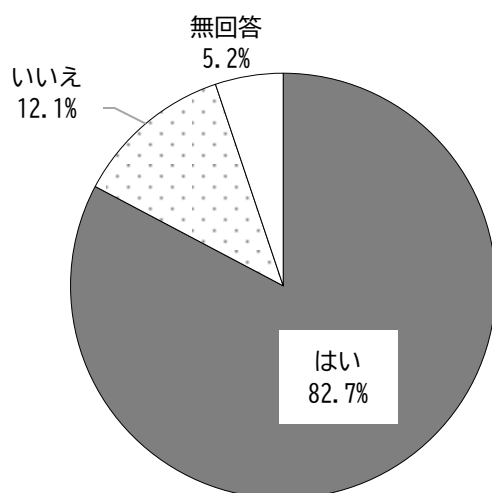
「高血圧」と回答した割合が45.8%と最も多く、次いで「目の病気」（18.9%）、「高脂血症（脂質異常）」（16.7%）、「糖尿病」（15.1%）の順となっている。



(8) あなたの現在の医療とのかかわり方についておうかがいします

① 病院・医院（診療所・クリニック）に通院している

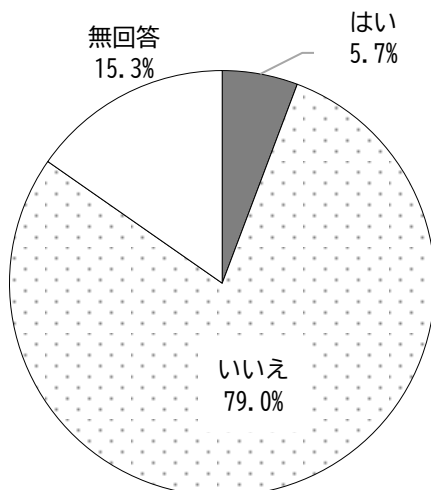
「はい」と回答した割合が82.7%、「いいえ」と回答した割合が12.1%となっている。



(n=2,908)

② 通院をするときに介助が必要

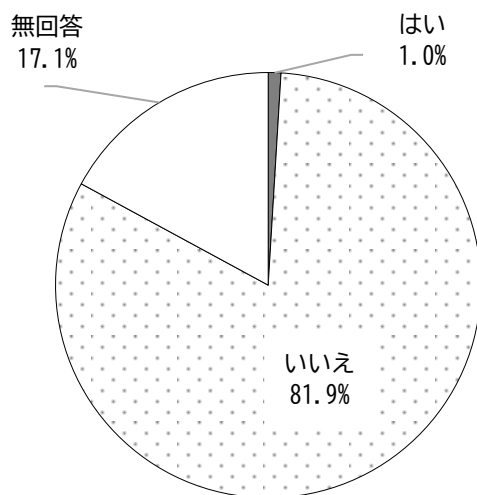
「はい」と回答した割合が5.7%、「いいえ」と回答した割合が79.0%となっている。



(n=2,908)

③ 訪問診療を受けている

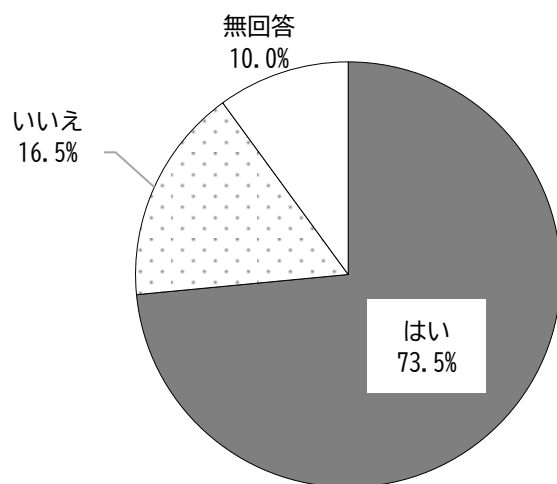
「はい」と回答した割合が 1.0%、「いいえ」と回答した割合が 81.9%となっている。



(n=2,908)

④ かかりつけ医がいる

「はい」と回答した割合が 73.5%、「いいえ」と回答した割合が 16.5%となっている。

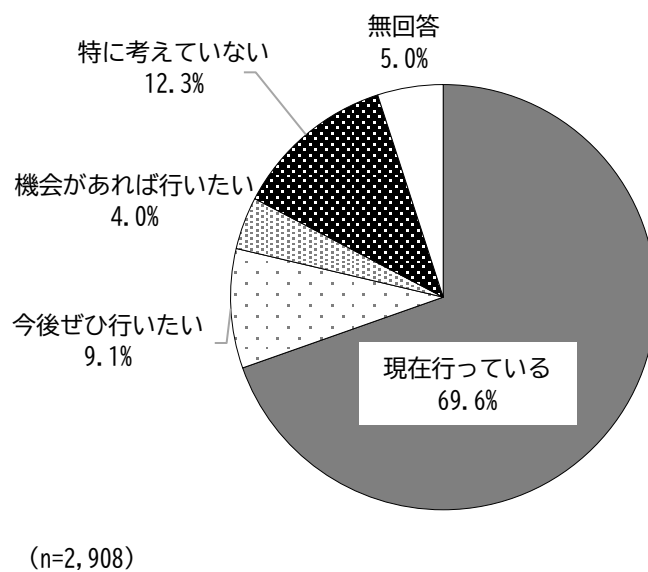


(n=2,908)

(9) 病気の予防や介護予防のためのつぎのことからについて、どうしていますか、あるいはどのように考えていますか

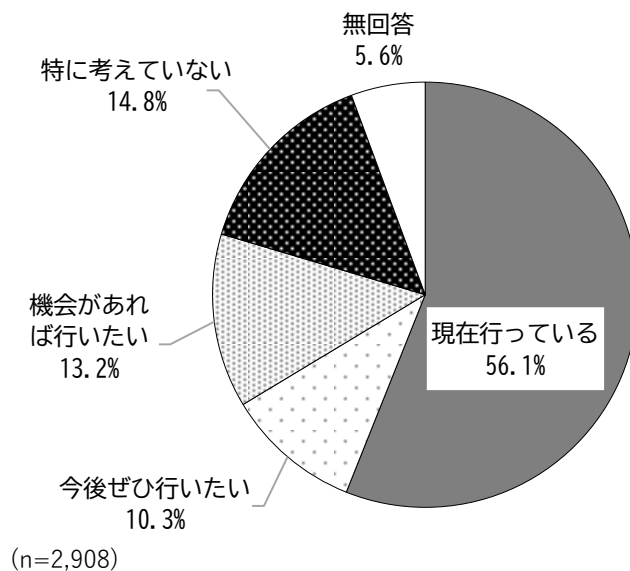
① 規則正しい生活を送る（早寝・早起きなど）

「現在行っている」と回答した割合が69.6%と最も多く、次いで「特に考えていない」（12.3%）、「今後ぜひ行いたい」（9.1%）の順となっている。



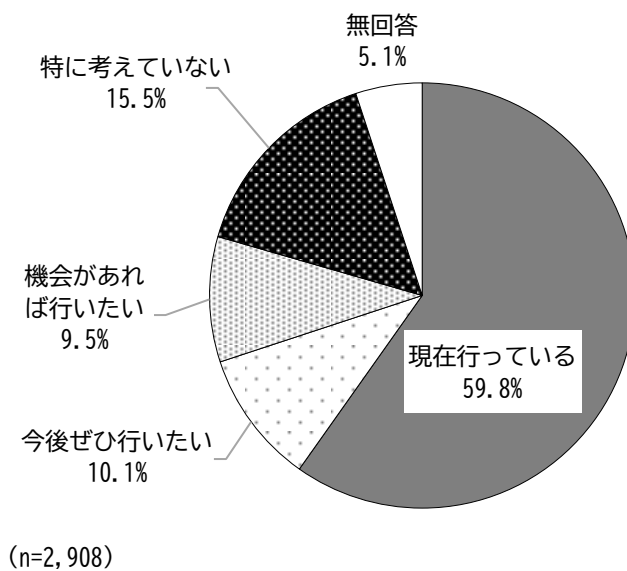
② 運動などをする（ウォーキングなど）

「現在行っている」と回答した割合が56.1%と最も多く、次いで「特に考えていない」（14.8%）、「機会があれば行いたい」（13.2%）の順となっている。



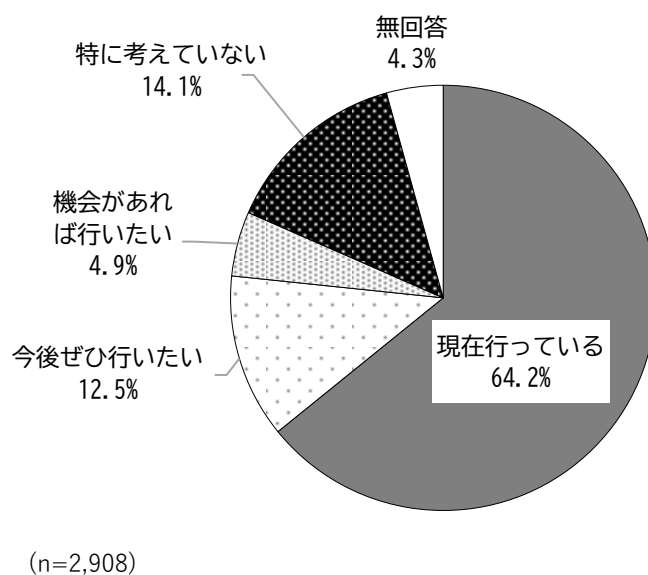
③ 頭をよく使うようにする（読み書きや計算など）

「現在行っている」と回答した割合が59.8%と最も多く、次いで「特に考えていない」（15.5%）、「今後ぜひ行いたい」（10.1%）の順となっている。



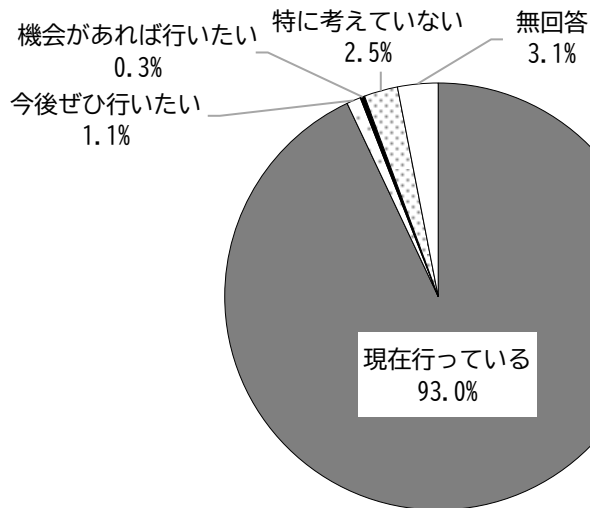
④ 栄養バランスを考えた食事をする

「現在行っている」と回答した割合が64.2%と最も多く、次いで「特に考えていない」（14.1%）、「今後ぜひ行いたい」（12.5%）の順となっている。



⑤ 歯磨きを毎日行う（人にやってもらう場合も含む）

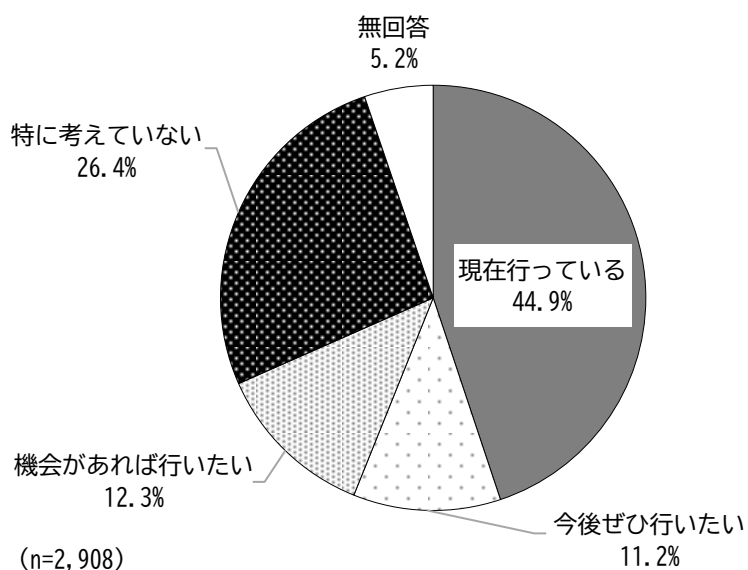
「現在行っている」と回答した割合が93.0%と最も多く、次いで「特に考えていない」（2.5%）、「今後ぜひ行いたい」（1.1%）の順となっている。



(n=2,908)

⑥ 毎日、自宅で血圧を測定する

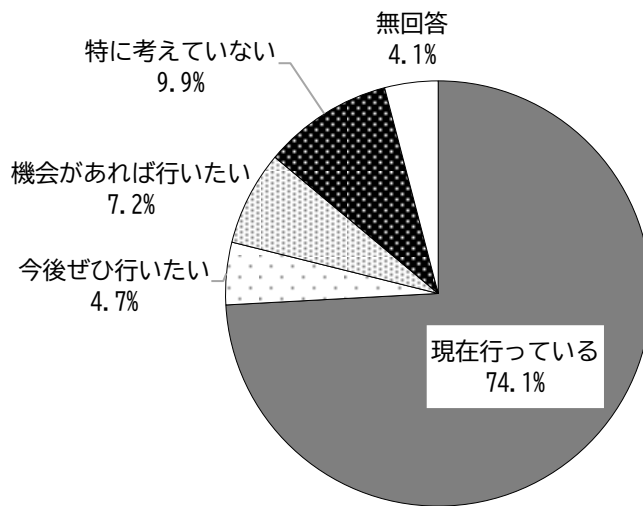
「現在行っている」と回答した割合が44.9%と最も多く、次いで「特に考えていない」（26.4%）、「機会があれば行いたい」（12.3%）の順となっている。



(n=2,908)

⑦ 定期的に健康診断を受ける（がん検診・歯科検診含む）

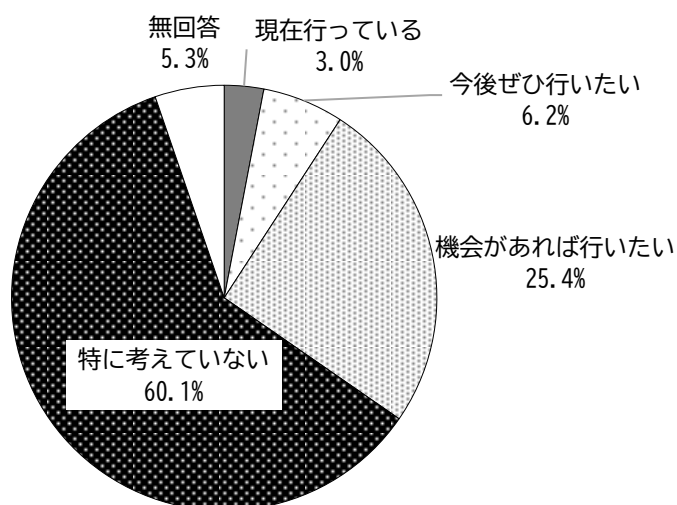
「現在行っている」と回答した割合が74.1%と最も多く、次いで「特に考えていない」（9.9%）、「機会があれば行いたい」（7.2%）の順となっている。



(n=2,908)

⑧ 介護予防教室や認知症予防教室に参加する

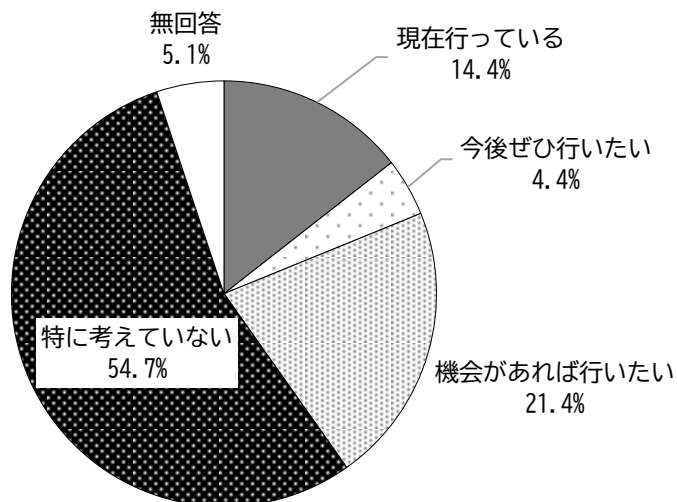
「特に考えていない」と回答した割合が60.1%と最も多く、次いで「機会があれば行いたい」（25.4%）、「今後ぜひ行いたい」（6.2%）の順となっている。



(n=2,908)

⑨ 世代を超えた交流をする

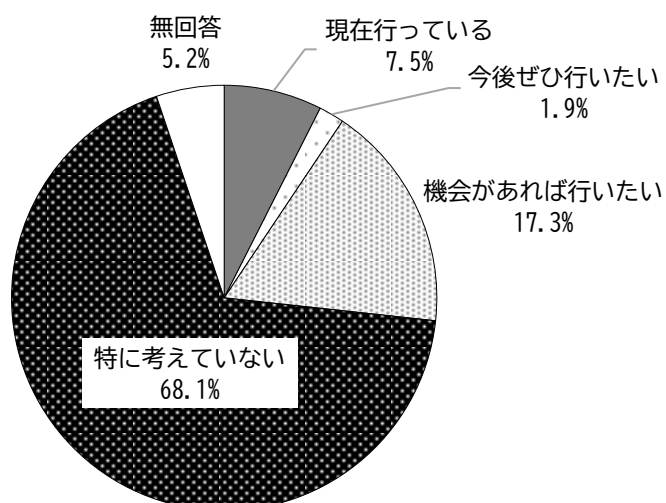
「特に考えていない」と回答した割合が54.7%と最も多く、次いで「機会があれば行いたい」(21.4%)、「現在行っている」(14.4%)の順となっている。



(n=2,908)

⑩ 地域のボランティア活動に参加する

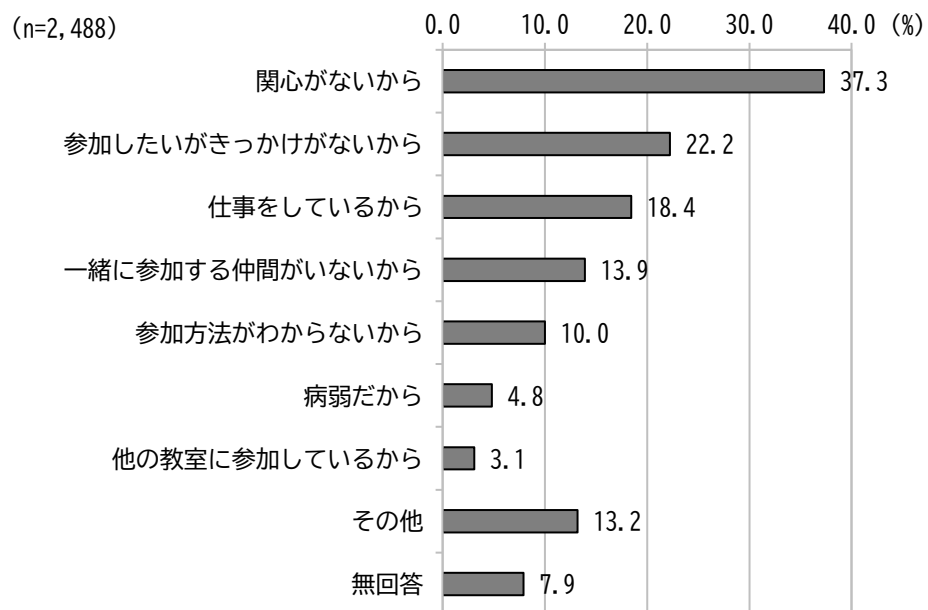
「特に考えていない」と回答した割合が68.1%と最も多く、次いで「機会があれば行いたい」(17.3%)、「現在行っている」(7.5%)の順となっている。



(n=2,908)

(9) ((9) の⑧で「機会があれば行いたい」「特に考えていない」の方) ①現在、介護予防教室や認知症予防教室に参加しない理由は何ですか (いくつでも)

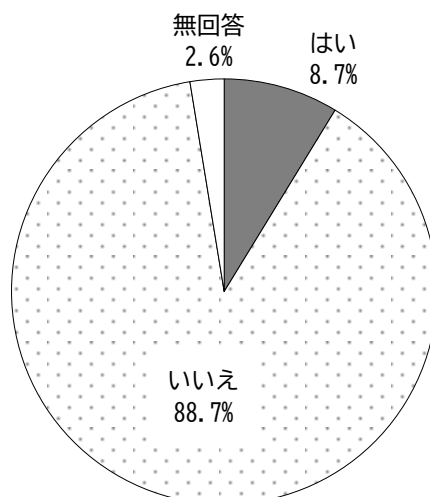
「関心がないから」と回答した割合が37.3%と最も多く、次いで「参加したいきっかけがないから」(22.2%)、「仕事をしているから」(18.4%)、「一緒に参加する仲間がいないから」(13.9%)の順となっている。



問 10 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

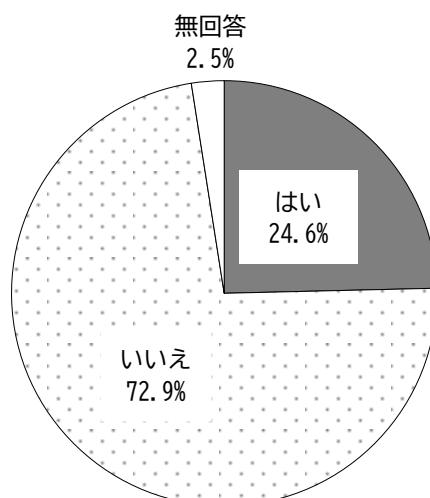
「はい」と回答した割合が 8.7%、「いいえ」と回答した割合が 88.7%となっている。



(n=2,908)

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

「はい」と回答した割合が 24.6%、「いいえ」と回答した割合が 72.9%となっている。



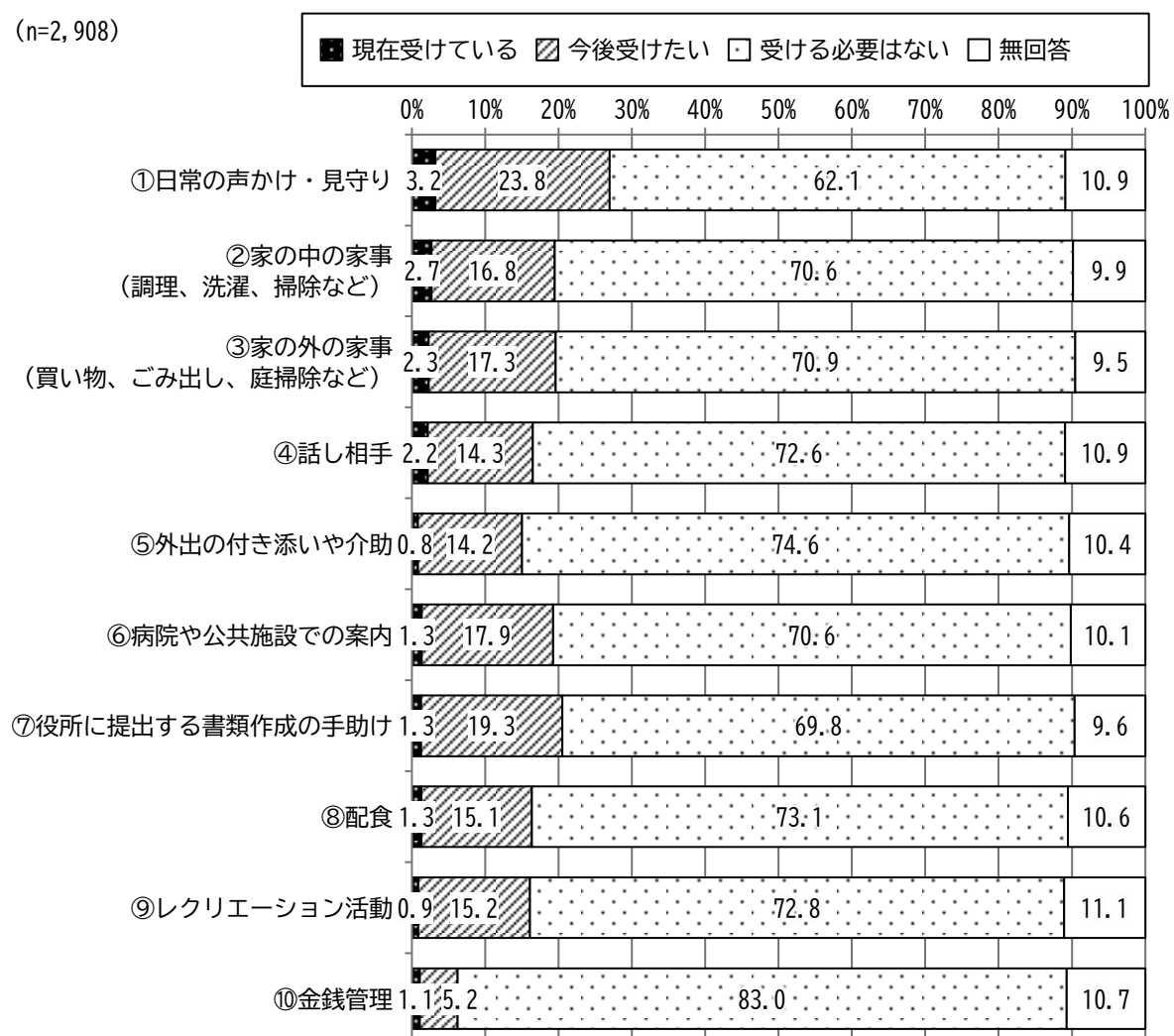
(n=2,908)

問１１ 高齢者福祉サービスについて

(１) あなたが日常的に受けている支援、又は、今後受けたいと思う支援はどのようなことがありますか

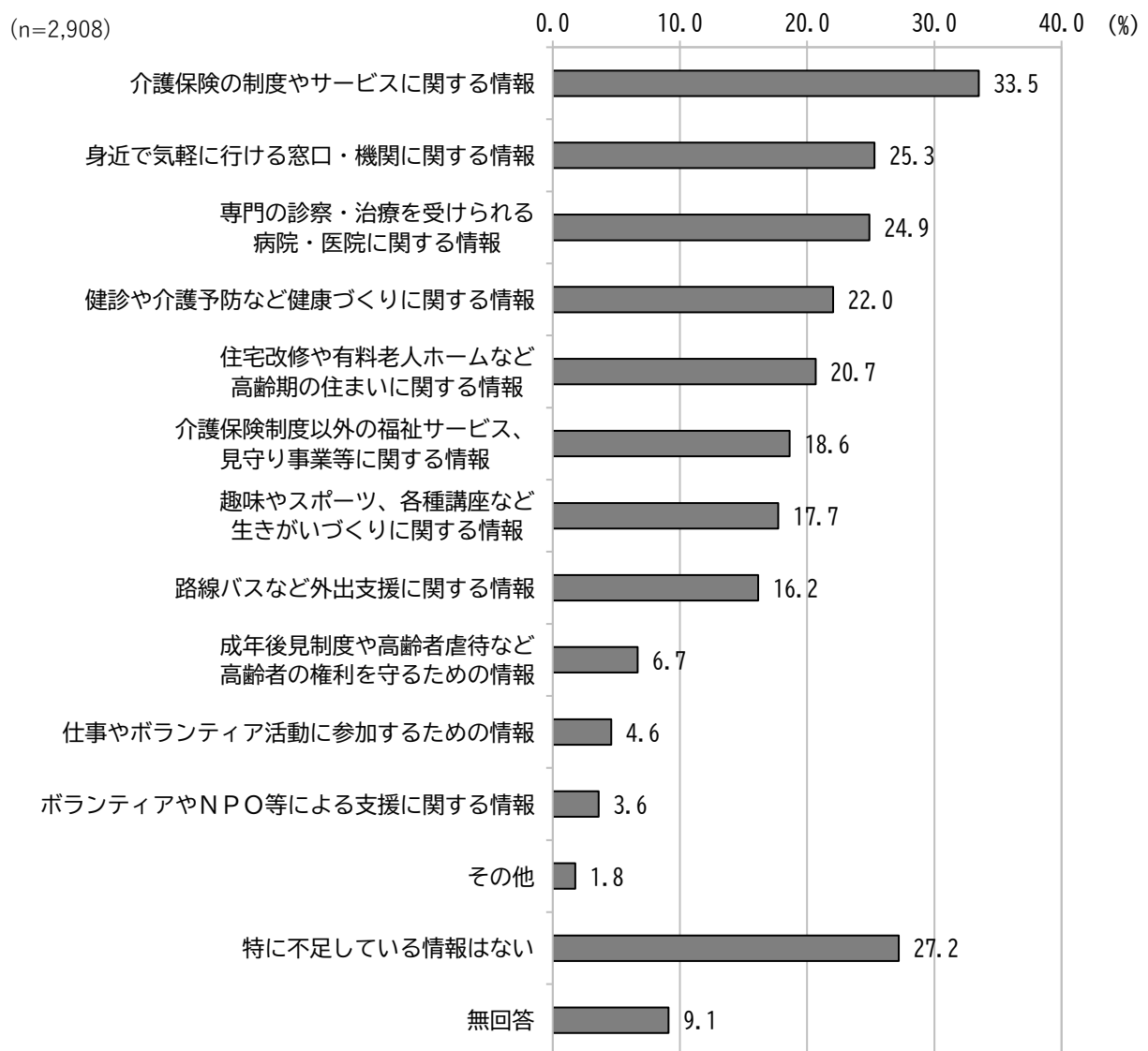
「現在受けている」、「今後受けたい」を合わせて『受けたい』と回答した割合は「①日常の声かけ・見守り」が27.0%と最も多くなっている。

(n=2,908)



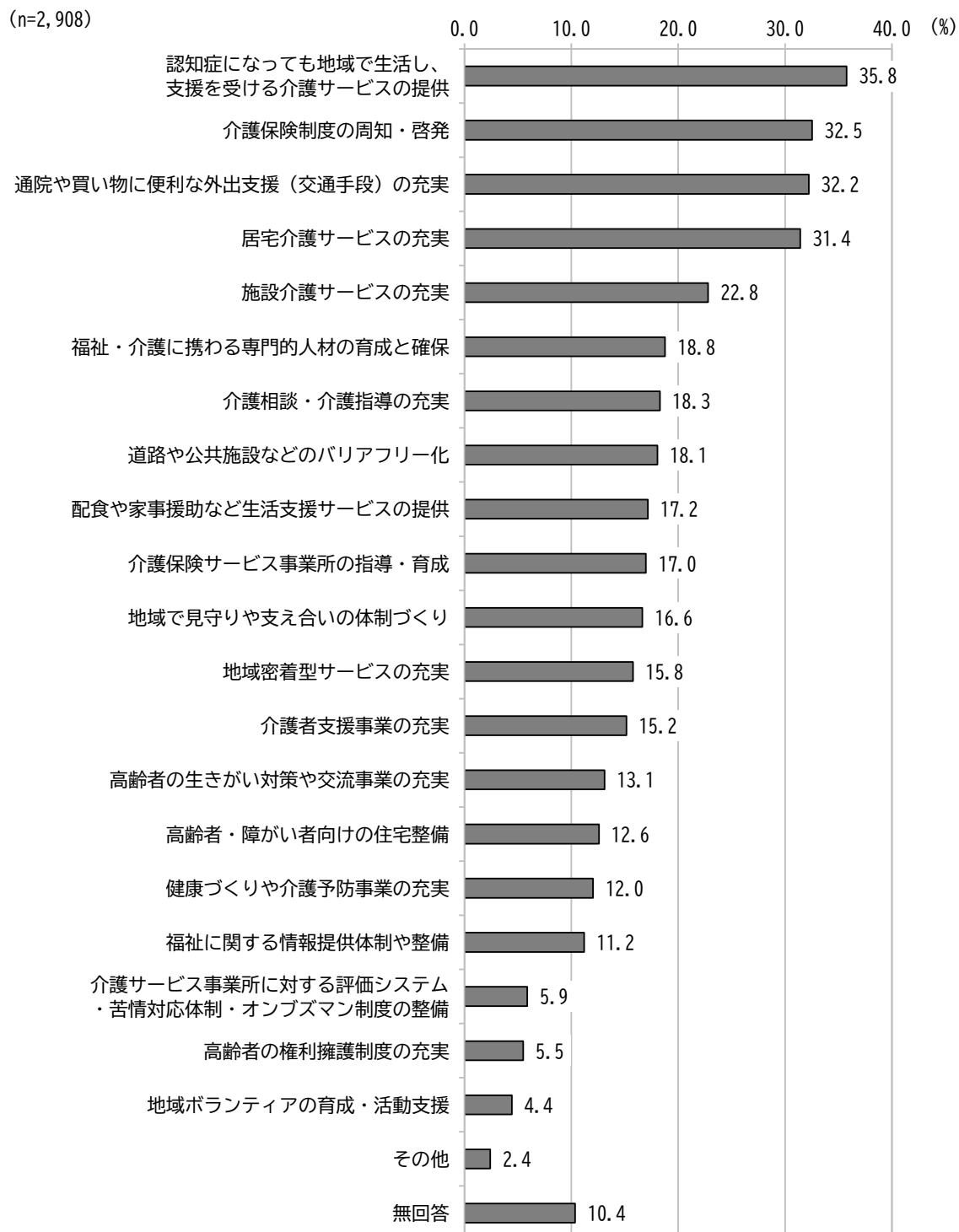
(2) あなたは、日々の生活、健康や介護等に関する事で、どのような情報が不足している、もっと知りたいと思っていますか（いくつでも）

「介護保険の制度やサービスに関する情報」と回答した割合が 33.5%と最も多く、次いで「身近で気軽に行ける窓口・機関に関する情報」(25.3%)、「専門の診察・治療を受けられる病院・医院に関する情報」(24.9%)、「健診や介護予防など健康づくりに関する情報」(22.0%)の順となっている。



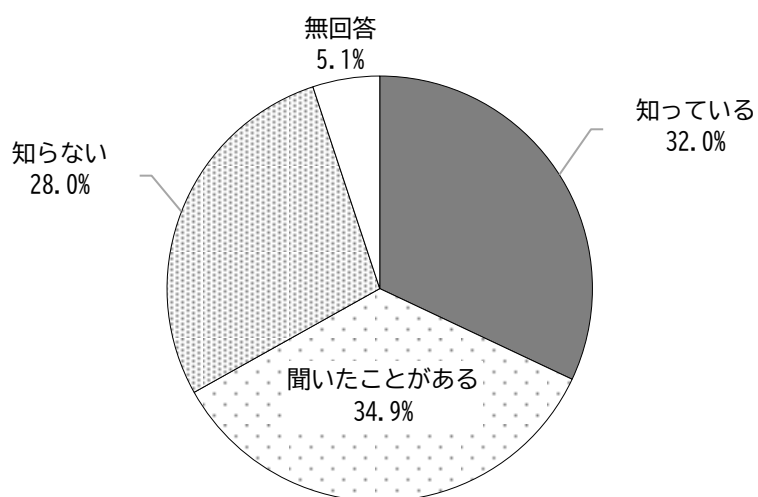
(3) 以下の項目について、高齢者が安心して生活し、介護を受けられる市をつくるために、特に重要と思われるものを選んでください（5つまで）

「認知症になっても地域で生活し、支援を受ける介護サービスの提供」と回答した割合が35.8%と最も多く、次いで「介護保険制度の周知・啓発」（32.5%）、「通院や買い物に便利な外出支援（交通手段）の充実」（32.2%）、「居宅介護サービスの充実」（31.4%）の順となっている。



(4) あなたは、高齢者の権利を守る制度の一つである「成年後見制度」を知っていますか

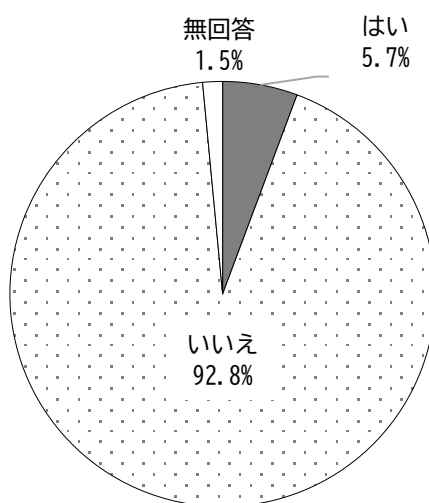
「聞いたことがある」と回答した割合が34.9%と最も多く、次いで「知っている」(32.0%)、「知らない」(28.0%)の順となっている。



(n=2,908)

(4) (知っている方) ①あなたやあなたの家族が、成年後見制度を利用したことがありますか

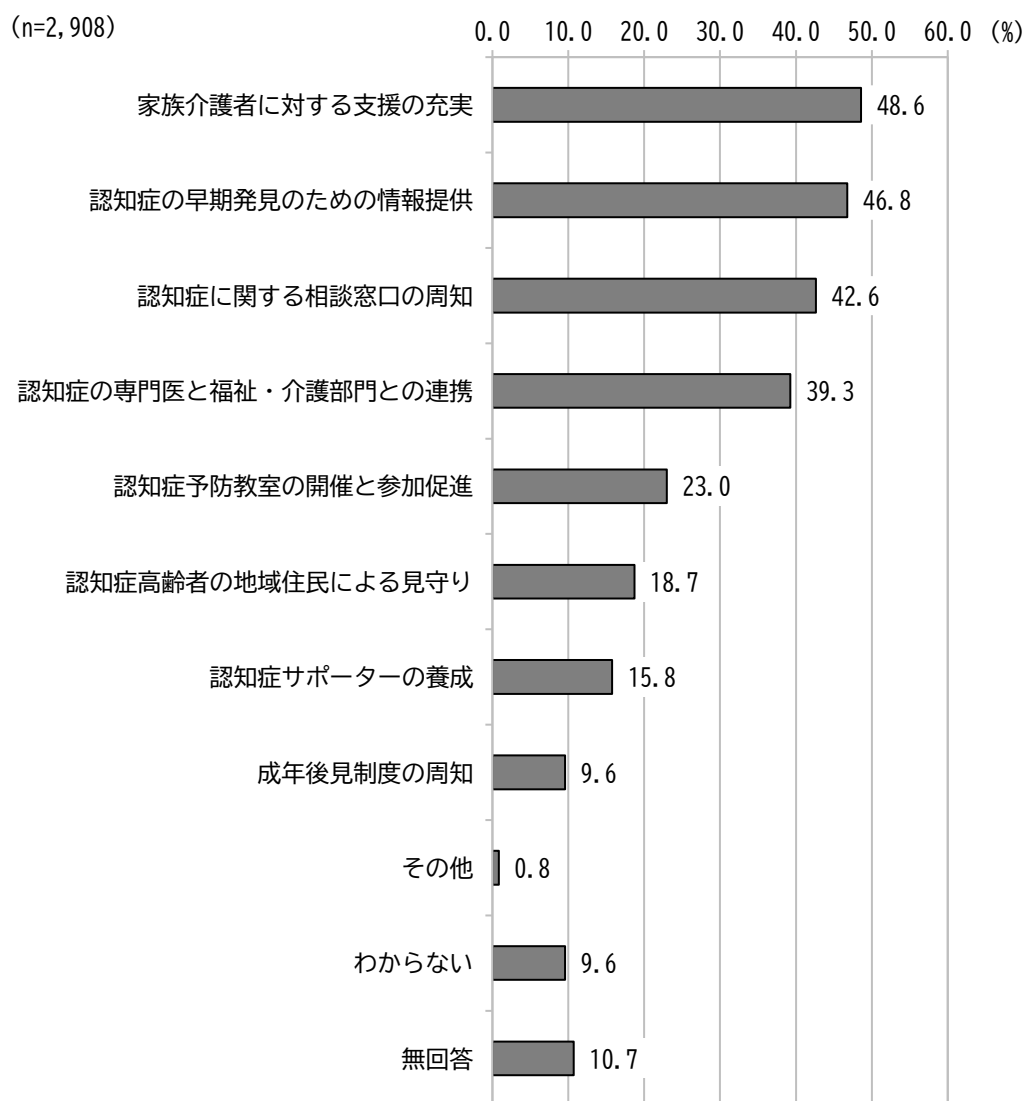
「はい」と回答した割合が5.7%、「いいえ」と回答した割合が92.8%となっている。



(n=931)

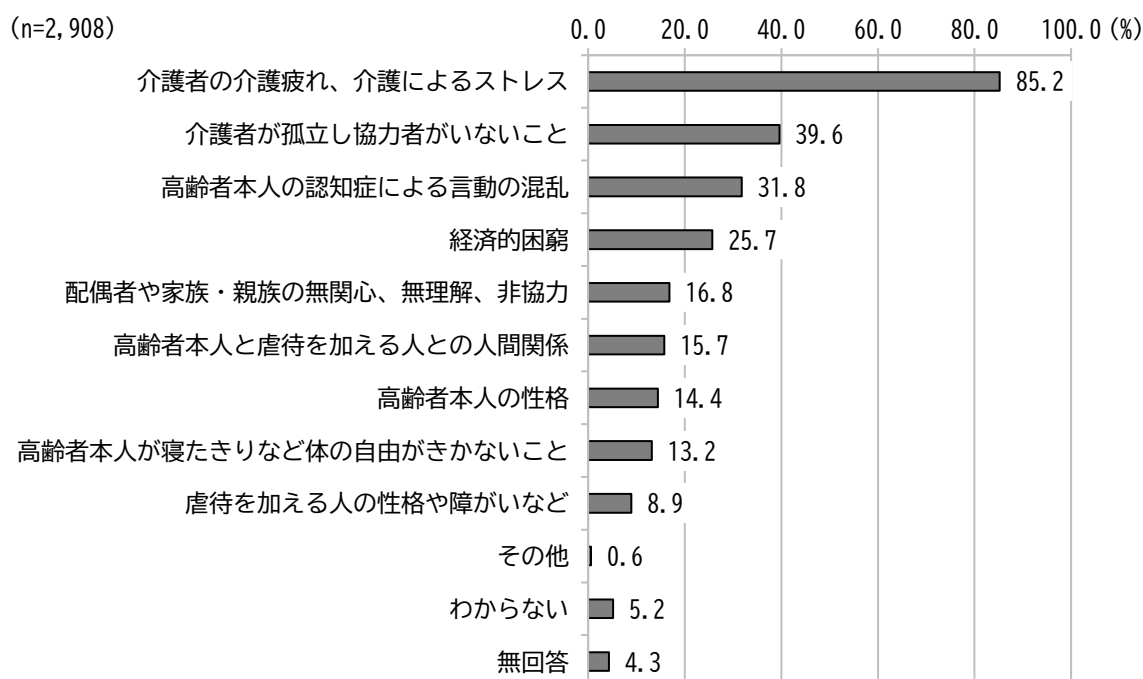
(5) あなたは、認知症の共生と予防についてどのような取組を充実・強化していくことが重要だと思いますか（いくつでも）

「家族介護者に対する支援の充実」と回答した割合が48.6%と最も多く、次いで「認知症の早期発見のための情報提供」（46.8%）、「認知症に関する相談窓口の周知」（42.6%）、「認知症の専門医と福祉・介護部門との連携」（39.3%）の順となっている。



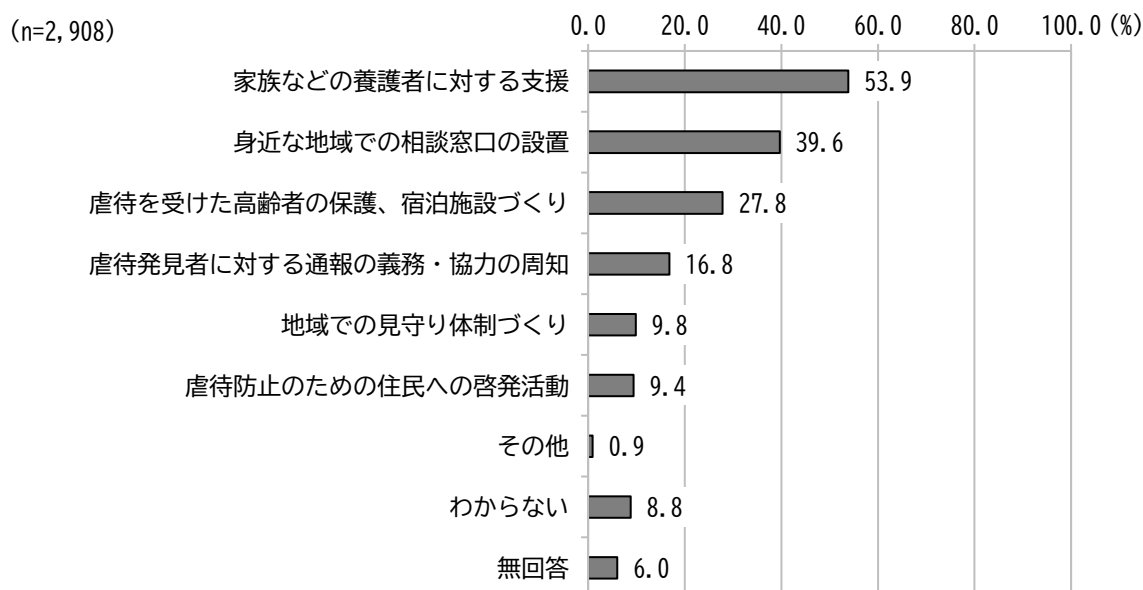
(6) 最近、家庭や施設において高齢者に対する虐待が問題化しています。家庭で高齢者虐待が起きる要因は何だと思われますか。原因として大きいと思われるものを選んでください(3つまで)

「介護者の介護疲れ、介護によるストレス」と回答した割合が85.2%と最も多く、次いで「介護者が孤立し協力者がいないこと」(39.6%)、「高齢者本人の認知症による言動の混乱」(31.8%)の順となっている。



(7) あなたは、高齢者虐待防止のためにどのような取組みが必要だと思いますか。重要と思われるものを選んでください(2つまで)

「家族などの養護者に対する支援」と回答した割合が53.9%と最も多く、次いで「身近な地域での相談窓口の設置」(39.6%)、「虐待を受けた高齢者の保護、宿泊施設づくり」(27.8%)の順となっている。



Ⅱ-1. 調査の概要【在宅介護実態調査】

1 調査目的

本調査は、令和6年（2024年）3月に策定した「城陽市高齢者保健福祉計画・第9期城陽市介護保険事業計画」の計画期間が令和6年度（2024年度）から令和8年度（2026年度）までであることから、見直しを行うにあたり、要介護（要支援）認定を受けている方及びその介護者を対象に、現在の介護の状況、介護者の就労状況をお伺いし、計画の見直しの基礎資料とするために実施したものです。

2 実施要領

【聞き取り調査】

（1）調査地域

城陽市内全域

（2）調査対象

在宅で生活をする要支援・要介護認定を受けている方のうち、調査期間に更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受けた方

（3）調査方法

要介護認定の際に行う訪問調査とあわせて、訪問調査員が調査項目を聞き取り

（4）調査基準日

調査日時点

（5）調査期間

令和7年（2025年）11月26日（水）～令和8年（2026年）1月30日（金）

【郵送調査】

（1）調査地域

城陽市内全域

（2）調査対象

在宅で生活をする要支援・要介護認定を受けている方のうち、令和7年（2025年）1月から令和7年（2025年）9月に更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受けた方

（3）調査方法

郵送による配布・回収

（4）調査基準日

調査日時点

（5）調査期間

令和7年（2025年）11月26日（水）～令和7年（2025年）12月26日（金）

3 回収状況

有効回収数 537 件 （聞き取り調査 77 件、郵送調査 460 件）

4 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- 図表中の「n（number of case の略）」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

5 調査結果の概要

【A 票】本人への聞き取りについて

- 家族構成については、「単身世帯」が約 3 割、「夫婦のみ世帯」が約 4 割となっています。
- 介護の状況については、家族や親族からの介護が「ほぼ毎日ある」が最も多く約 4 割となっています。主な介護者については、「子」が最も多く約 6 割となっています。主な介護者の年齢については、「50 代」が最も多く約 3 割となっており、次いで「60 代」、「70 代」、「80 歳以上」がいずれも約 2 割となっています。主な介護者が行っている介護等については、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が約 8 割、「外出の付き添い、送迎等」、「食事の準備（調理等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」がいずれも約 7 割となっています。介護を主な理由として過去 1 年間に仕事を辞めた家族や親族がいるかについては、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」と回答した割合が最も多く約 7 割となっています。
- 介護保険以外のサービス利用については、「利用していない」と回答した割合が最も多く約 6 割となっています。今後の在宅生活において必要と感じる支援・サービスについては、「特になし」と回答した割合が最も多く、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」がともに約 3 割となっています。
- 本人が抱えている傷病については、「認知症」と回答した割合が最も多く約 3 割となっています。訪問診療の利用については、「利用している」が約 1 割となっています。介護保険サービス（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）の利用については、「利用している」が約 6 割となっています。介護保険サービスを利用していない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」と回答した割合が最も多く約 5 割となっており、「本人にサービス利用の希望がない」が約 2 割となっています。日中の状況については、「誰かと一緒の場合が多い」と回答した割合が最も多く約 5 割となっており、「ほとんどひとりであることが多い」が約 4 割となっています。

【B 票】主な介護者もしくは本人への聞き取りについて

- 主な介護者の方の現在の勤務形態については、「働いていない」と回答した割合が最も多く約 5 割となっており、「フルタイムで働いている」、「パートタイムで働いている」と回答した割合 がともに約 2 割となっています。介護者の方の働き方の調整については、「特に行っていない」と回答した割合が最も多く約 4 割となっており、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が約 3 割となっています。介護者の方が仕事・介護を両立させるために効果があると思う勤め先からの支援については、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と回答した割合が最も多く約 4 割となっており、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」、「介護をしている従業員への経済的な支援」と回答した割合が約 3 割となっています。介護者の方が今後も働きながら介護を継続できるかについては、「問題はあるが、何とか続けていける」と回答した割合が最も多く約 6 割となっており、「問題なく、続けていける」が約 2 割となっています。
- 現在の生活の維持にあたって介護者の方が不安に思うことについては、「認知症状への対応」、「外出の付き添い、送迎等」が約 4 割となっており、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」が約 3 割となっています。
- サービス別の利用状況と今後の利用意向については、次表のとおりとなっています。
- 「利用しているが、もっと利用したい」と「利用していて、足りている」とを合わせて『サービスを利用している』の割合は、「介護系の通所サービス（通所介護）」が約 3 割、「介護系の訪問サービス（訪問介護）」、「医療系の訪問サービス（訪問看護、訪問リハビリ、居宅療養管理指導）」、「医療系の通所サービス（通所リハビリ）」が約 2 割となっています。また、「利用していないが、利用したい」の割合は、「医療系の通所サービス（通所リハビリ）」、「通い、訪問、泊まりを組み合わせたサービス（小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護）」が 2 割を超えています。

(%)

サービス種類	サービスを利用している			利用していないが、 利用したい	利用する 必要がない
	利用しているが、 もっと利用したい	利用していて、 足りている			
介護系の訪問サービス	10.2	12.1	22.3	14.3	39.3
医療系の訪問サービス	11.0	13.8	24.8	16.2	35.6
24時間や夜間対応のある 介護系の訪問サービス	2.4	3.0	5.4	16.9	50.8
24時間や夜間対応のある 医療系の訪問サービス	3.2	4.1	7.3	16.6	50.1
介護系の通所サービス	11.2	15.8	27.0	15.5	33.9
医療系の通所サービス	7.4	7.6	15.1	22.0	38.2
通い、訪問、泊まりを 組み合わせたサービス	5.2	3.9	9.1	21.8	42.6

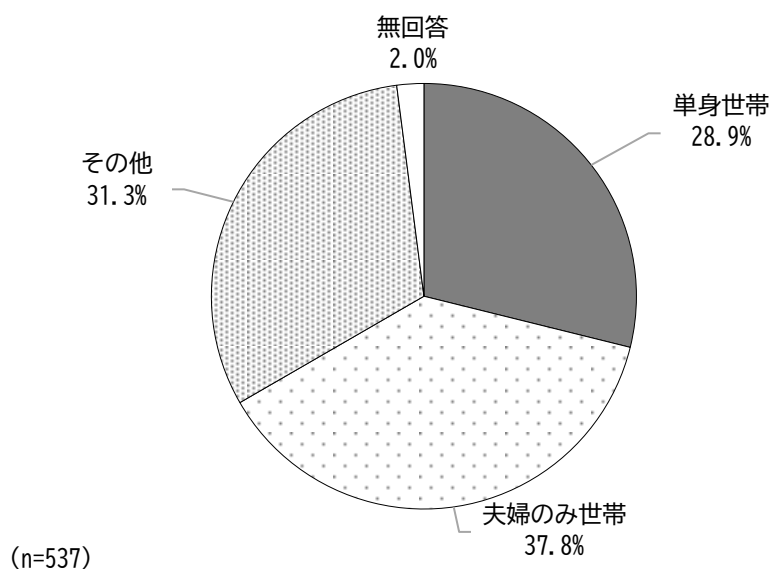
※それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、合計値が合致しない場合があります。

Ⅱ-2. 調査の結果【在宅介護実態調査】

【A 票】（本人への聞き取りについて）

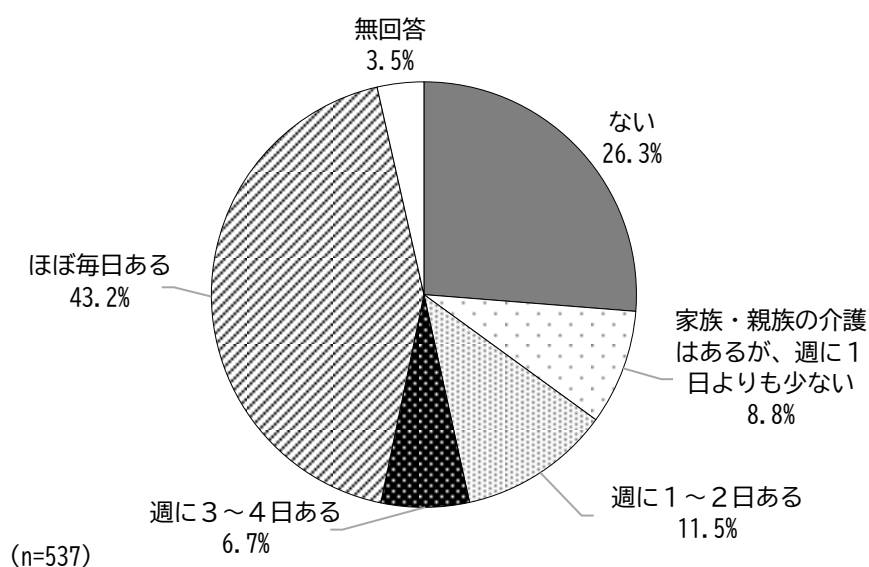
問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

「夫婦のみ世帯」と回答した割合が37.8%と最も多く、次いで「その他」（31.3%）、「単身世帯」（28.9%）の順となっている。



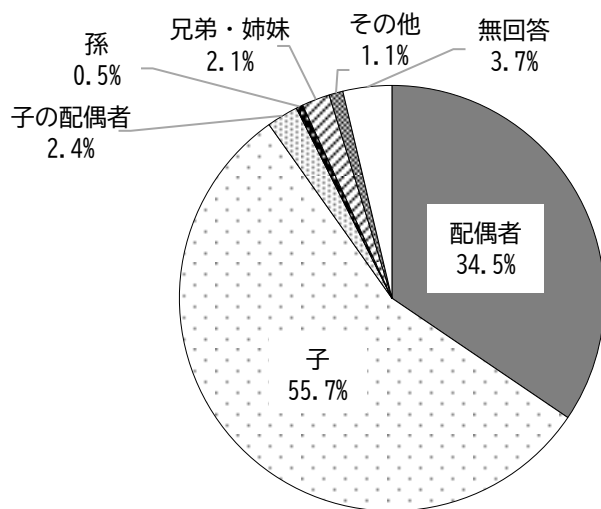
問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

「ほぼ毎日ある」と回答した割合が43.2%と最も多く、次いで「ない」（26.3%）、「週に1～2日ある」（11.5%）の順となっている。



問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

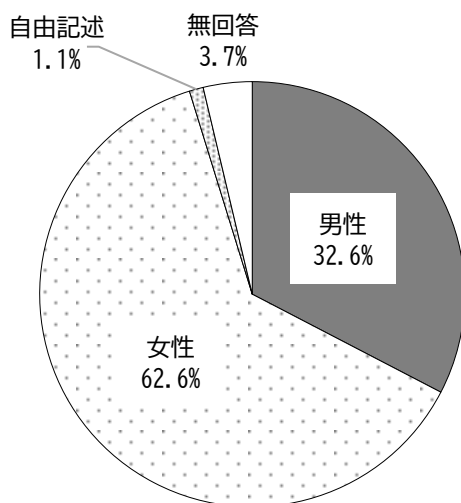
「子」と回答した割合が55.7%と最も多く、次いで「配偶者」（34.5%）、「子の配偶者」（2.4%）の順となっている。



(n=377)

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

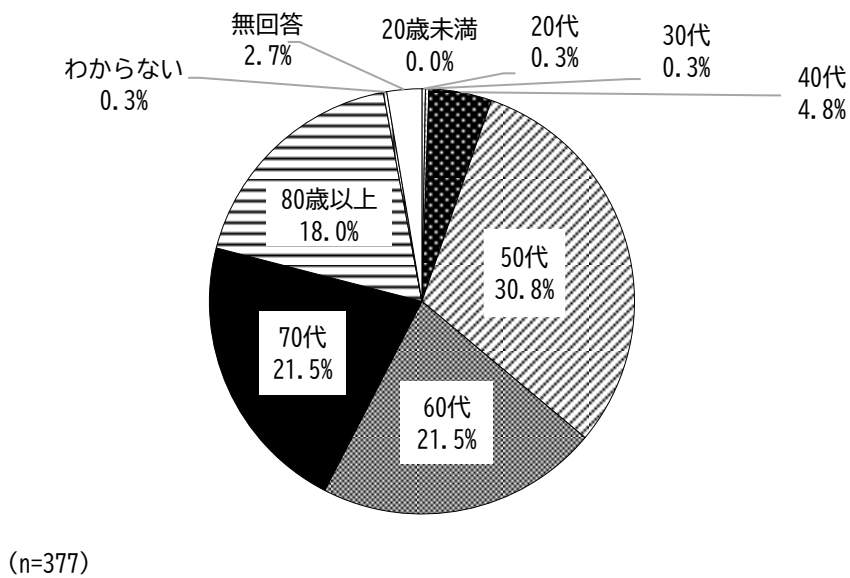
「男性」と回答した割合が32.6%、「女性」と回答した割合が62.6%となっている。



(n=377)

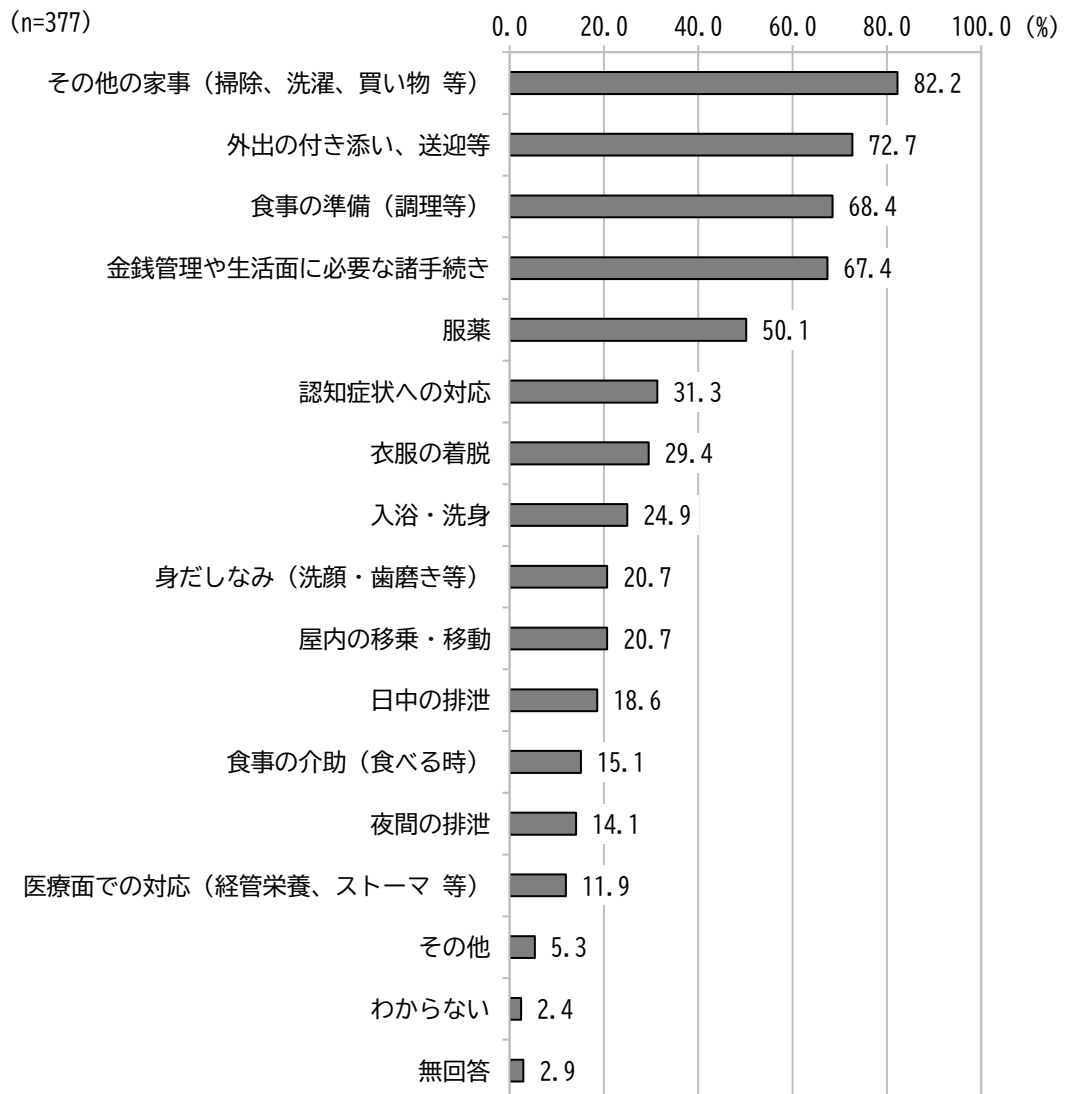
問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

「50代」と回答した割合が30.8%と最も多く、次いで「60代」、「70代」（ともに21.5%）、「80歳以上」（18.0%）の順となっている。



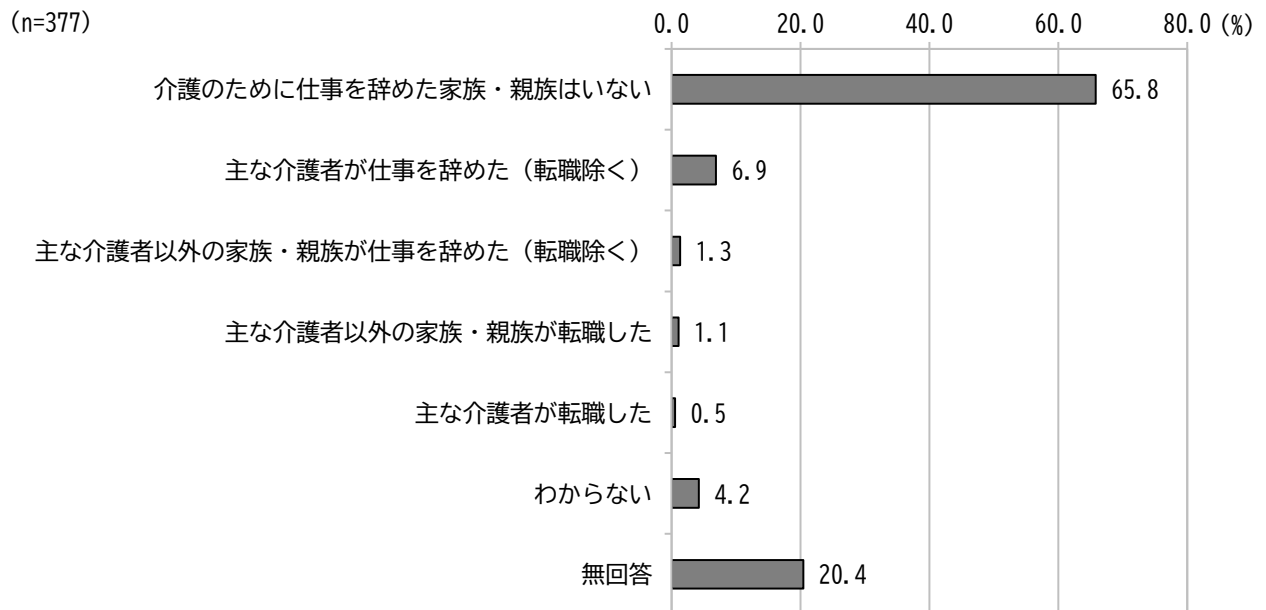
問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」と回答した割合が82.2%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（72.7%）、「食事の準備（調理等）」（68.4%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（67.4%）の順となっている。



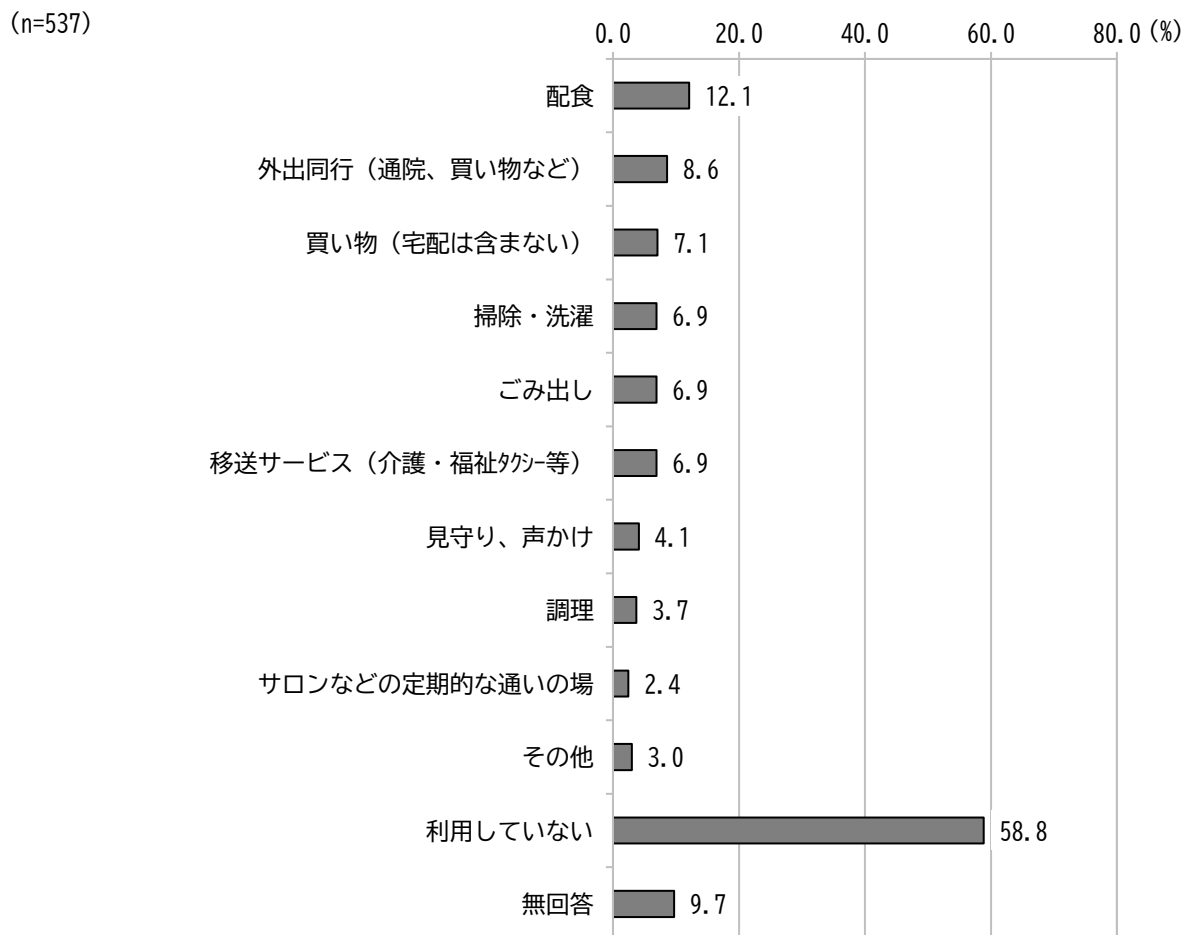
問7 ご家族やご親族の中で、調査対象者ご本人の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」と回答した割合が65.8%と最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（6.9%）の順となっている。



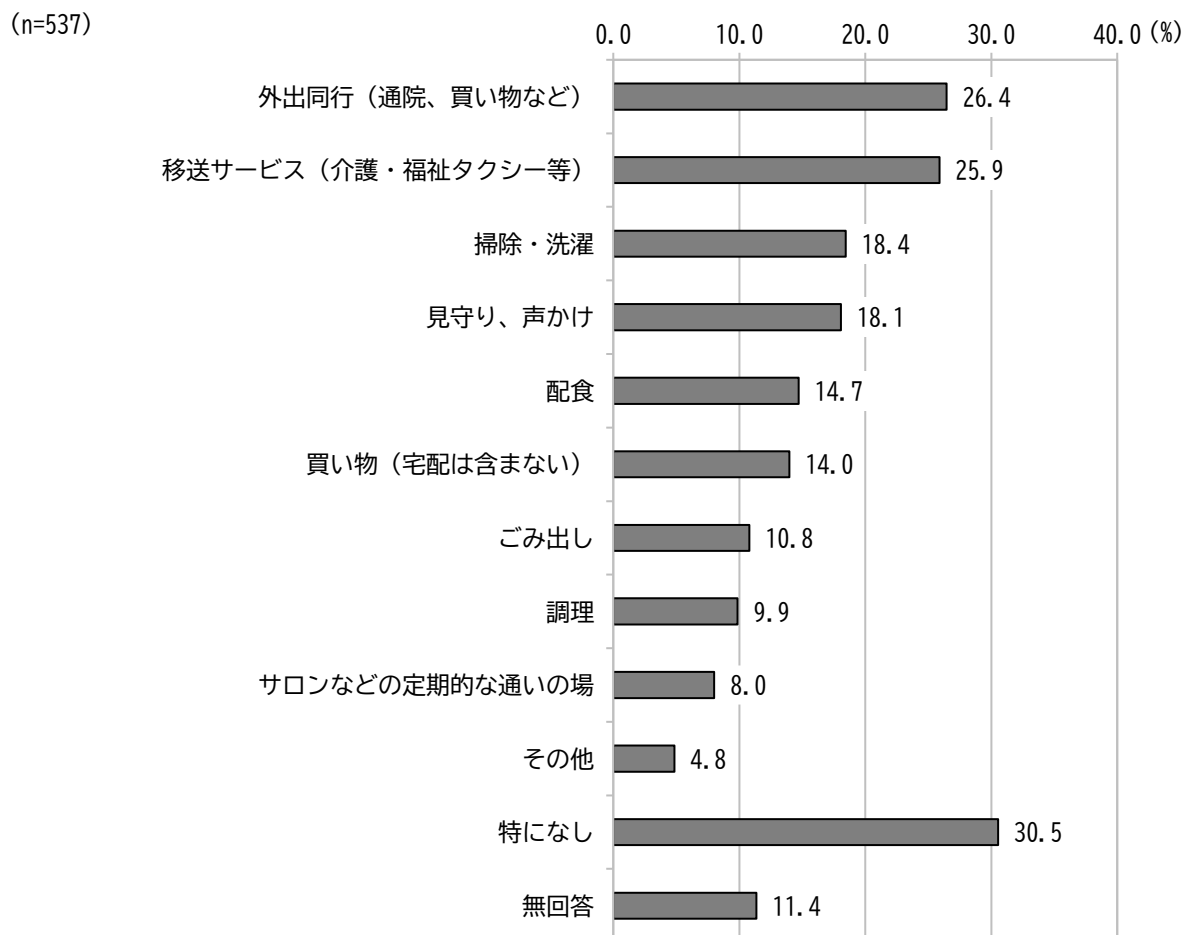
問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

「利用していない」と回答した割合が58.8%と最も多く、次いで「配食」（12.1%）、「外出同行（通院、買い物など）」（8.6%）の順となっている。



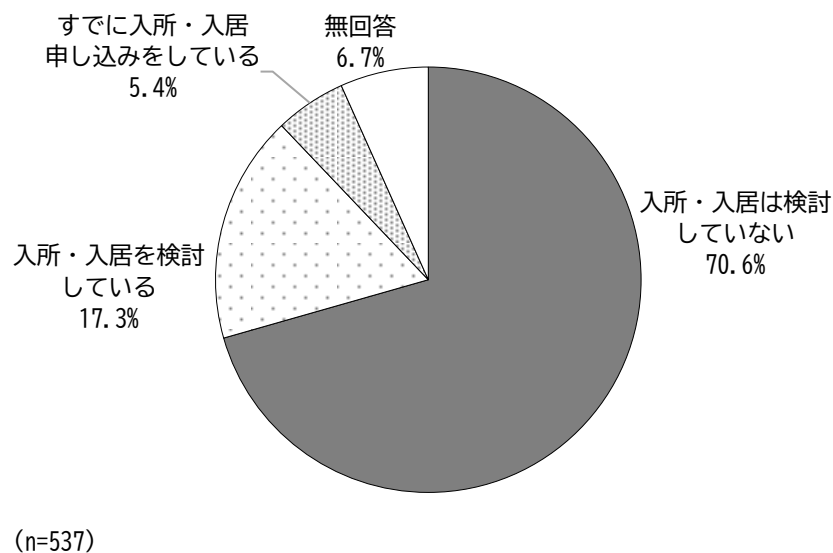
問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

「特になし」と回答した割合が30.5%と最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」（26.4%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（25.9%）の順となっている。



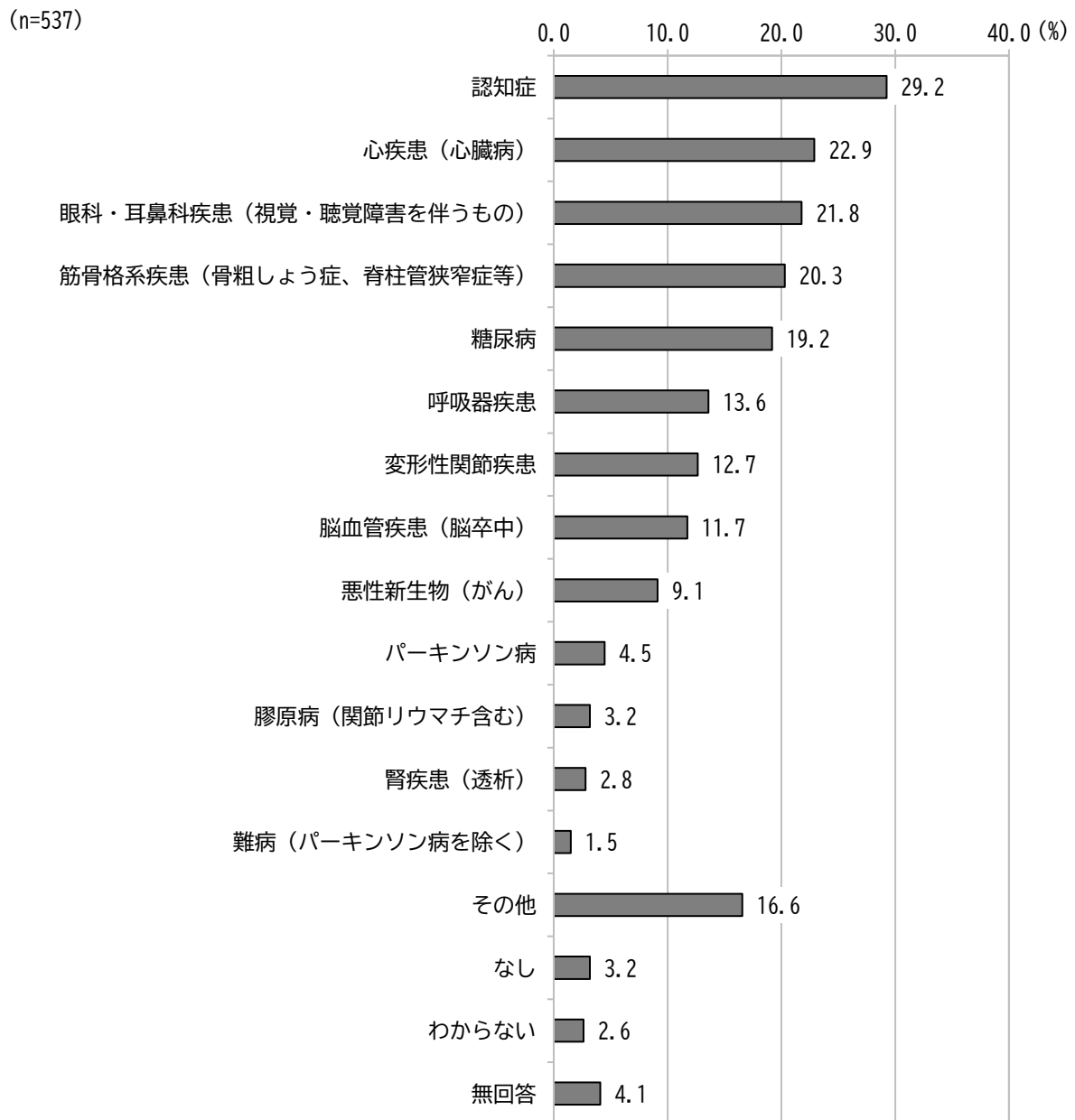
問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

「入所・入居は検討していない」と回答した割合が70.6%と最も多く、次いで「入所・入居を検討している」（17.3%）の順となっている。



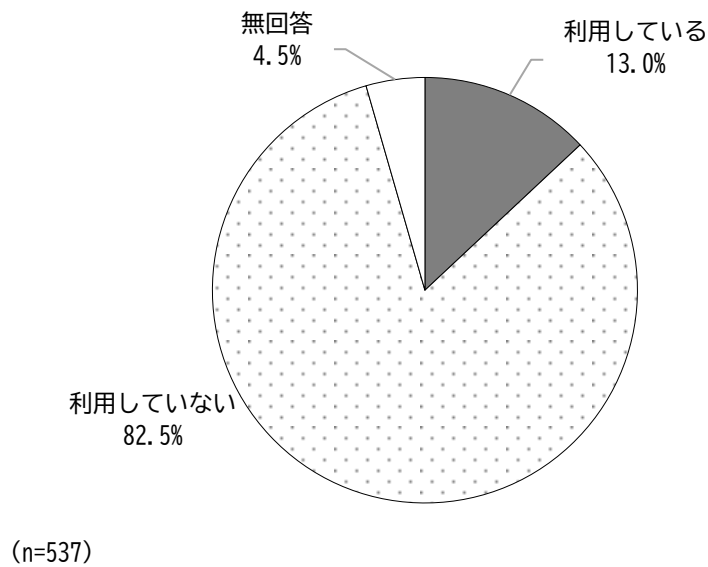
問 11 調査対象者ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

「認知症」と回答した割合が29.2%と最も多く、次いで「心疾患（心臓病）」（22.9%）、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」（21.8%）の順となっている。



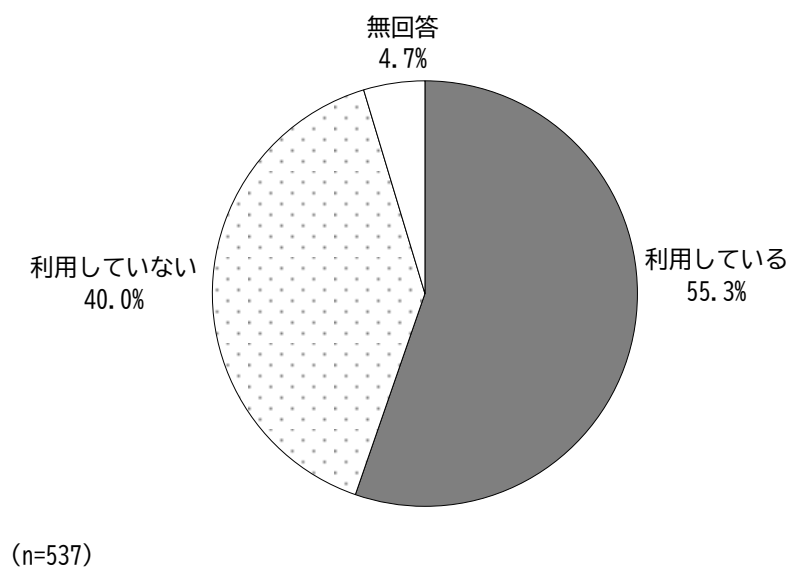
問 12 調査対象者ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

「利用している」と回答した割合が13.0%、「利用していない」と回答した割合が82.5%となっている。



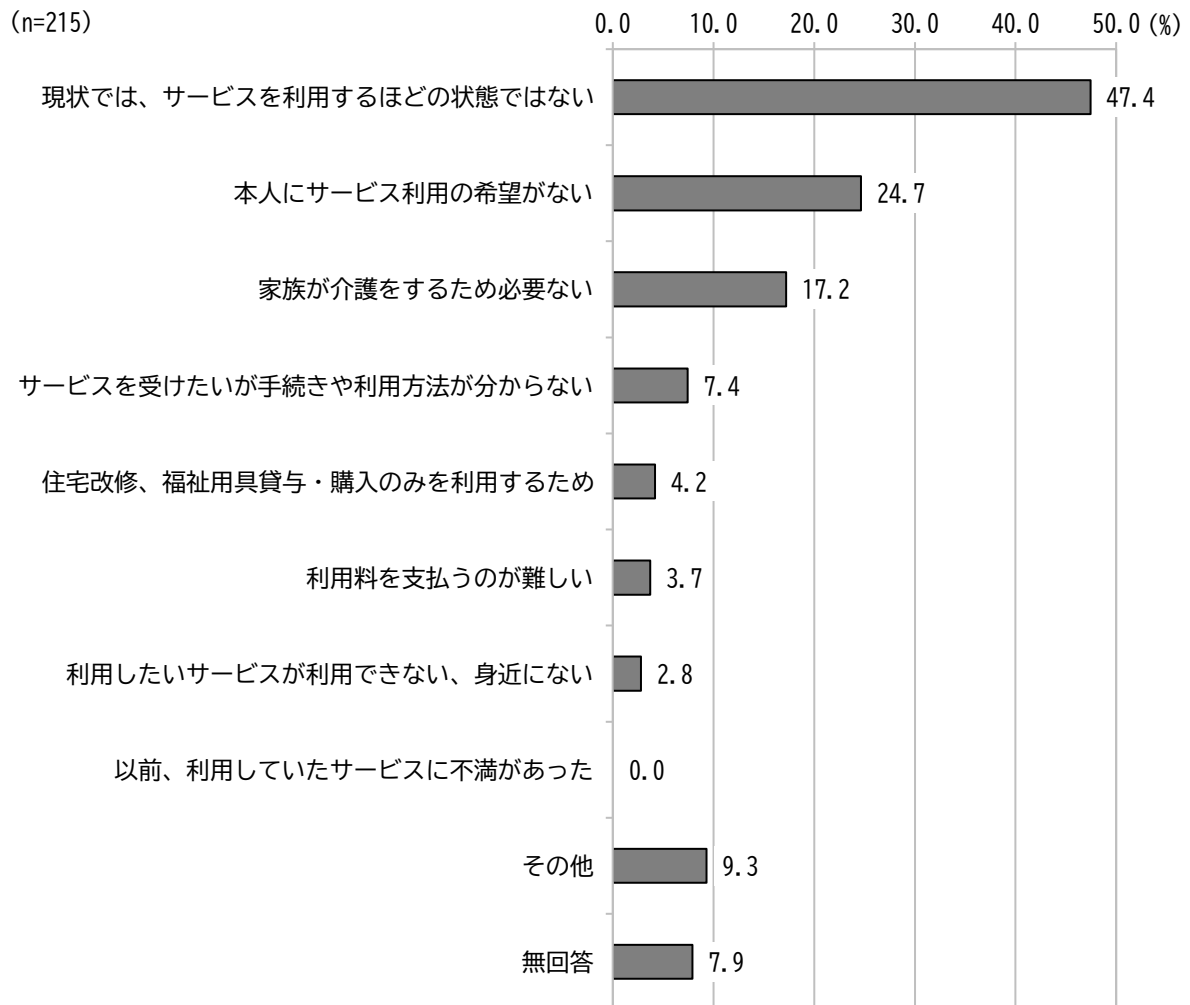
問 13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）

「利用している」と回答した割合が55.3%、「利用していない」と回答した割合が40.0%となっている。



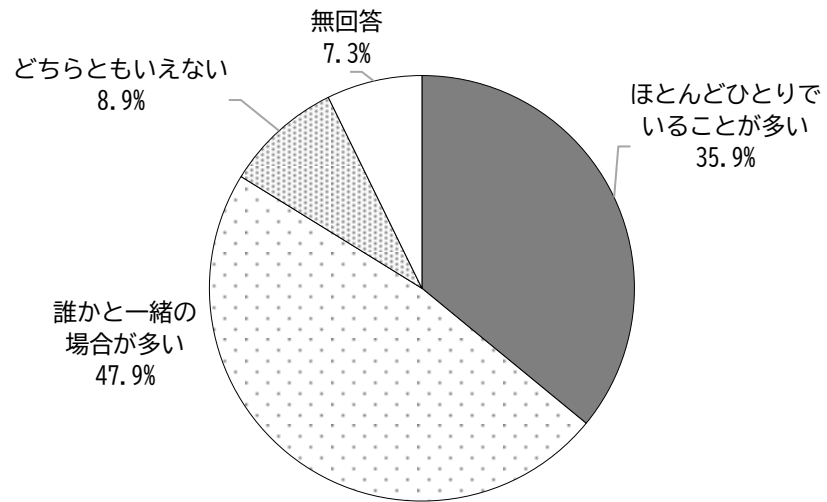
問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」と回答した割合が47.4%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」（24.7%）、「家族が介護をするため必要ない」（17.2%）の順となっている。



問 15 調査対象者ご本人は家族の勤めなどにより、昼間ひとりでいることが多いですか（1つを選択）

「誰かと一緒の場合が多い」と回答した割合が47.9%と最も多く、次いで「ほとんどひとりであることが多い」（35.9%）、「どちらともいえない」（8.9%）の順となっている。

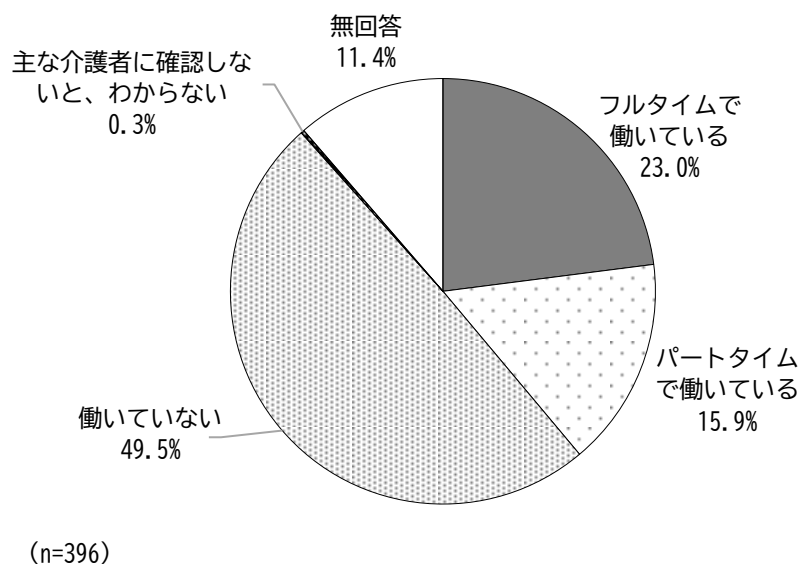


(n=537)

【B票】（主な介護者もしくは本人への聞き取りについて）

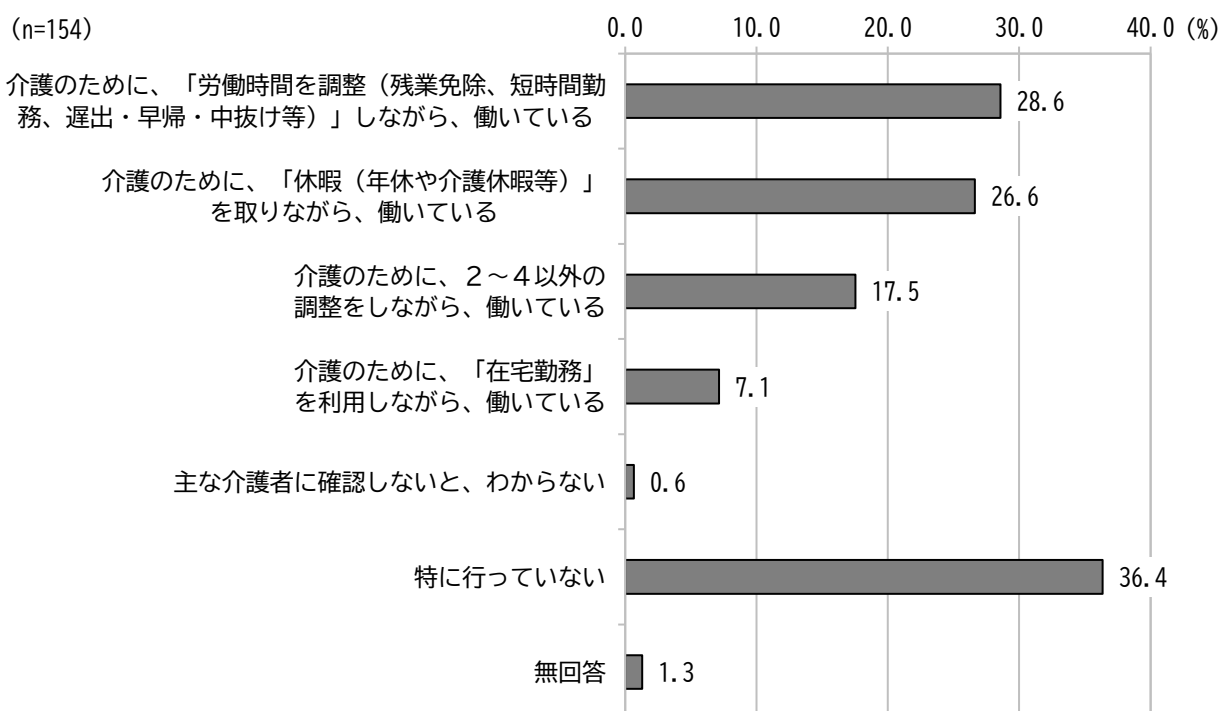
問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

「働いていない」と回答した割合が49.5%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」（23.0%）、「パートタイムで働いている」（15.9%）の順となっている。



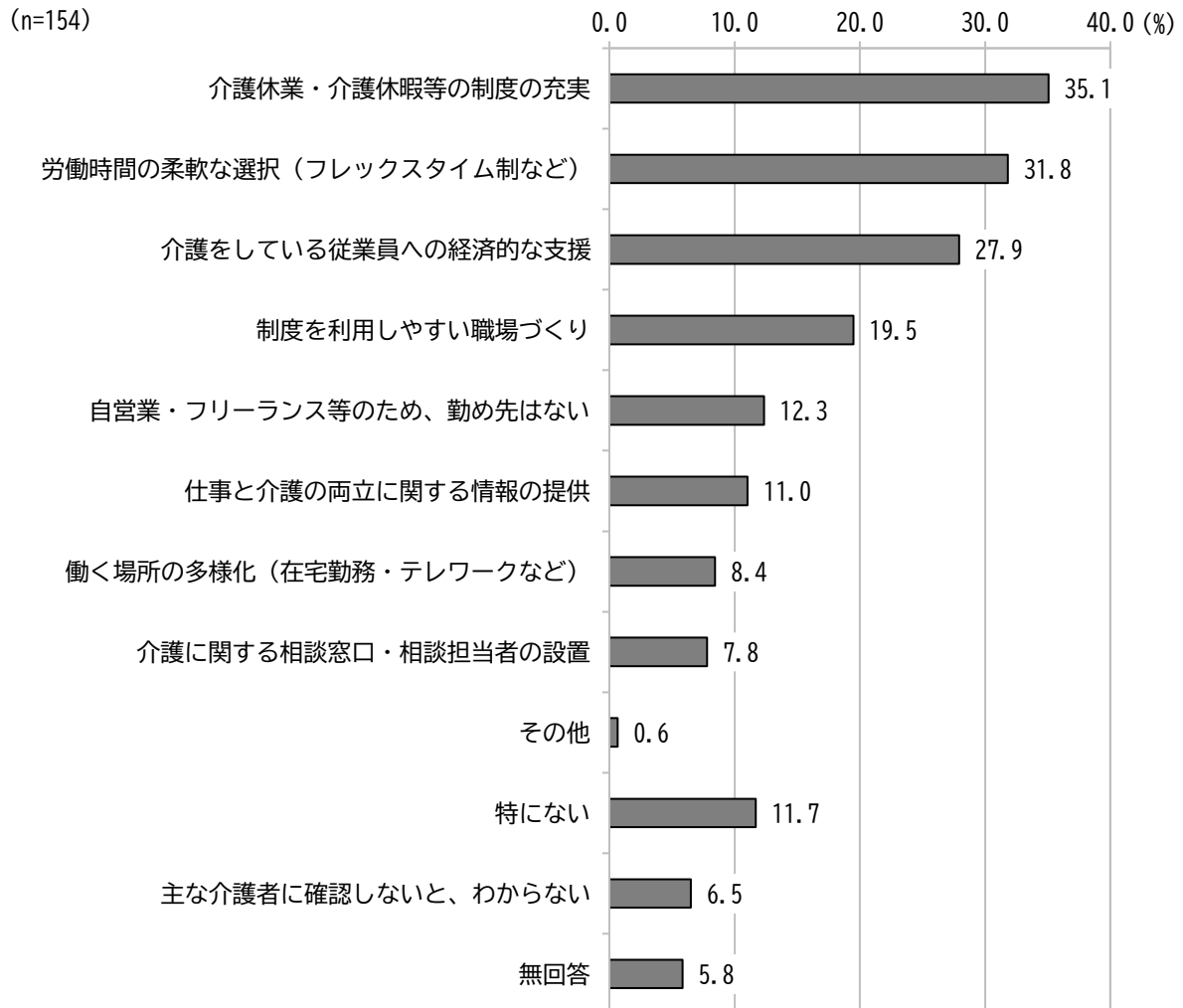
問2 問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

「特に行っていない」と回答した割合が36.4%と最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」（28.6%）、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」（26.6%）の順となっている。



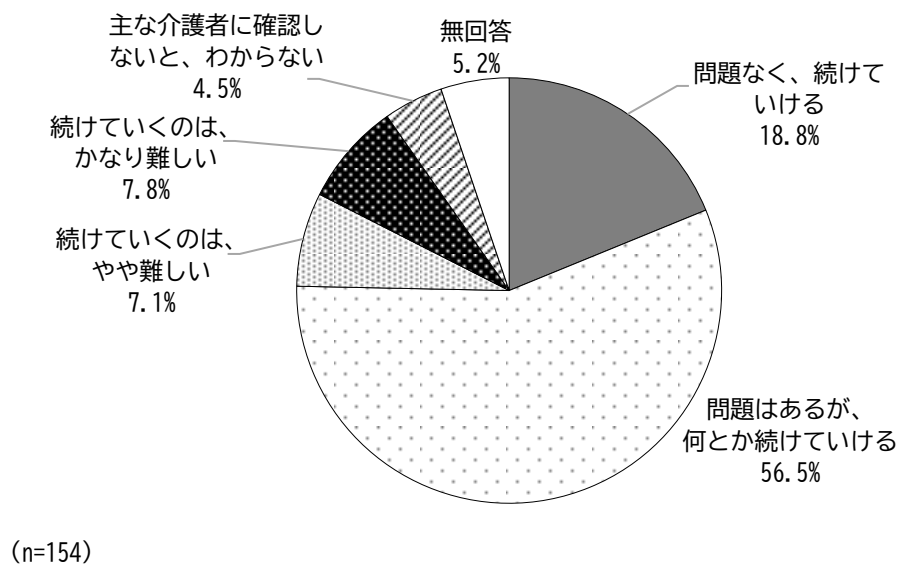
問3 問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と回答した割合が35.1%と最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」（31.8%）、「介護をしている従業員への経済的な支援」（27.9%）の順となっている。



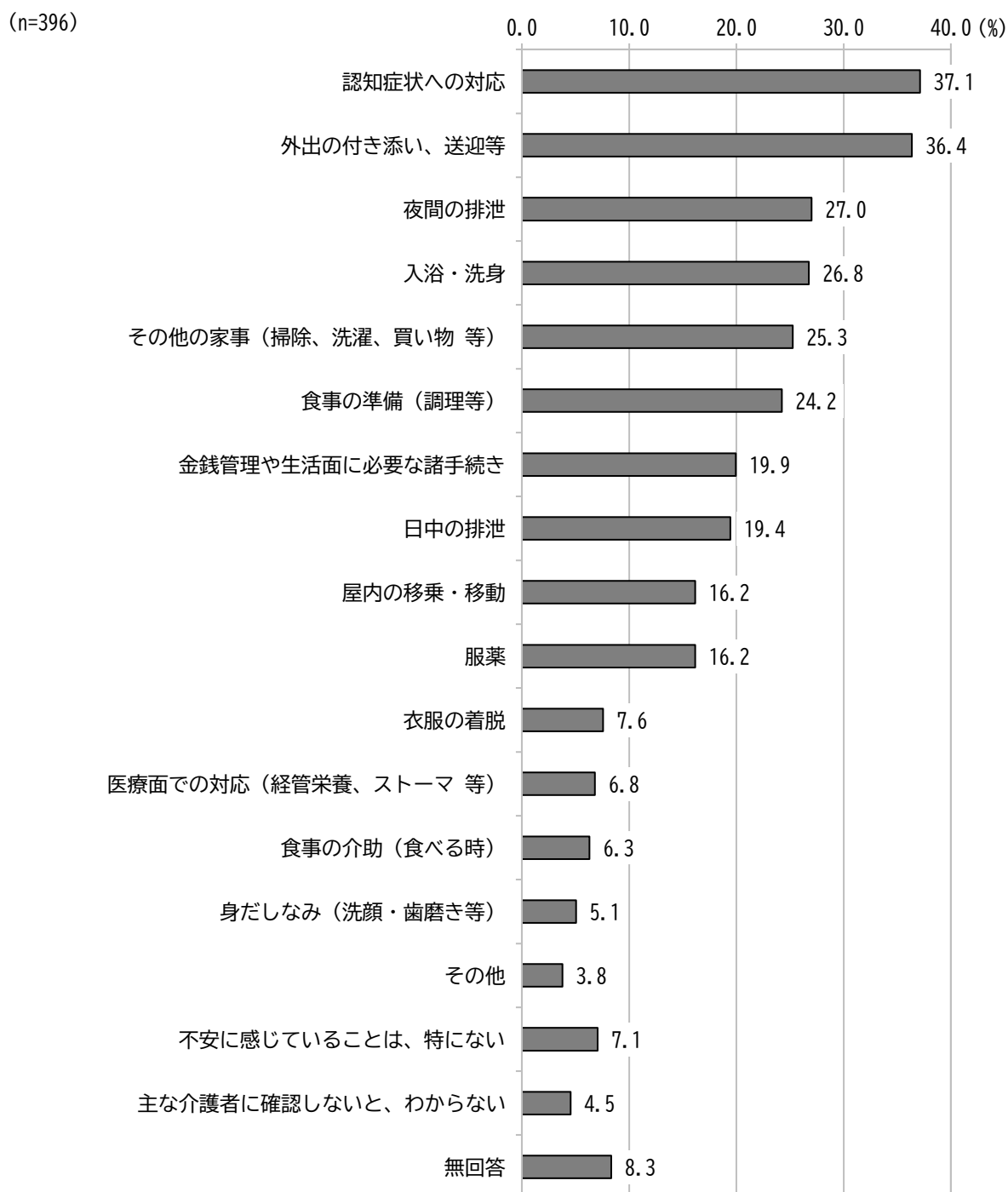
問4 問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

「問題はあるが、何とか続けていける」と回答した割合が56.5%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」（18.8%）、「続けていくのは、かなり難しい」（7.8%）の順となっている。



問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

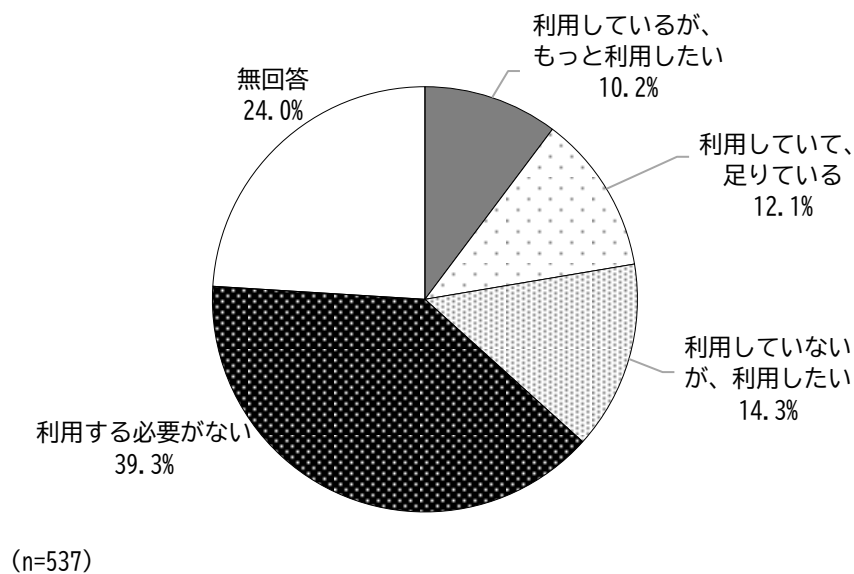
「認知症状への対応」と回答した割合が37.1%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（36.4%）、「夜間の排泄」（27.0%）、「入浴・洗身」（26.8%）の順となっている。



問6 調査対象者ご本人の現在のサービスの利用状況と、今後の利用意向をお答えください（それぞれのサービスにつき〇は1つ）

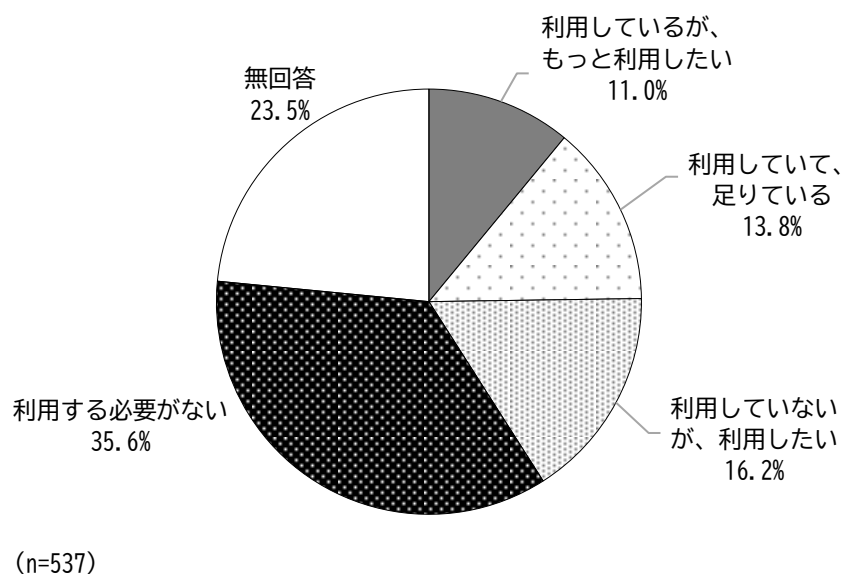
○ 介護系の訪問サービス（訪問介護）

「利用する必要がある」と回答した割合が39.3%と最も多く、次いで「利用していないが、利用したい」（14.3%）、「利用している、足りている」（12.1%）の順となっている。



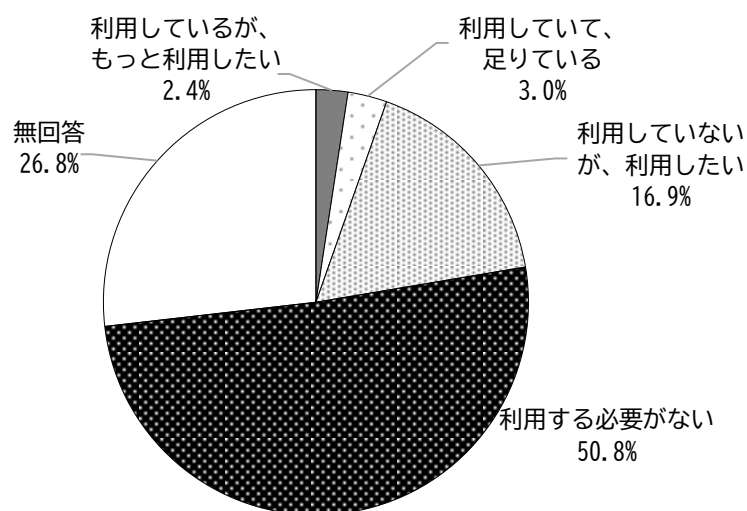
○ 医療系の訪問サービス（訪問看護、訪問リハビリ、居宅療養管理指導）

「利用する必要がある」と回答した割合が35.6%と最も多く、次いで「利用していないが、利用したい」（16.2%）、「利用している、足りている」（13.8%）の順となっている。



○ 24時間や夜間対応のある介護系の訪問サービス（夜間対応型訪問介護など）

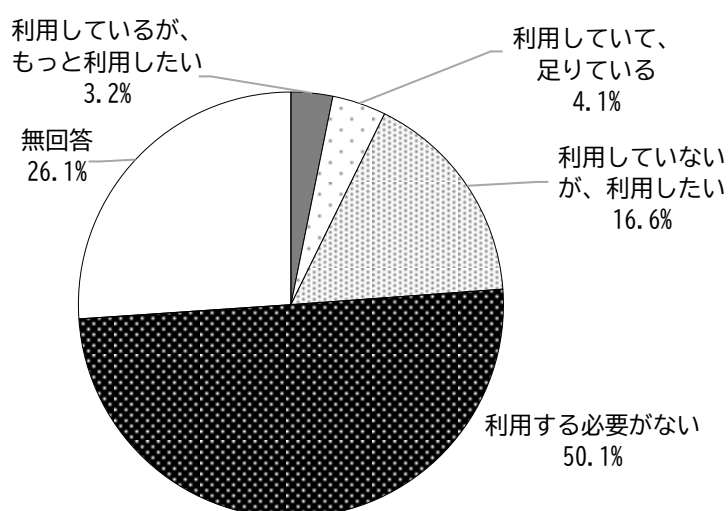
「利用する必要がある」と回答した割合が50.8%と最も多く、次いで「利用していないが、利用したい」（16.9%）、「利用していて、足りている」（3.0%）の順となっている。



(n=537)

○ 24時間や夜間対応のある医療系の訪問サービス（定期巡回・随時対応型訪問介護看護、訪問看護など）

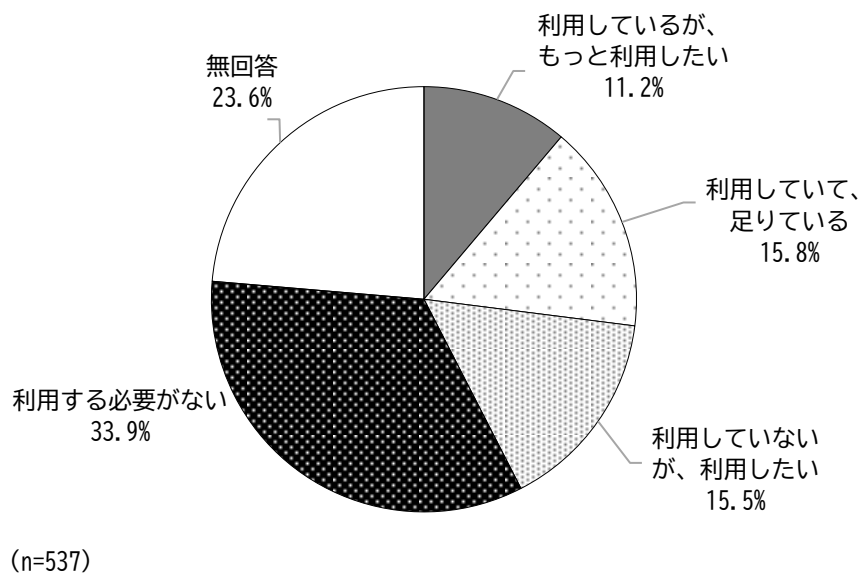
「利用する必要がある」と回答した割合が50.1%と最も多く、次いで「利用していないが、利用したい」（16.6%）、「利用していて、足りている」（4.1%）の順となっている。



(n=537)

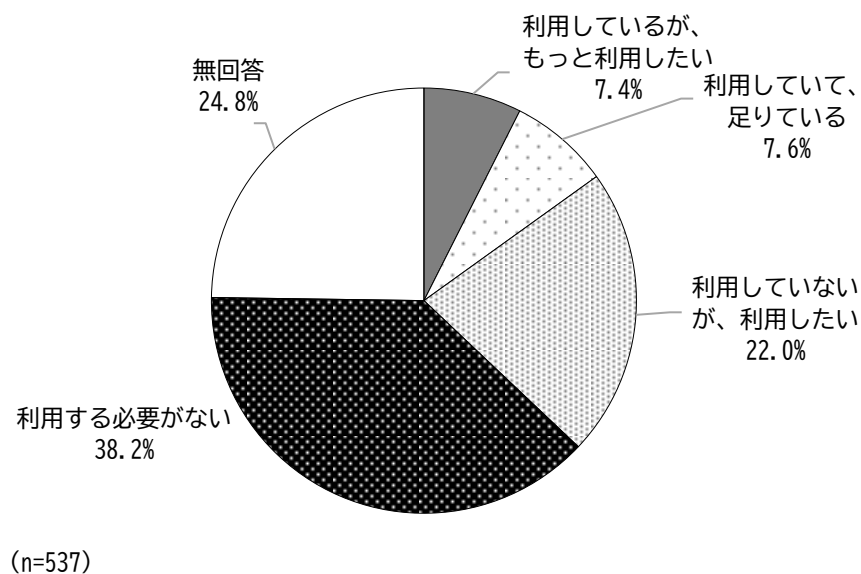
○ 介護系の通所サービス（通所介護）

「利用する必要がある」と回答した割合が33.9%と最も多く、次いで「利用していて、足りている」（15.8%）、「利用していないが、利用したい」（15.5%）の順となっている。



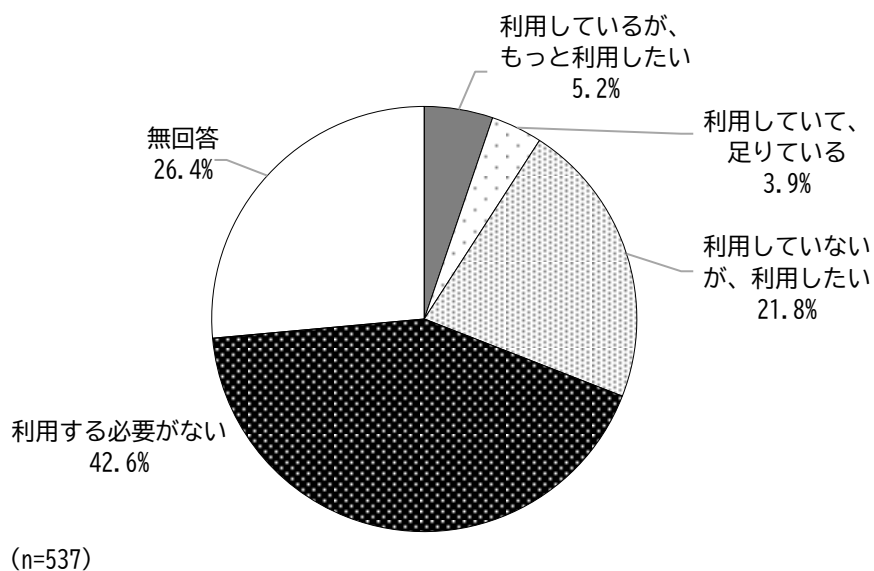
○ 医療系の通所サービス（通所リハビリ）

「利用する必要がある」と回答した割合が38.2%と最も多く、次いで「利用していないが、利用したい」（22.0%）、「利用していて、足りている」（7.6%）の順となっている。



○ 通い、訪問、泊まりを組み合わせたサービス（小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護）

「利用する必要がある」と回答した割合が42.6%と最も多く、次いで「利用していないが、利用したい」（21.8%）、「利用しているが、もっと利用したい」（5.2%）の順となっている。



城陽市介護保険事業計画等策定に関する
アンケート調査結果報告書

城陽市 福祉保健部

令和8年(2026年)7月発行

〒610-0195 城陽市寺田東ノ口16番地、17番地

電話 0774-56-4043
